

令和7年度 市政アンケート調査 第4回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
 - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の市民636人(就任時)
- ①選考方法: 住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
 - ②任期 : 令和7年4月4日から令和8年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 【案内: 郵送・メール、回答: 郵送・インターネット】
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

2. 第4回調査の概要

- (1) 調査時期
- 令和7年8月25日から9月8日まで
- (2) 調査対象者数
- 628人
- (3) 回答者数
- 523人
- (4) 有効回答率
83. 3%
- (5) 調査テーマ
- ①「選挙」について
 - ②「福岡市の姉妹都市交流」、「福岡アジア文化賞」について
 - ③「家庭ごみ」について

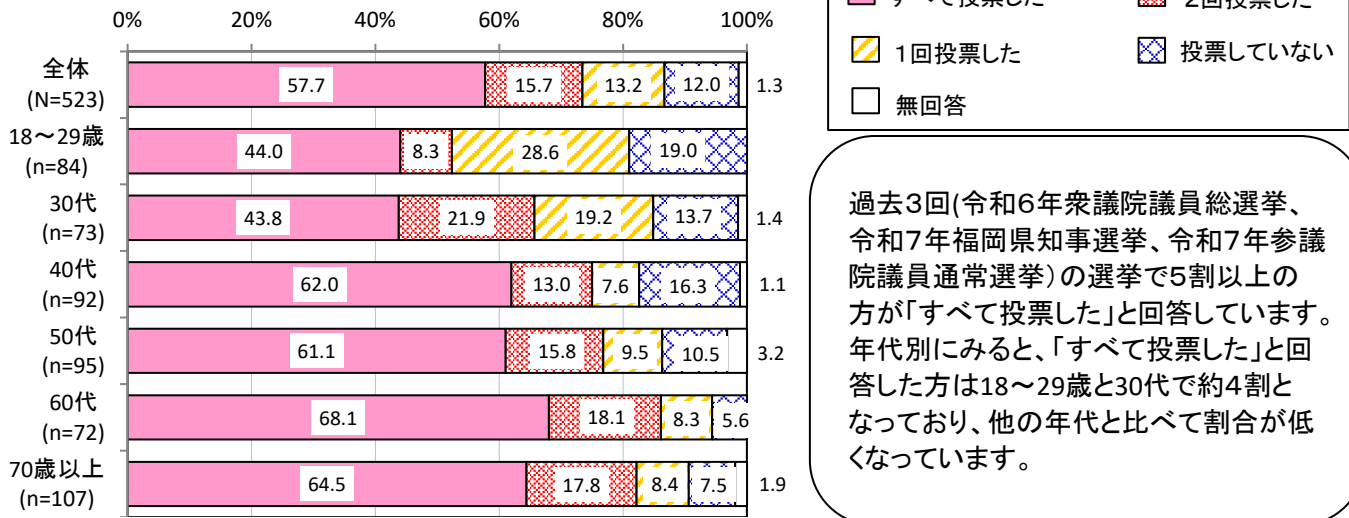
3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

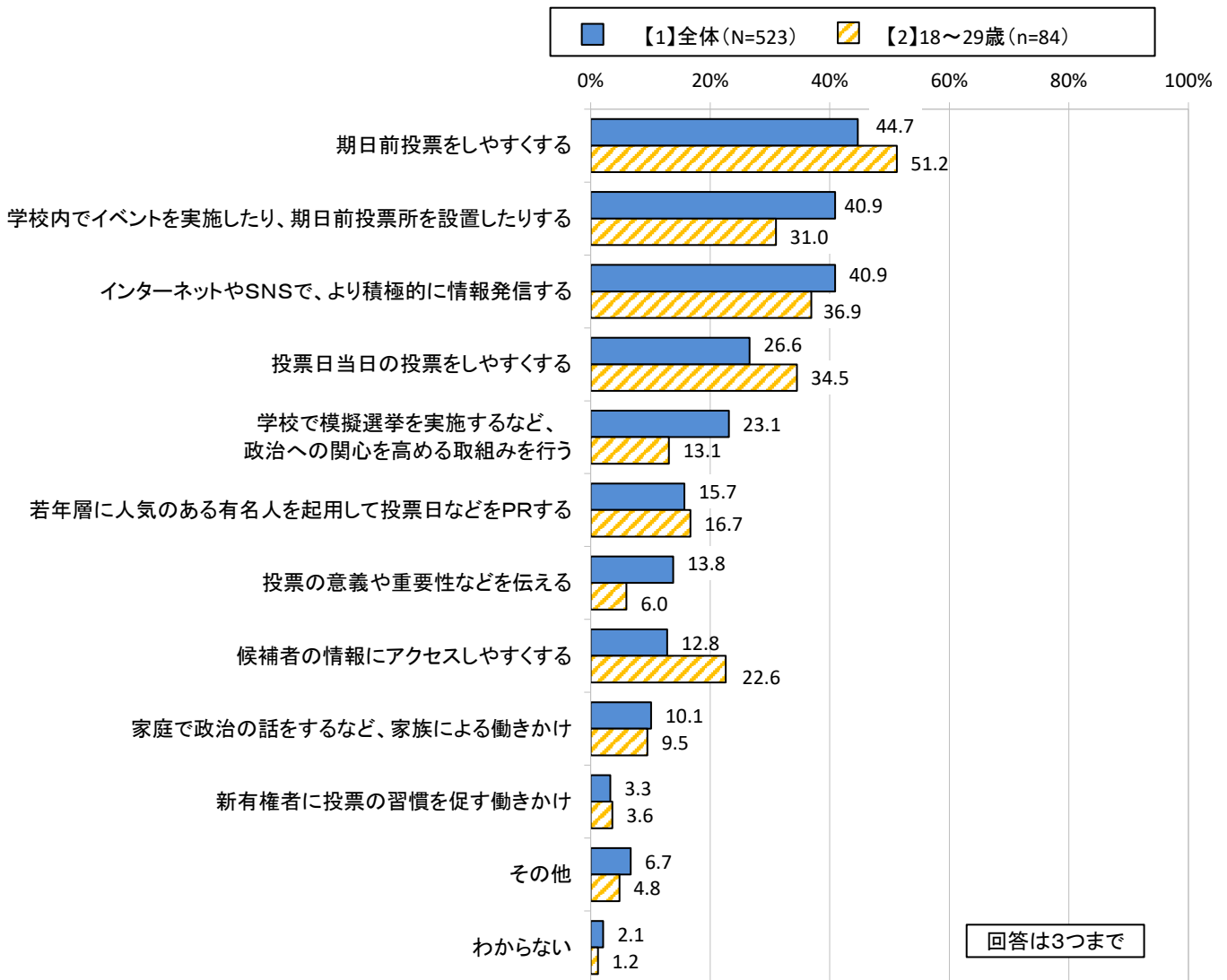
①「選挙」について(N=523)

※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したもの
 例:『優先したい』=「優先したい」+「どちらかといえば優先したい」

《過去3回の選挙での投票状況》



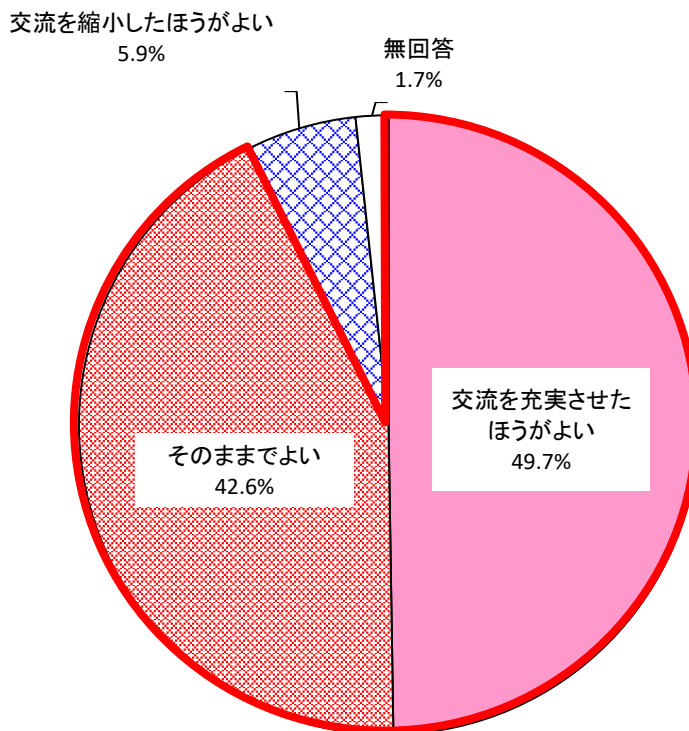
《若年層の投票率を向上させるためにはどのようなことが必要か》



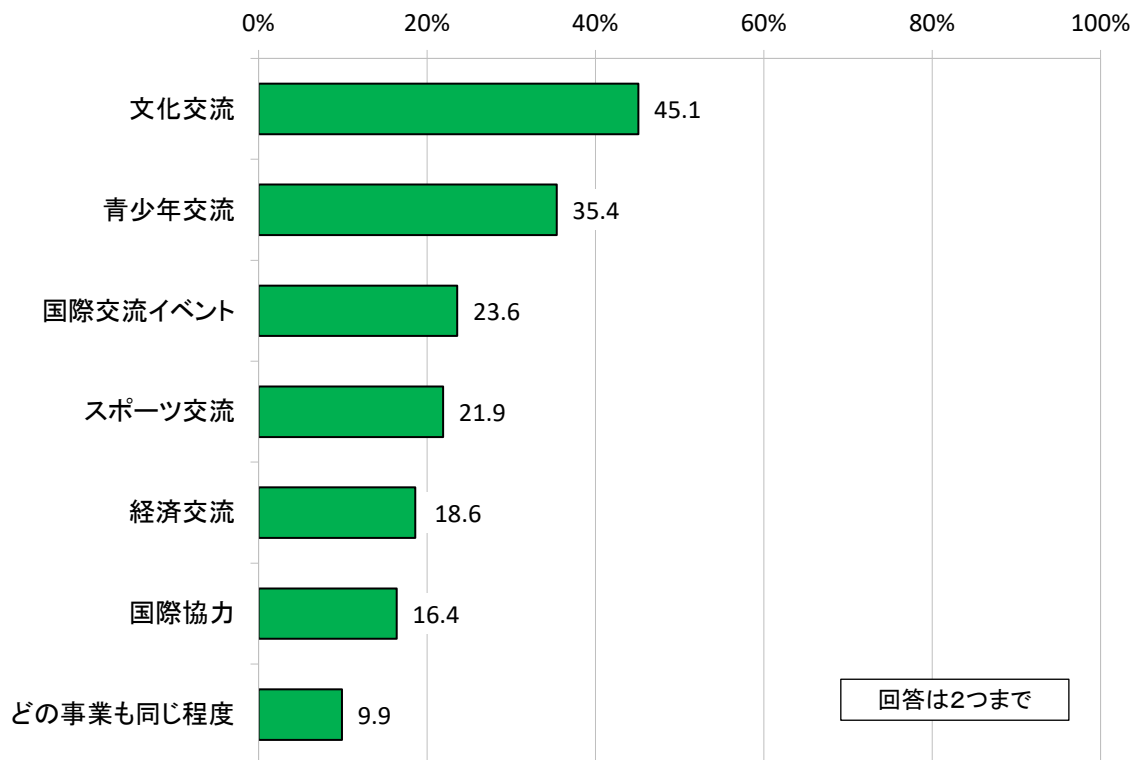
【1】「全体」、【2】「18~29歳」のいずれにおいても「期日前投票をしやすくする」と回答した方が最も多くなりました。項目別にみると、「候補者の情報にアクセスしやすくする」と回答した方は【2】22.6%が【1】12.8%よりも9.8ポイント高くなりました。

②「福岡市の姉妹都市交流」、「福岡アジア文化賞」について(N=523)

《今後の福岡市と姉妹都市との交流について》

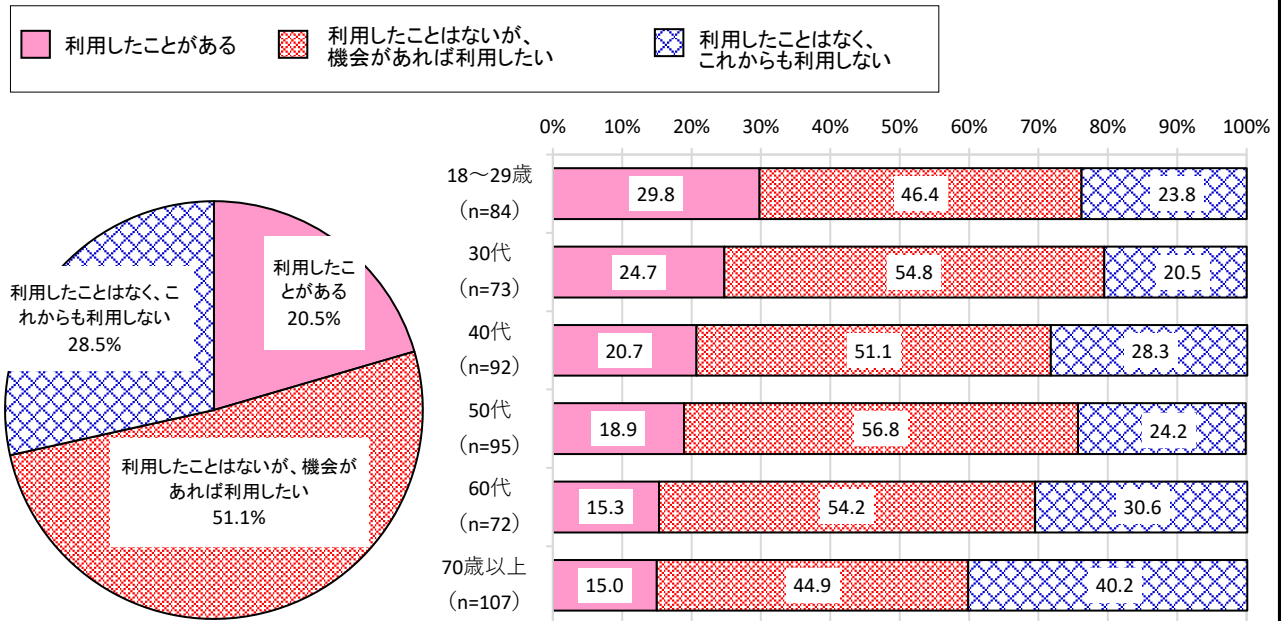


《姉妹都市交流事業のうちどの事業に力を入れるべきか》(n=483)



③「家庭ごみ」について(N=523)

《「ふくレジ」※の利用経験、需要》

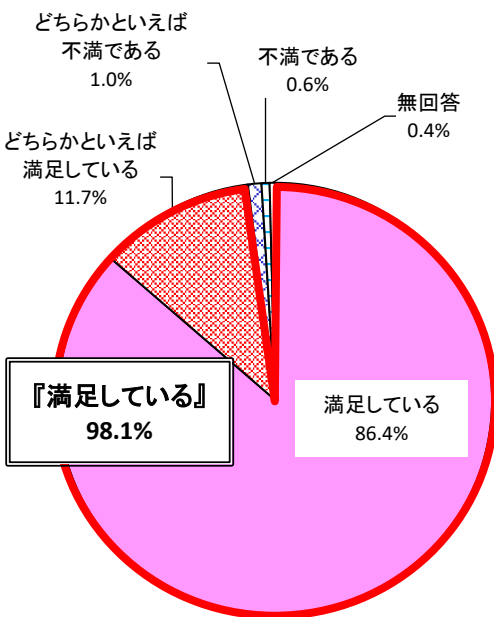


「ふくレジ」を「利用したことがある」と回答した方は全体の20.5%でした。
年代別にみると18～29歳で最も高く、29.8%となりました。

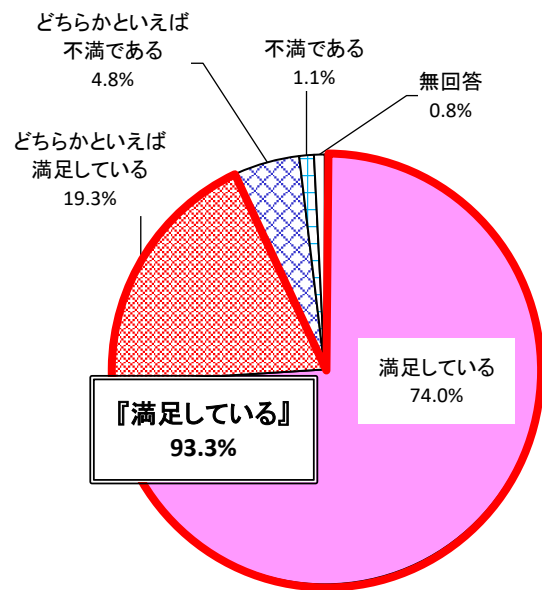
※「ふくレジ」とは
福岡市では、令和6年11月から、コンビニやスーパー等で家庭用燃えるごみ指定袋として使えるレジ袋「ふくレジ」(10Lと15L)の販売を開始しました。



《夜間収集についてどう感じているか》



《戸別収集についてどう感じているか》



夜間収集について『満足している』と回答した方は98.1%でした。
また、戸別収集について『満足している』と回答した方は93.3%でした。

第4回市政アンケート調査

■調査期間	令和7年8月25日～9月8日
■調査数	628件
■回答数	523件
■有効回答率	83.3%

〔テーマ・担当課〕

1. 「選挙」について
(担当課：選挙管理委員会 選挙課)
2. 「福岡市の姉妹都市交流」、「福岡アジア文化賞」について
(担当課：総務企画局 国際交流課、アジア連携課)
3. 「家庭ごみ」について
(担当課：環境局 計画課)

調査協力員番号	
---------	--

※ 調査協力員番号は 封筒の宛名シール に記載しております。
(返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

お名前	
-----	--

(提出期限) 9月8日(月)までにポストに投函してください。

《「選挙」について》

選挙は間接民主制の基盤です。有権者は積極的に投票し、自分たちの意見を正しく政治に反映させることが大切です。しかしながら、近年における選挙の投票率は低下傾向にあるため、福岡市では、選挙に関する情報の発信や、政治への関心を高めていただくための取り組みを行っております。

問1 あなたは、過去3回の選挙（令和6年10月27日衆議院議員総選挙、令和7年3月23日福岡県知事選挙、令和7年7月20日参議院議員通常選挙）で投票しましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=523）無回答 1.3

1 すべて投票した	→	問3へ	57.7
2 2回投票した	}	→	15.7
3 1回投票した			13.2
4 投票していない			12.0
		問2へ	

問2 《 問1で「2」「3」「4」と回答した方におたずねします。 》

投票していない理由は何ですか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。

（n=214）無回答 -

1 仕事や用事などで時間がないから	39.3
2 市外にいたから	13.6
3 病気（看病を含む）、または体調が悪いから	16.4
4 投票に行くのが面倒だから	13.1
5 投票所が遠い（不便、わからない）から	2.8
6 投票日を知らない、または忘れるから	7.0
7 適当な候補者がいないから	27.1
8 候補者に関する情報がわからないから	14.0
9 自分一人が投票しなくても選挙の結果に影響がないと思うから	15.0
10 選挙によって政治や暮らしに影響があると思わないから	6.1
11 政治や選挙には関心がないから	3.3
12 その他（具体的に： _____）	4.2

《 すべての方におたずねします。 》

問3 県知事選挙及び参議院議員通常選挙の際、福岡市では投票日や投票制度などの広報を実施しましたが、あなたが気付いたものは次のうちどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(N=523) 無回答 -

1	市の関連施設に掲出したポスター（候補者のポスターは除く）	42.4
2	市の関連施設に掲出したのぼり	18.0
3	市役所・区役所・出張所に掲出した横断幕、懸垂幕	17.6
4	商業施設（期日前投票所含む）での広報（ポスターの掲示、館内放送など）	28.5
5	市政だより	61.0
6	投票所入場整理券（はがき）	68.1
7	啓発動画（博多駅ビジョン）	3.3
8	選挙に関するホームページ	5.7
9	福岡市SNS（X（旧 Twitter）、Facebook、Instagram 等）での広報	7.1
10	駅構内での広報（ポスター、放送、電光表示器など）	14.7
11	広報車の運行（候補者の選挙運動用自動車は除く）	13.0
12	啓発グッズ（ポケットティッシュ、ふきんなど）の配布	1.7
13	メッセージカードの送付（県知事選挙のみ（18・19歳が対象））	0.6
14	その他（具体的に：)	2.5
15	気付いたものはない	3.6

問4 福岡市では、選挙が近くなると、投票日や投票制度などの広報を実施していますが、あなたが効果的だと思う選挙広報は次のうちどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(N=523) 無回答 -

1	市政だより（「せんきょかわら版」を含む）	50.7
2	テレビCM	62.0
3	ラジオCM	15.9
4	投票所入場整理券（はがき）	60.0
5	啓発動画（天神や博多駅の大型ビジョン）	19.5
6	選挙に関するホームページ	8.6
7	福岡市SNS（X（旧 Twitter）、Facebook、Instagram 等）での広報	24.5
8	インターネット検索サイトやSNSへの広告掲載	26.2
9	新聞への広告掲載	24.7
10	商業施設（期日前投票所含む）やコンビニエンスストアでの広報 （レジ広告、店内放送、ポスター、チラシなど）	37.1
11	電車・バス車内での広告掲示	42.6
12	駅構内での広報（ポスター、チラシ、放送、電光表示器など）	26.8
13	広報車の運行（候補者の選挙運動用自動車は除く）	12.0
14	模擬選挙などのイベント	4.6
15	大学や高校内での広報（ポスター、チラシ、のぼりなど）	15.7
16	街路灯バナー広告	7.1
17	その他（具体的に：)	0.8

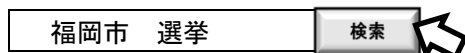
問5 あなたが選挙で投票するにあたり、必要だと思う情報は次のうちどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=523) 無回答 -

1	投票日	75.7
2	投票日当日の投票時間・場所	70.6
3	期日前投票の日時・場所	78.4
4	投票方法(投票の流れや持参物、投票用紙への記載内容など)	31.9
5	入院などの理由により、病院や老人ホームなどの施設で投票する制度の説明	25.0
6	出張などの理由により、市外で投票する制度の説明	22.4
7	体に障がいのある方などが郵便で投票する制度の説明	23.7
8	候補者に関する情報(政策など)	58.1
9	過去の選挙の投票結果や投票率	13.2
10	投票所の混雑状況に関する情報	13.4
11	投票の際に役立つ情報 (入場整理券がなくても投票できる、投票した人に投票済証を配布できるなど)	26.6
12	その他(具体的に:)	0.6
13	特にない	1.9

問6 いずれの選挙においても、全体の投票率と比較すると、20代の投票率は低くなっています。そこで、若年層の投票率を向上させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。あなたの考えに近いものを3つまで選んでください。(N=523) 無回答 7.3

1	投票日当日の投票をやすくする(投票所の増設など)	26.6
2	期日前投票をやすくする(投票所の増設、投票時間の延長など)	44.7
3	学校内でイベントを実施したり、期日前投票所を設置したりする	40.9
4	インターネットやSNSで、より積極的に情報発信する	40.9
5	若年層に人気のある有名人を起用して投票日などをPRする	15.7
6	候補者の情報にアクセスやすくする	12.8
7	投票の意義や重要性などを伝える(ポスター、チラシ、テレビCMなど)	13.8
8	学校で模擬選挙を実施するなど、政治への関心を高める取組みを行う	23.1
9	家庭で政治の話をするなど、家族による働きかけ	10.1
10	新有権者に投票の習慣を促す働きかけ(メッセージカードなど)	3.3
11	その他(具体的に:)	6.7
12	わからない	2.1

選挙制度や投票区・投票所一覧など選挙に関する情報については、
福岡市選挙管理委員会ホームページにてご覧いただけます。



明るい選挙キャラクター
選挙のめいすいくん

《 「福岡市の姉妹都市交流」、「福岡アジア文化賞」 について 》

福岡市は、世界中から人・投資・物・情報、そして夢が集まる、活力と存在感に満ちたアジアの拠点都市を目指し、国際化に関するさまざまな取り組みを行っています。

【 福岡市の国際交流（姉妹都市交流）について 】

福岡市では、国際化の推進や国際都市としての魅力向上のため、いろいろな国際交流を行っています。特に世界の8つの都市との間で実施している姉妹都市交流では、市民に海外と身近に交流するきっかけをつくることで、お互いの文化を理解・尊重し、信頼・協力関係を構築することにより、相互発展に寄与するための取り組みを行っています。

- 1 青少年交流 : 青少年訪問団の受入や派遣（海外の学校への体験入学、ホームステイなど）
- 2 スポーツ交流 : 国際親善スポーツ大会参加、海外の団体との交流など
- 3 文化交流 : 海外での日本文化の紹介、市立小学校での姉妹都市紹介プログラムの実施など
- 4 経済交流 : 国際ビジネス商談会や海外ビジネスセミナーへの参加など
- 5 国際協力 : 国際協力・国際貢献、研修員受け入れなど
- 6 国際交流イベント : アジアンパーティ（The Creators、福岡アジア文化賞）など



▲青少年交流



▲文化交流



▲経済交流



▲国際交流イベント

問7 あなたは、下記の都市が福岡市の姉妹都市であることを知っていますか。姉妹都市であると知っているものをすべて選んでください。(N=523) 無回答 -

1	オークランド市（アメリカ）	22.0
2	広州市（中国）	13.2
3	ボルドー市（フランス）	15.1
4	オークランド市（ニュージーランド）	20.3
5	イポー市（マレーシア）	2.7
6	釜山市（韓国）	31.7
7	アトランタ市（アメリカ）	7.1
8	ヤンゴン市（ミャンマー）	3.8
9	どの都市も知らない	50.5

福岡市は、現在8都市と姉妹都市を締結しています。

- オークランド市〔アメリカ〕（1962年締結）
- 広州市（1979年締結）
- ボルドー市（1982年締結）
- オークランド市〔ニュージーランド〕（1986年締結）
- イポー市（1989年締結）
- 釜山市（1989年行政交流都市締結、2007年姉妹都市締結）
- アトランタ市（1993年パートナーシップ都市締結、2005年姉妹都市締結）
- ヤンゴン市（2016年締結）

問8 今後の福岡市と姉妹都市との交流について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=523) 無回答 1.7

1	交流を充実させたほうがよい	} →	問9へ	49.7
2	そのままよい			
3	交流を縮小したほうがよい	→	問10へ	5.9

問9 << 問8で「1」「2」と回答した方におたずねします。 >>

福岡市が実施する姉妹都市交流事業のうち、どの事業に力を入れて取り組むべきだと思いますか。特にあてはまるものを2つまで選んでください。(n=483) 無回答 2.9

1	青少年交流	35.4
2	スポーツ交流	21.9
3	文化交流	45.1
4	経済交流	18.6
5	国際協力	16.4
6	国際交流イベント	23.6
7	どの事業も同じ程度	9.9

【 福岡アジア文化賞について 】

福岡市では、アジア地域の優れた文化の振興と相互理解および平和に貢献するため、1990年に市、学界、民間が一体となって「福岡アジア文化賞」を創設し、以来、令和6年度までに28か国・地域、127名の方々に賞をお贈りしてきました。これまで受賞された方は、長年に渡り異文化の理解と尊重を求める国際協力を実践してこられた中村哲氏（日本）や、後にノーベル平和賞を受賞されたムハマド・ユヌス氏（バングラデシュ）など、皆さま世界各地で活躍をされております。

今年は9月15日（月・祝）～17日（水）にかけて、授賞式や市民フォーラム、学校訪問を開催する予定としております。

【2025年（第35回）受賞者】



＜大賞＞
高良 倉吉氏
（歴史学者）



＜学術研究賞＞
ペク・ヨンソ氏
（歴史学者）



＜芸術・文化賞＞
ヴォ・チョン・ギア氏
（建築家）

《 すべての方におたずねします。 》

問10 あなたは、「福岡アジア文化賞」を知っていますか。また、主な行事*に参加したことはありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=523）無回答 -

※主な行事…授賞式、市民フォーラム(受賞者による講演、コンサート)、学校訪問、作品展示など

- | | | | |
|-------------------------------------|--------|----------|------|
| 1 参加したことがある
（オンライン視聴含む） | —————→ | 問11へ | 1.3 |
| 2 知っている（名前を聞いたことがある）が、
参加したことはない | —————→ | 問11、問12へ | 21.2 |
| 3 知らない | —————→ | 問13へ | 77.4 |

問11 ≪ 問10で「1」「2」と回答した方におたずねします。≫

「福岡アジア文化賞」についてどのようなことを知っていましたか。あてはまるものをすべて選んでください。(n=118) 無回答 0.8

1 福岡アジア文化賞の目的※1	30.5
2 授賞式が行われていること	65.3
3 市民フォーラム(受賞者による講演、コンサート等)が行われていること	38.1
4 学校訪問が行われていること	9.3
5 歴代受賞者による講演が行われていること	19.5
6 いずれの行事(「2」「3」など)も無料で参加できること	6.8
7 市民フォーラムがオンライン視聴可能となっていること	4.2
8 その他(具体的に:)	-
9 名前しか知らなかった	16.1

※1 福岡アジア文化賞の目的とは

アジアの多様な文化の保存と創造に顕著な業績を挙げた方に賞を贈ることにより、アジアの文化の価値を認識し、その文化を守り育てるとともに、アジアの人々が相互に学びあいながら、交流する基盤づくりに貢献する。

問12 ≪ 問10で「2」と回答した方におたずねします。≫

行事に参加したことがない理由について、あてはまるものをすべて選んでください。(n=111) 無回答 0.9

1 福岡アジア文化賞に興味がなかった	23.4
2 受賞者に興味がなかった	9.0
3 行事のテーマや企画に興味がなかった	19.8
4 日程などの都合がつかなかった	19.8
5 申込方法がわからなかった	19.8
6 参加できることを知らなかった	61.3
7 その他(具体的に:)	0.9

≪ すべての方におたずねします。≫

問13 「福岡アジア文化賞」をより充実させるためには、どのような取り組みを行うことが重要だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=523) 無回答 1.3

1 市民に対する受賞者や公式行事に関する情報発信の充実	56.6
2 海外に向けた福岡アジア文化賞に関する情報発信の充実	19.9
3 受賞者による若者・学生を対象とした講義などの実施	29.6
4 関連イベントの充実(歴代受賞者によるイベント、受賞者の作品展示やパフォーマンス上演等)	39.6
5 授賞式や市民フォーラムなどのオンライン配信の充実	11.7
6 その他(具体的に:)	0.6
7 特にない、わからない	22.4

《「家庭ごみ」について》

福岡市では、ごみ処理基本計画として「循環のまち・ふくおか推進プラン」を策定し、「みんなでつろう！活力ある未来へつなぐ『循環のまち・ふくおか』」のテーマのもと、古紙、プラスチックごみ、食品廃棄物を重点3品目と位置づけ、3R（スリーアール）*の取組みを推進しております。

※①リデュース（発生抑制）、②リユース（再使用）、③リサイクル（再生利用）の頭文字をとったもので、循環型社会の実現に向けて、①から③の優先順位で取り組むことが重要です。

問14 過去1年間、あなたのご家庭では、ごみ減量・リサイクル（3R）のために下記のうちどのようなことに取り組んでいますか。あてはまるものをすべて選んでください。（N=523）無回答 0.2

- | | |
|--|------|
| 1 過剰包装を断る・簡易包装の商品を選んでいる | 44.6 |
| 2 計画的な買い物を中心、必要以上に買わない | 42.8 |
| 3 レジ袋を断っている（マイバッグの持参など） | 88.0 |
| 4 詰め替え用製品を選んでいる | 76.7 |
| 5 再生素材の製品を選んでいる（シャンプーボトル容器やペットボトルなど） | 17.2 |
| 6 水筒などのマイボトルを持ち歩いている | 62.9 |
| 7 地域の集団回収に資源物（古紙や空き缶など）を出している | 56.2 |
| 8 区役所や地域の回収ボックスに資源物を出している | 38.0 |
| 9 生ごみは水分を絞ってから捨てている | 40.7 |
| 10 不要品は3Rステーション* ² に持ち込んでいる | 8.2 |
| 11 不要品はリユースショップ* ³ に持ち込んでいる | 20.7 |
| 12 不要品はリユースアプリ（フリマアプリ）等で販売・譲渡している | 17.0 |
| 13 取り組んでいない | 0.4 |

問16へ

※2 3R（スリーアール）ステーションについて

市内2か所の3Rステーション（臨海・西部）では、ごみ減量・リサイクルの講座やイベントの開催、使わなくなった衣類や書籍などの引取・提供を行っています。

※3 リユースショップについて

リユースショップとは、中古品を取り扱う店舗のことで、リサイクルショップとも言われています。条件に合えばリユース品（中古品）として買取ってくれます。

【リユースについて】

問15 《問14で「11」「12」を選択しなかった方におたずねします。》

リユースショップやリユースアプリ（フリマアプリ等）等を利用しない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。（n=355）無回答 3.1

- | | |
|-------------------------------|------|
| 1 どのリユースショップやリユースアプリが良いかわからない | 33.2 |
| 2 リユースショップの場所がわからない | 30.7 |
| 3 家の近くにリユースショップがない | 25.6 |
| 4 引き取ってくれるものがわからない | 31.5 |
| 5 持って行くのが面倒 | 46.2 |
| 6 知人等に譲っている | 9.9 |
| 7 アプリの利用方法がわからない | 18.0 |
| 8 その他（具体的に： _____） | 3.4 |
| 9 特に理由はない | 8.2 |

【給水スポット、マイボトル協力店について】

◀ すべての方におたずねします。 ▶

問16 区役所や地域交流センターなどの公共施設にて無料で飲料水を補給できる「給水スポット」や、利用者が持参したマイボトルに水などの飲料を提供するサービスを行うお店「マイボトル協力店」を利用したことがありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=523) 無回答 0.6

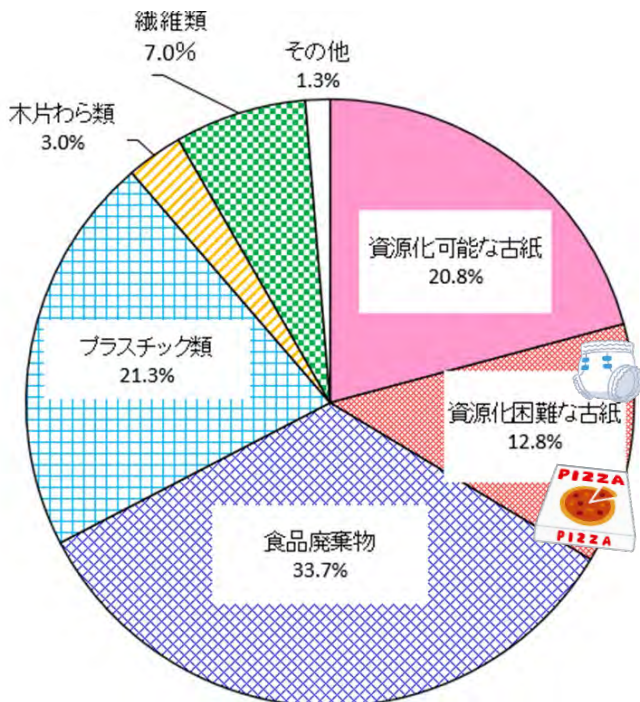
- | | |
|----------------------|------|
| 1 どちらも利用したことがある | 2.9 |
| 2 給水スポットを利用したことがある | 9.9 |
| 3 マイボトル協力店を利用したことがある | 3.4 |
| 4 利用したことはない | 83.2 |

【古紙について】

問17 あなたの家庭で、下記の古紙のうち、「燃えるごみ」として週2回の収集日に出しているものはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=523) 無回答 0.2

- | | | | |
|--------------------------------|--------|--------|------|
| 1 雑がみ（お菓子の空き箱など、新聞紙・段ボール以外の古紙） | → 問18へ | 46.1 | |
| 2 新聞紙 | } | 9.2 | |
| 3 段ボール | | → 問19へ | 18.4 |
| 4 いずれも出していない（リサイクルしている） | | 45.1 | |

【燃えるごみ（家庭ごみ）の内訳】



「令和6年度 家庭系可燃物組成調査」より



【雑がみについて】

「雑がみ」とは、新聞や段ボール以外のリサイクル可能な紙のことで、雑誌、本、パンフレット、お菓子やティッシューパーの紙箱、ラップやトイレトーパーの紙芯、包装紙、封筒、はがきなどです。雑がみは、紙袋などに集めて、地域集団回収や資源物回収拠点に持ち込むことでリサイクルできます。

問18 << 問17で「1」と回答した方におたずねします。>>

雑がみを「燃えるごみ」に出す理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(n=241) 無回答 0.4

- | | | |
|---|----------------------------------|------|
| 1 | リサイクルできることを知らなかったから | 35.7 |
| 2 | 雑がみの種類や回収場所など出し方がわからないから | 36.9 |
| 3 | 回収場所が生活圏内にないから | 12.0 |
| 4 | 回収場所は生活圏内にあるが「燃えるごみ」は家の前に出せて楽だから | 23.7 |
| 5 | 分別するのが手間だから | 24.5 |
| 6 | 近くの回収場所が持っていけるときに開いてないから | 7.1 |
| 7 | 雑がみを集める「紙袋」がないから | 11.2 |
| 8 | 発生する量が少ないから | 39.4 |
| 9 | その他（具体的に： _____) | 4.6 |

<< すべての方におたずねします。>>

問19 現在、あなたのご家庭で最も多く利用している古紙の回収方法は、下記のうちどれですか。

あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=523) 無回答 1.9

- | | | | |
|---|--|--------|------|
| 1 | 地域（町内会や子ども会、マンション管理組合など）で行われている集団回収※4 | } 問20へ | 32.1 |
| 2 | 公園や公民館などに設置している紙リサイクルボックスや校区紙リサイクルステーション※4 | | 17.8 |
| 3 | 区役所などの公共施設の資源物回収ボックス | | 4.8 |
| 4 | スーパーやホームセンターなどの店舗での回収 | | 10.3 |
| 5 | 民間の事業者が設置している24時間受け入れ可能な古紙回収ボックス | | 18.4 |
| 6 | いずれも利用していない | → 問21へ | 14.7 |

※4 地域集団回収について

地域集団回収（紙リサイクルボックス、校区紙リサイクルステーションを含む）では、地域集団回収報酬制度によって、資源物の回収量などに応じて、報奨金が交付されています。得られた報奨金は地域活動費などに還元されますので、できるだけお住まいの地域での地域集団回収を利用しましょう。

問20 << 問19で「1」～「5」と回答した方におたずねします。>>

現在、あなたのご家庭で古紙をリサイクル回収場所へ持ち込んでいる手段は、下記のうちどれですか。最も多く利用しているものを1つだけ選んでください。(n=436) 無回答 1.1

- | | | |
|---|------------------------|------|
| 1 | 自宅の前（マンションの敷地内を含む）に置く | 30.3 |
| 2 | 徒歩で持っていく | 20.2 |
| 3 | 自転車、バイクで持っていく | 4.6 |
| 4 | 車で持っていく | 41.3 |
| 5 | 他の人（親族、知人など）に持って行ってもらう | 2.5 |
| 6 | その他（具体的に： _____) | - |

【食品ロス（フードロス）について】

◀ すべての方におたずねします。 ▶

問21 「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことを言います。あなたのご家庭では、「食品ロス」を減らすためにどのような工夫をしていますか。あてはまるものをすべて選んでください。（N=523）無回答 -

- | | | |
|----|---------------------------|------|
| 1 | 買い物の前に冷蔵庫を確認して、余分なものを買わない | 60.0 |
| 2 | 量り売りやばら売りを利用している | 9.2 |
| 3 | 食材宅配サービスを利用し、必要な分だけ買う | 6.3 |
| 4 | 食材を無駄なく使いきる | 61.0 |
| 5 | 食べ残さないようにしている | 66.9 |
| 6 | 作り過ぎた物は冷凍保存している | 57.4 |
| 7 | 食べきれない物は人にあげる | 8.8 |
| 8 | 食べきれない物はフードドライブ※5に持って行く | 1.9 |
| 9 | 賞味期限が近いものから選んで買っている | 15.5 |
| 10 | 賞味期限を過ぎても、風味を確認して食べている | 51.1 |
| 11 | その他（具体的に：) | 0.6 |
| 12 | 特にない | 2.3 |

※5 フードドライブについて

フードドライブとは、家庭で使いきれない未使用・未開封の食品を持ち寄り、集まった食品を社会福祉施設などの団体に寄付する活動です。



フードドライブにもっていこう!



福岡市ホームページ
「フードドライブ情報発信ページ」

問22 近年、家庭から出る「食品ロス」を減らすため、フードドライブという取り組みが行われています。あなたは、この取り組みの名称や内容を知っていますか。また、これまで持って行ったことがありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=523）無回答 0.2

- | | | |
|---|--------------------|------|
| 1 | 知っており、持って行ったことがある | 6.7 |
| 2 | 知っているが、持って行ったことはない | 50.7 |
| 3 | 知らない | 42.4 |

問23 あなたが、家庭から出る食品廃棄物（生ごみ）を減らすため、またはたい肥化するための装置（コンポスト^{※6}や電動生ごみ処理機など）を使ったことがありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=523）無回答 0.4

- 1 ある → 問24へ 15.1
 2 ない → 問25へ 84.5

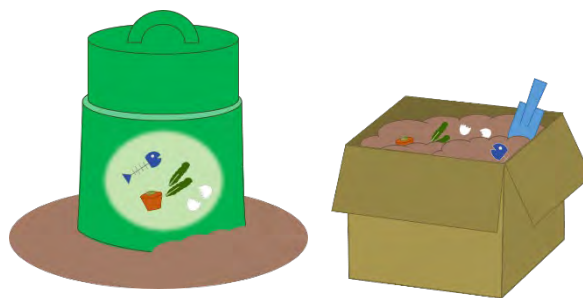
問24 ≪ 問23で「1」と回答した方におたずねします。≫

あなたの、使用した装置（コンポストや電動生ごみ処理機など）とその使用状況について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(n=79)	現在使用している	いないが、現在は使用していない	使用したことはない	無回答
(1)設置型コンポスト (庭にプラスチック容器などを埋め込んだもの)	13.9	27.8	49.4	8.9
(2)プラスチックなど容器型コンポスト	8.9	16.5	64.6	10.1
(3)段ボール型コンポスト	3.8	26.6	59.5	10.1
(4)バッグ型コンポスト	7.6	7.6	70.9	13.9
(5)木枠コンポスト	3.8	1.3	81.0	13.9
(6)電動生ごみ処理機 (バイオ式：生ごみを分解したい肥化するもの)	2.5	12.7	72.2	12.7
(7)電動生ごみ処理機 (乾燥式：生ごみを乾燥させ減量するもの)	3.8	11.4	72.2	12.7
(8)ディスポーザー（生ごみ粉碎機）	11.4	7.6	67.1	13.9

※6 コンポストについて

コンポストとは、生ごみや落ち葉などを微生物の働きで発酵分解させてたい肥化する装置やそのたい肥のことを指します。自然の力を使ってごみを減らすことができる環境にやさしい取り組みです。庭や畑に埋め込む設置型のほか、埋め込まずに使用できる容器型、ペランダや玄関先でも使用できる段ボール型やバッグ型、屋内で使用できる電動型など、住宅事情を問わず手軽にできるコンポスト装置が増えています。



設置型コンポスト

段ボールコンポスト

◀ すべての方におたずねします。 ▶

問25 福岡市では、飲食店での食べ残しや小売店での売れ残りを減らし、廃棄されるごみを減らす「みんなでフードロスゼロ！おいしい福岡エコ運動」を推進しています。あなたは、この運動の名称やその内容を知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(N=523) 無回答 -

- | | |
|-----------------------|------|
| 1 名称も内容も知っていた | 8.6 |
| 2 名称は知っていたが、内容は知らなかった | 14.9 |
| 3 名称は知らなかったが、内容は知っていた | 9.2 |
| 4 名称も内容も知らなかった | 67.3 |

【 みんなでフードロスゼロ！おいしい福岡エコ運動について 】

日本国内で発生する食品ロスは、年間約 464 万トン（※令和5年度 農林水産省 推計値）で、国民一人あたり毎日おにぎり1個分のごはんを捨てていることに相当します。福岡市では、食品ロス削減に取り組んでいる飲食店や小売店を「福岡エコ運動協力店」として登録し、協力店を紹介するウェブサイトを開設するなど様々な啓発を行っています。

「ロスせんばい！福岡エコ運動協力店」
<https://loss-senbai.city.fukuoka.lg.jp/>



【 有料指定袋について 】

福岡市では、令和6年11月から、コンビニやスーパー等で家庭用燃えるごみ指定袋として使えるレジ袋「ふくレジ」（10Lと15L）の販売を開始しました。



問26 あなたは「ふくレジ」を利用したことがありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。
 (N=523) 無回答 -

- | | |
|--------------------------|------|
| 1 利用したことがある | 20.5 |
| 2 利用したことはないが、機会があれば利用したい | 51.1 |
| 3 利用したことはなく、これからも利用しない | 28.5 |

問27 あなたは、「ふくレジ」の取り組みについて、どう思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=523) 無回答 -

- | | |
|---------------------|------|
| 1 今後も続けて販売してほしい | 48.9 |
| 2 もっと広報してほしい | 35.6 |
| 3 10Lより小さい袋を販売してほしい | 11.3 |
| 4 15Lより大きい袋を販売してほしい | 19.7 |
| 5 その他（具体的に：) | 5.7 |
| 6 特にない | 18.5 |

【ごみの収集について】

問28 あなたは、夜間収集（夜間に家庭ごみを集める方法）についてどう感じていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=523）無回答 0.4

- | | |
|------------------|------|
| 1 満足している | 86.4 |
| 2 どちらかといえば満足している | 11.7 |
| 3 どちらかといえば不満である | 1.0 |
| 4 不満である | 0.6 |

問29 あなたは、家庭ごみを出す時間（集める時間）についてどうすべきと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=523）無回答 0.4

- | | |
|------------------------|------|
| 1 夜間収集を続けてほしい | 83.4 |
| 2 どちらかといえば夜間収集を続けてほしい | 9.9 |
| 3 どちらかといえば昼間収集に変更してほしい | 1.0 |
| 4 昼間収集に変更してほしい | 0.4 |
| 5 どちらでもよい | 5.0 |

問30 あなたは、戸別収集（一軒一軒の家の前から家庭ごみを集める方式）についてどう感じていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=523）無回答 0.8

- | | |
|------------------|------|
| 1 満足している | 74.0 |
| 2 どちらかといえば満足している | 19.3 |
| 3 どちらかといえば不満である | 4.8 |
| 4 不満である | 1.1 |

問31 あなたは、家庭ごみを出す方式についてどうすべきと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=523）無回答 0.8

- | | |
|--------------------------------|------|
| 1 戸別収集を続けてほしい | 64.1 |
| 2 どちらかといえば戸別収集を続けてほしい | 12.6 |
| 3 どちらかといえばごみ集積所で収集する方式に変更してほしい | 7.1 |
| 4 ごみ集積所で収集する方式に変更してほしい | 3.6 |
| 5 どちらでもよい | 11.9 |

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。
記入漏れや誤りがないか再度確認の上、同封の返信用封筒にて
ご返送をお願いします。

【標本構成（第4回）】 (N=523)

◆性別

男性	42.3
女性	57.7

◆年齢

18~29 歳	16.1
30 代	14.0
40 代	17.6
50 代	18.2
60 代	13.8
70 歳以上	20.5

◆職業

正社員・正職員	36.5
契約社員・派遣社員・嘱託	8.0
パート・アルバイト	16.8
会社等役員	3.1
自営業・家族従事者	3.8
専業主婦・専業主夫	12.0
学生	5.0
無職	14.1
その他	0.6

◆行政区

東区	20.7
博多区	12.8
中央区	14.7
南区	15.7
城南区	7.3
早良区	13.8
西区	15.1

◆居住年数

3年未満	10.7
3年以上5年未満	6.1
5年以上10年未満	11.9
10年以上20年未満	18.7
20年以上30年未満	18.4
30年以上	34.2

◆居住形態

持家の戸建て	32.9
持家の集合住宅	26.6
賃貸の戸建て	1.9
賃貸の集合住宅	35.8
社宅・寮	2.5
その他	0.4

◆18歳未満の同居家族

いる	29.8
いない	70.2

◆65歳以上の同居家族

いる	40.9
いない	59.1

◆回答方法

郵送	40.0
インターネット	60.0

令和7年度 市政アンケート調査 第5回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
 - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の市民636人(就任時)
- ①選考方法: 住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
 - ②任期 : 令和7年4月4日から令和8年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 【案内: 郵送・メール、回答: 郵送・インターネット】
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

2. 第5回調査の概要

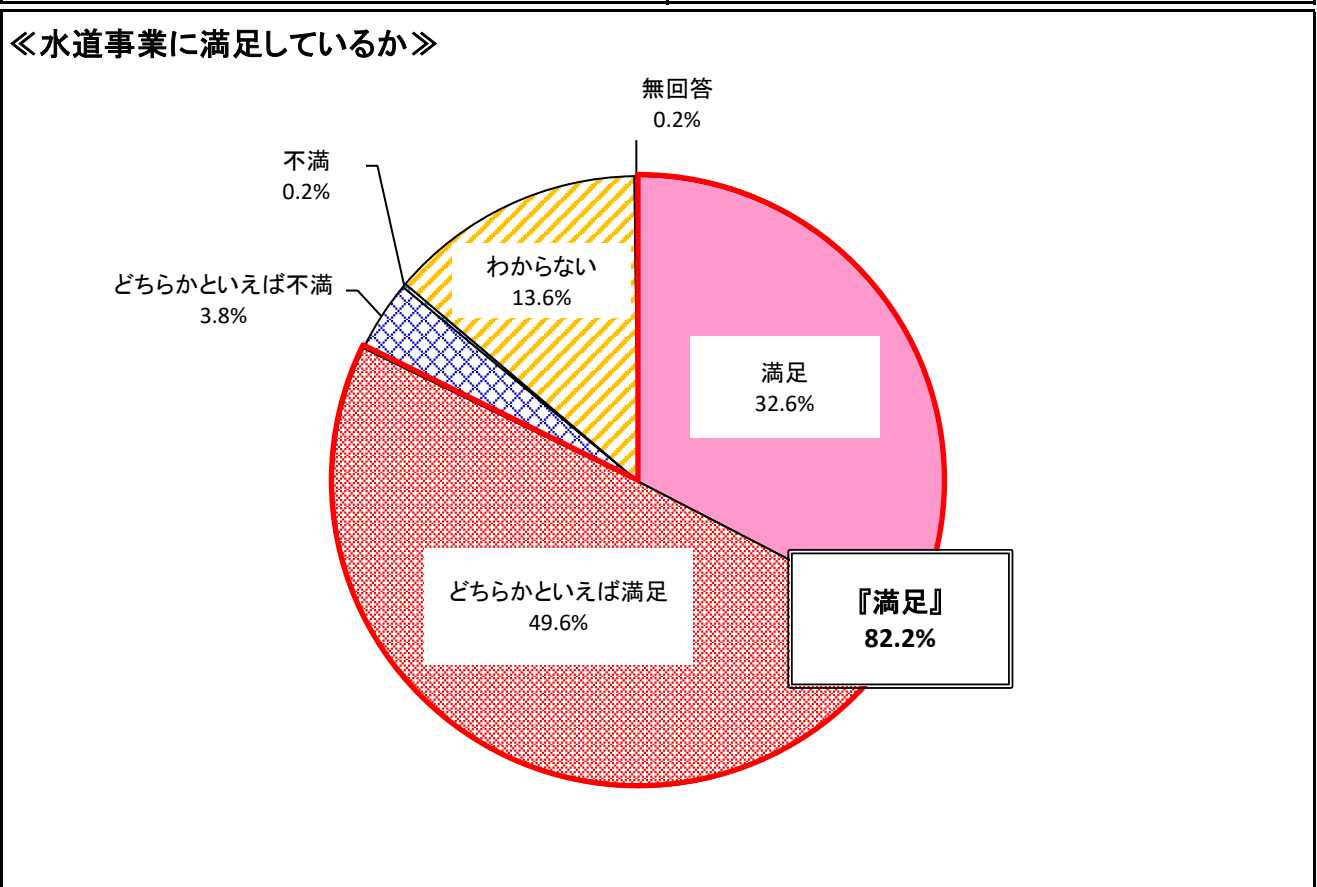
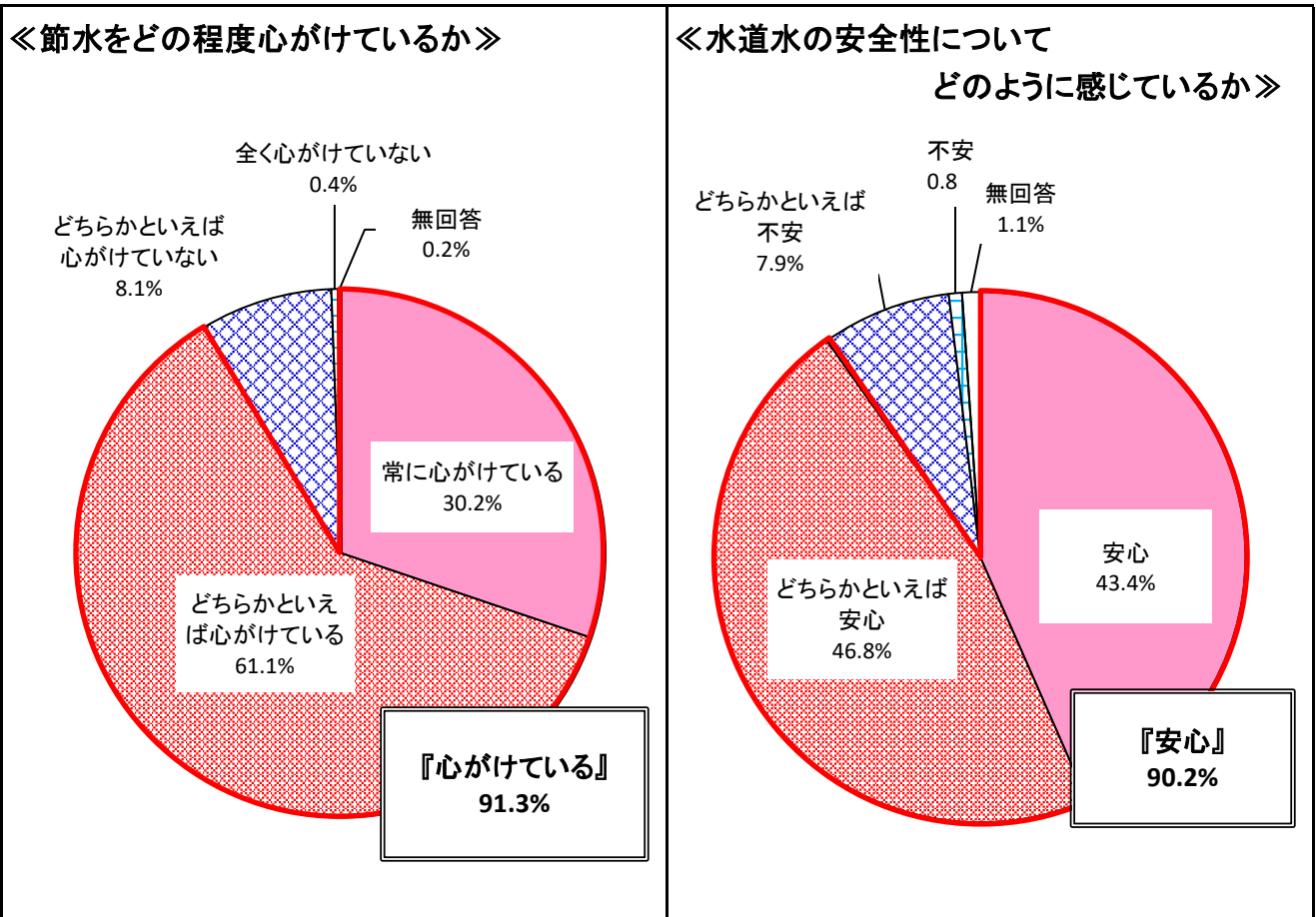
- (1) 調査時期
- 令和7年9月25日から10月9日まで
- (2) 調査対象者数
- 628人
- (3) 回答者数
- 530人
- (4) 有効回答率
- 84.4%
- (5) 調査テーマ
- ①「水道水への意識や水道行政に対する満足度」について
 - ②「住宅用火災警報器」について
 - ③「福岡市議会の広報活動」について
 - ④「『食』の安全・安心」について

3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

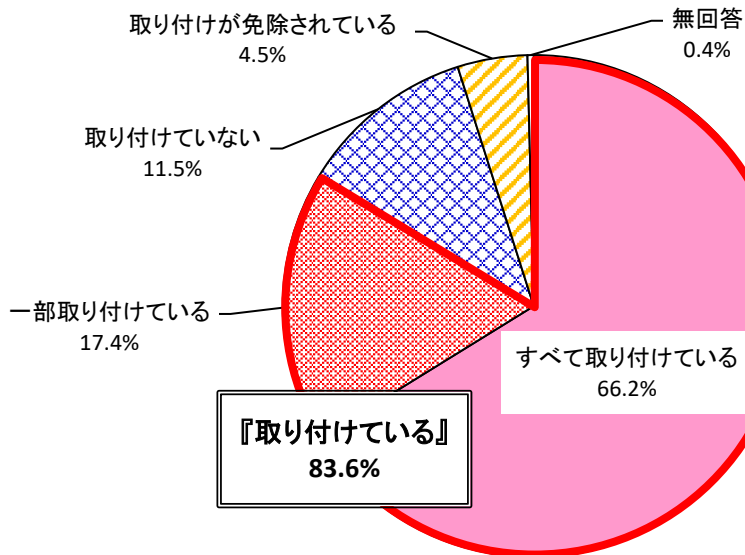
①「水道水への意識や水道行政に対する満足度」について(N=530)

※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したもの
 例:『心がけている』=「常に心がけている」+「どちらかといえば心がけている」

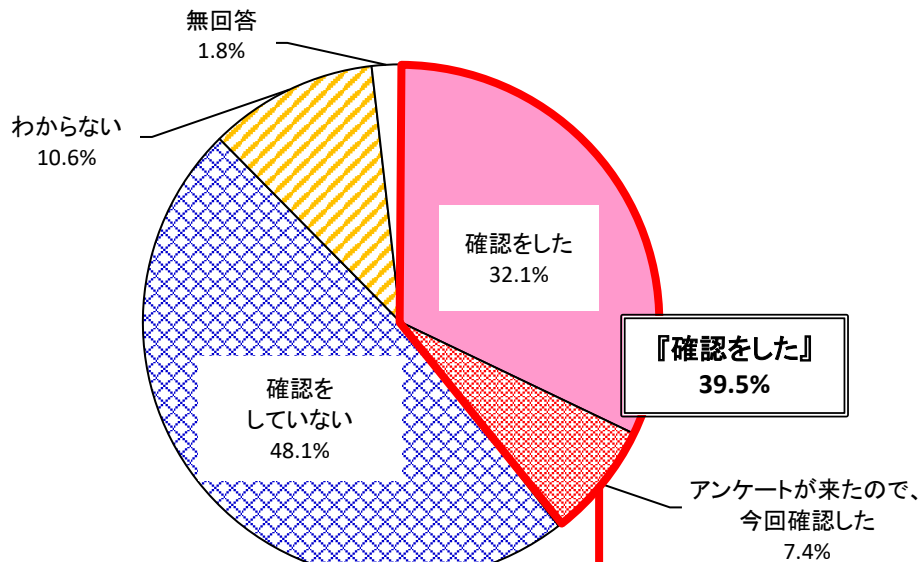


②「住宅用火災警報器」について(N=530)

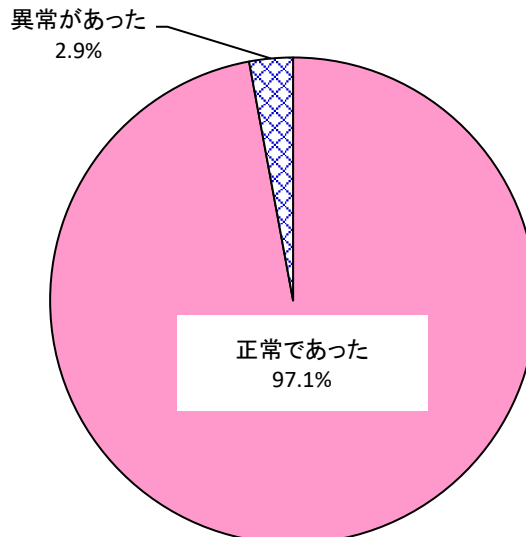
《住宅用火災警報器を条例で義務付けられている場所に取り付けているか》



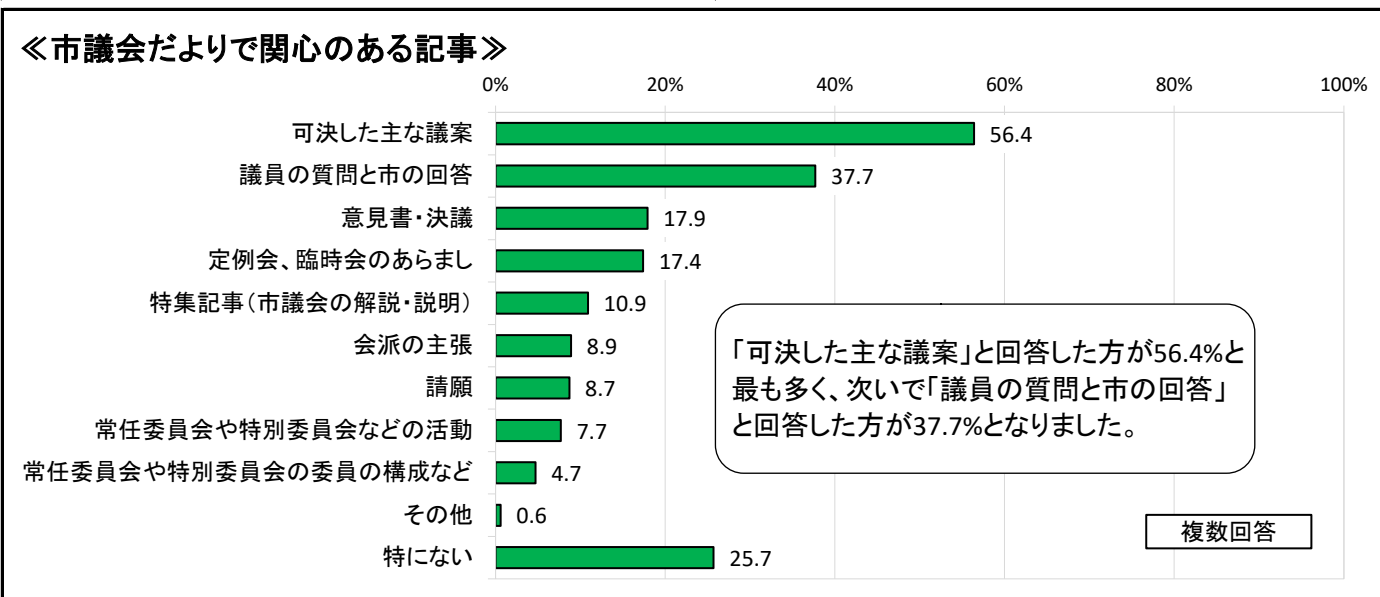
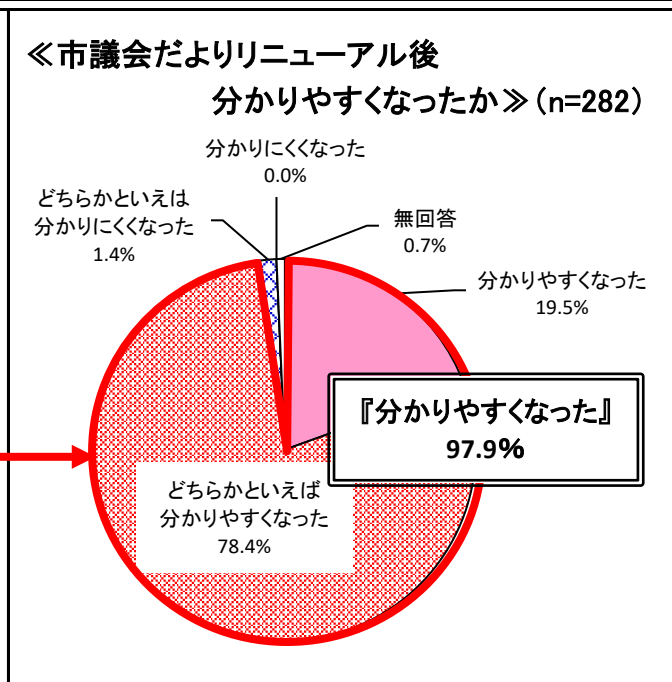
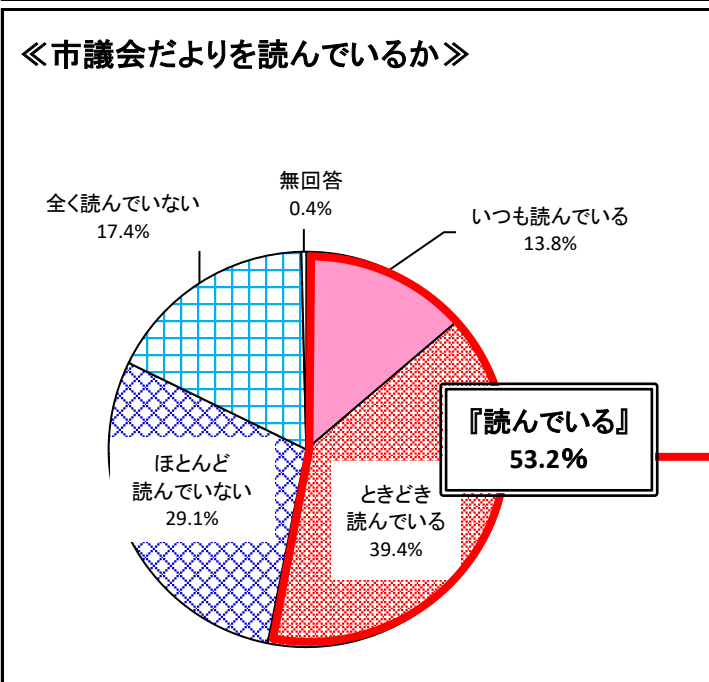
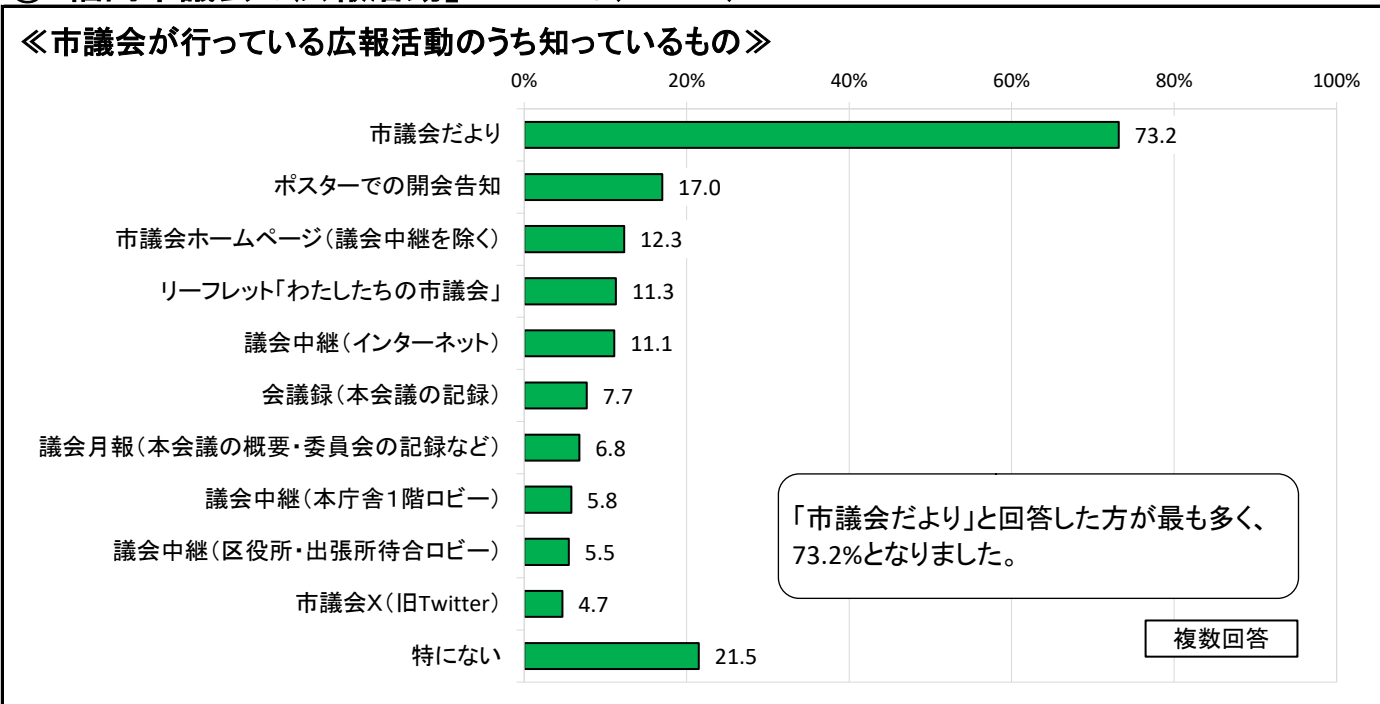
《半年以内に住宅用火災警報器の作動確認をしたか》 (n=443)



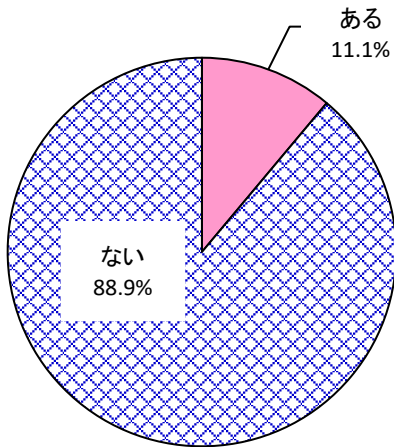
《作動確認の結果》 (n=175)



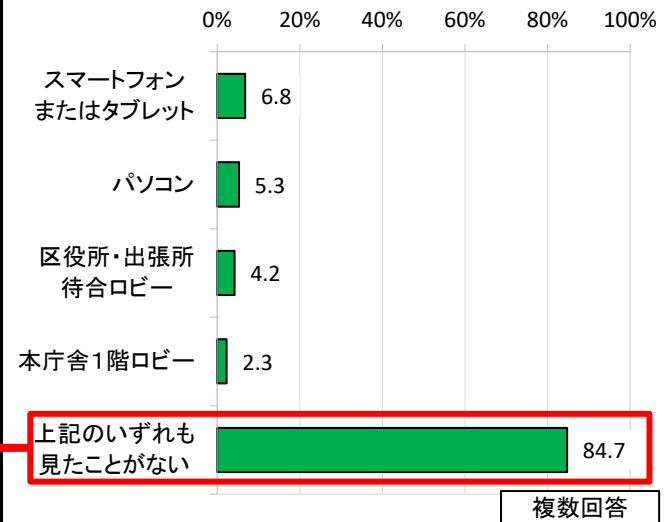
③「福岡市議会の広報活動」について(N=530)



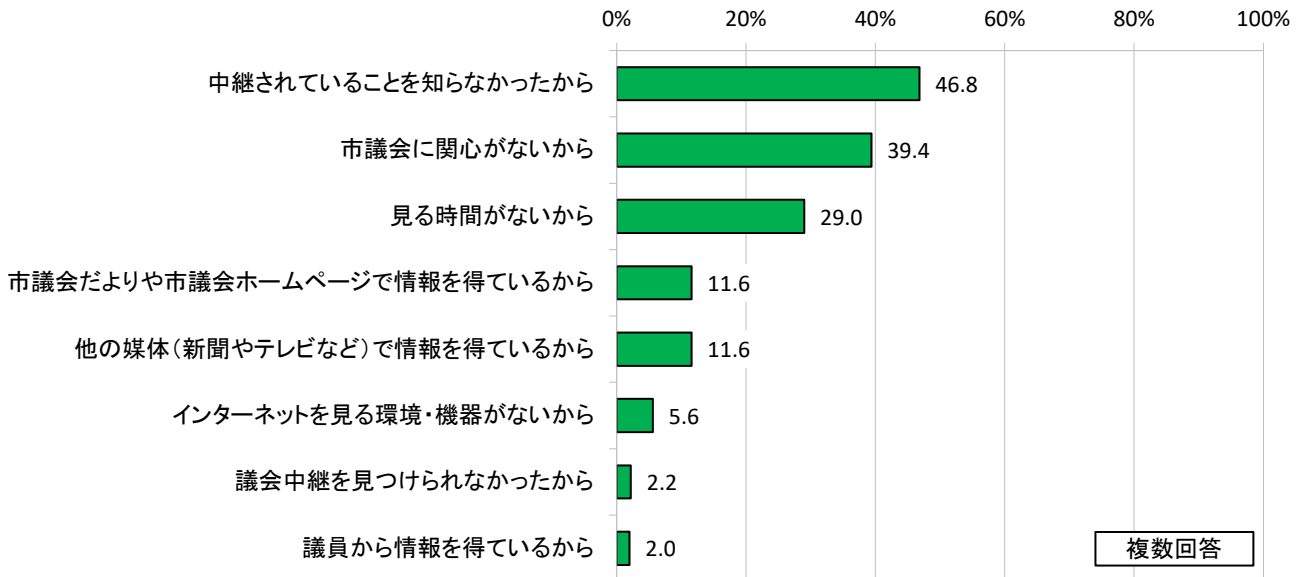
《市議会ホームページを見たことがあるか》



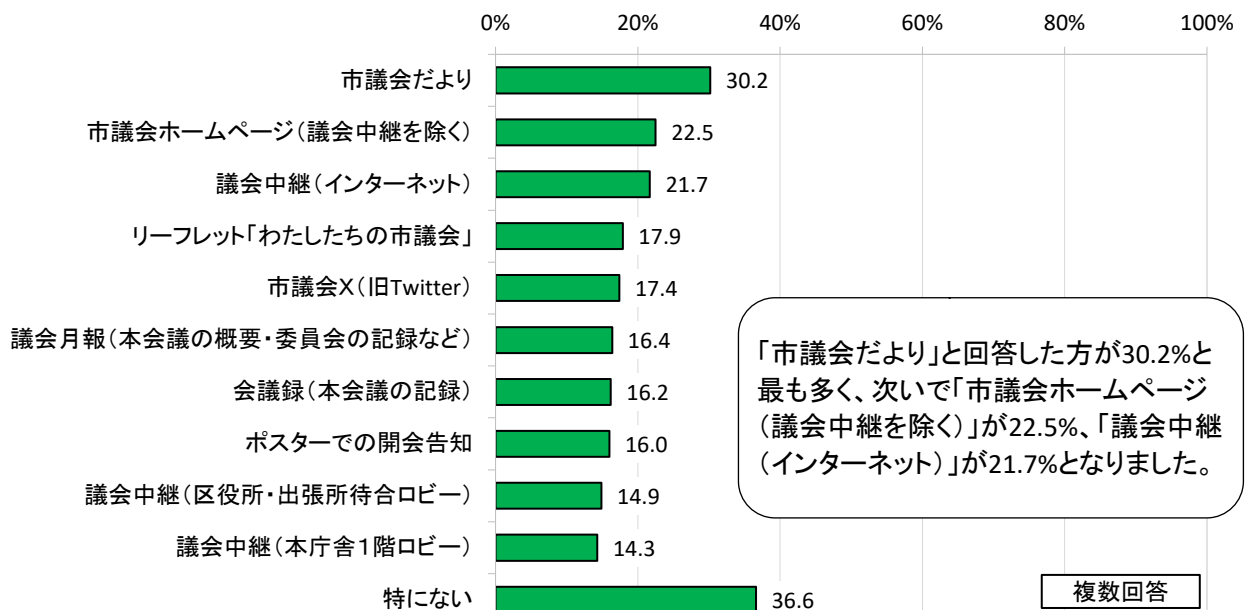
《議会中継を見たことがあるか》



《議会中継を見たことがない理由》(n=449)》



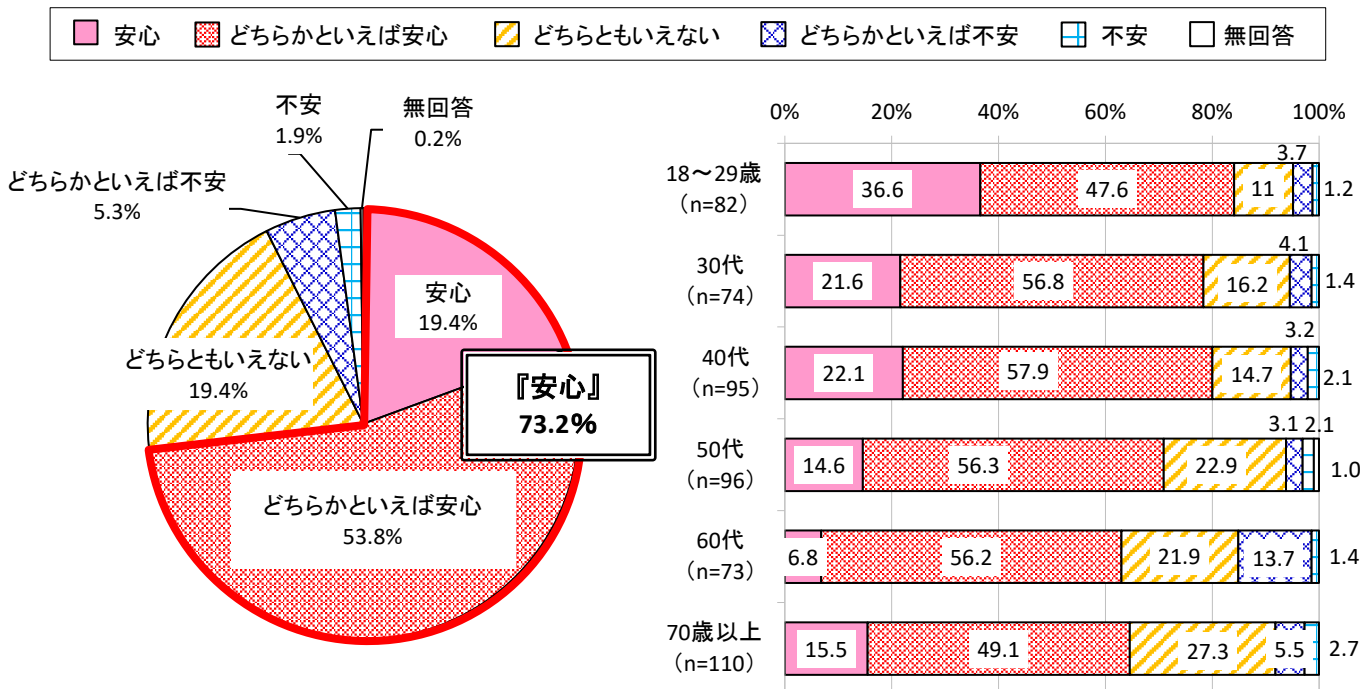
《議会情報を得ようとするときに利用したい市議会の広報媒体》



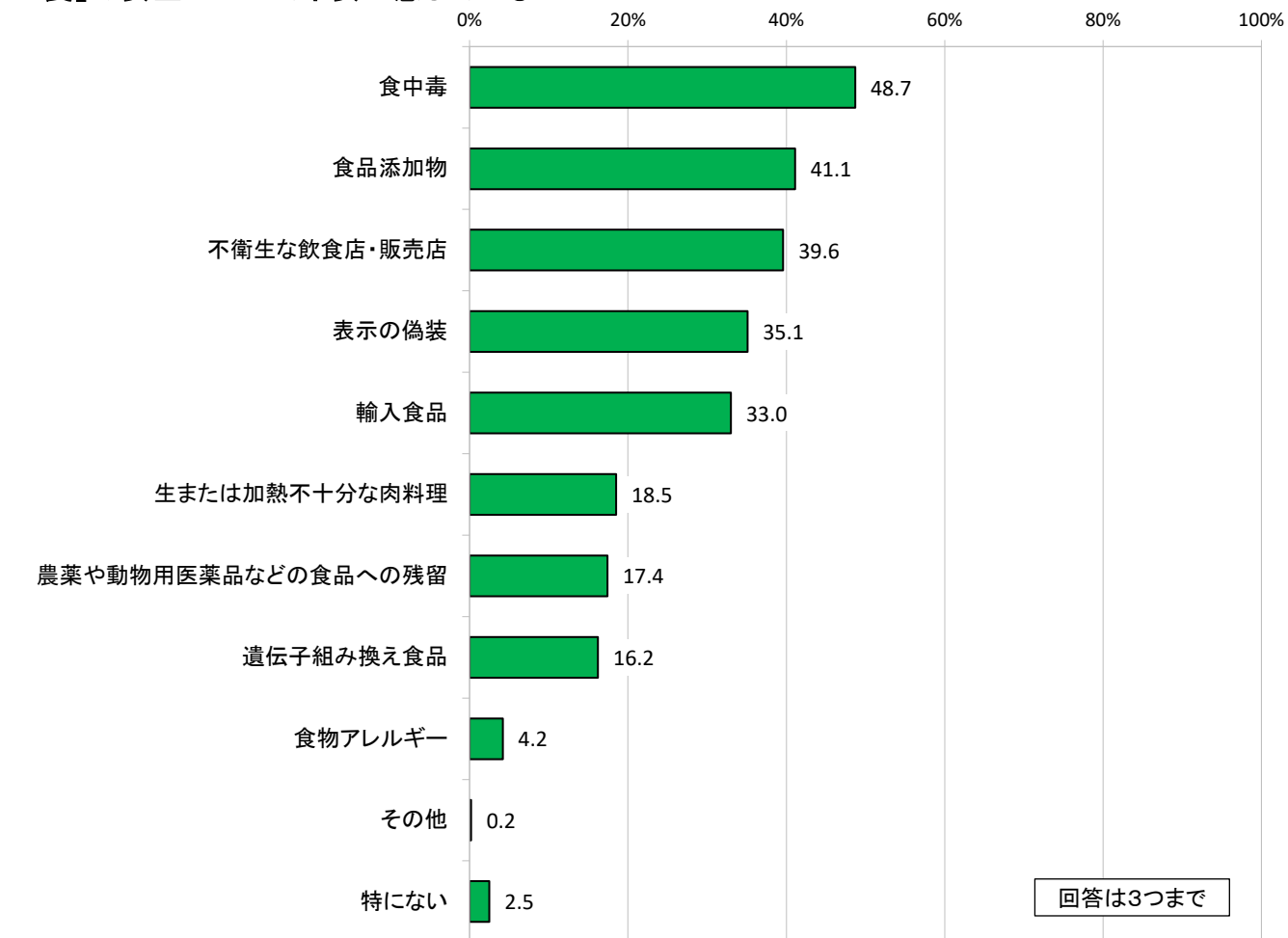
「市議会だより」と回答した方が30.2%と最も多く、次いで「市議会ホームページ(議会中継を除く)」が22.5%、「議会中継(インターネット)」が21.7%となりました。

④「食」の安全・安心について(N=530)

《「食」の安全・安心についてどのように感じているか》

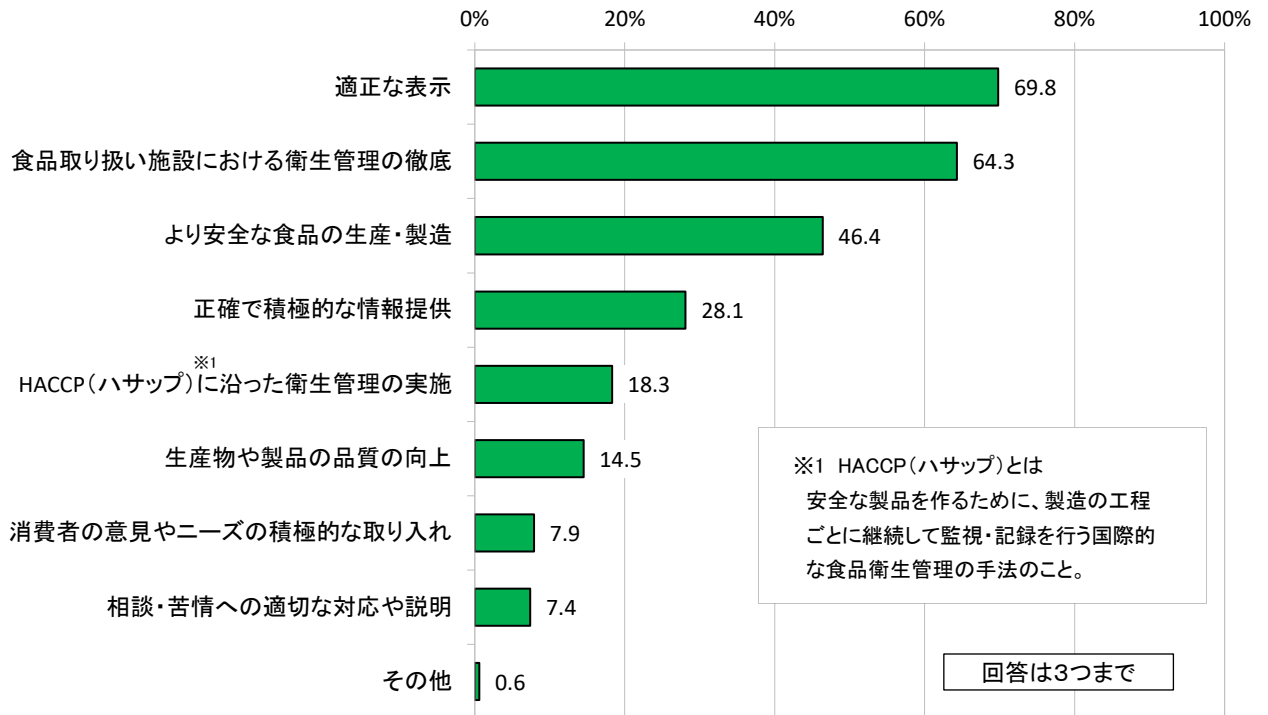


《「食」の安全について不安に感じていること》



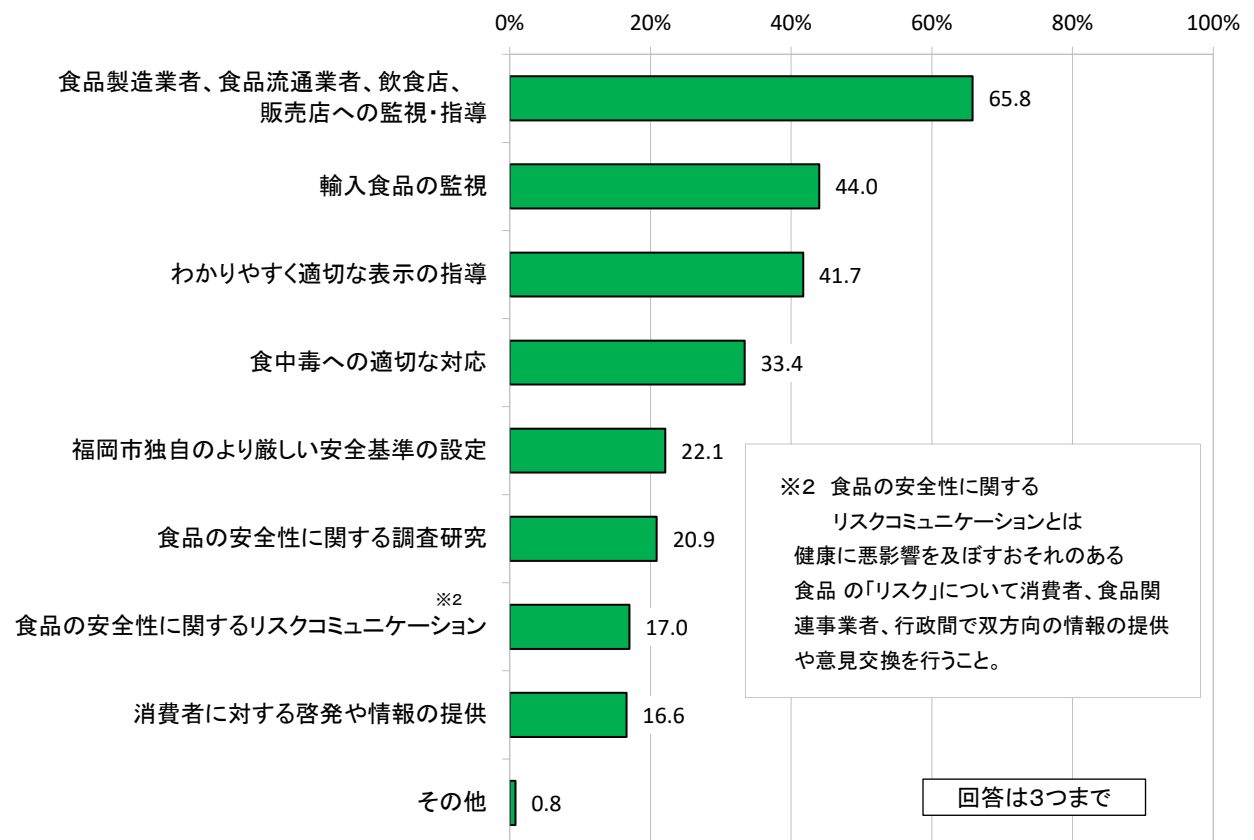
「食中毒」が48.7%と最も多く、次いで「食品添加物」が41.1%、「不衛生な飲食店・販売店」が39.6%となりました。

《食品関連事業者(生産者、製造者、販売者、飲食店など)に強く希望すること》



「適正な表示」が69.8%と最も多く、次いで「食品取り扱い施設における衛生管理の徹底」が64.3%、「より安全な食品の生産・製造」が46.4%となりました。

《「食」の安全確保のため、福岡市にさらに力を入れてほしいこと》



「食品製造業者、食品流通業者、飲食店、販売店への監視・指導」が65.8%と最も多く、次いで「輸入食品の監視」が44.0%、「わかりやすく適切な表示の指導」が41.7%となりました。

第5回市政アンケート調査

- 調査期間 令和7年9月25日～10月9日
- 調査数 628件
- 回答数 530件
- 有効回答率 84.4%

〔テーマ・担当課〕

1. 「水道水への意識や水道行政に対する満足度」について
(担当課：水道局 総務課)
2. 「住宅用火災警報器」について
(担当課：消防局 予防課)
3. 「福岡市議会の広報活動」について
(担当課：議会事務局 調査法制課)
4. 「『食』の安全・安心」について
(担当課：保健医療局 食品安全推進課)

調査協力員番号	
---------	--

※ 調査協力員番号は

封筒の宛名シール

 に記載しております。
(返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

お名前	
-----	--

(提出期限) 10月9日(木)までにポストに投函してください。

《「水道水への意識や水道行政に対する満足度」について》

昭和53年と平成6年の2度にわたる大渇水を経験した福岡市では、水道水を安定供給するために、市域外を流れる筑後川からの導水など様々な水源開発や水を有効に活用するための節水型都市づくりに取り組んできました。また、計画的な水道管の更新や国の基準よりも厳しい福岡市独自の水質目標を設定して、安全で良質な水道水を供給しています。

問1 あなたは、節水をどの程度心がけていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(N=530) 無回答 0.2

- | | |
|-------------------|------|
| 1 常に心がけている | 30.2 |
| 2 どちらかといえば心がけている | 61.1 |
| 3 どちらかといえば心がけていない | 8.1 |
| 4 全く心がけていない | 0.4 |

問2 あなたは、水道水の安全性についてどのように感じていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=530) 無回答 1.1

- | | | | | |
|--------------|---|---|-----|------|
| 1 安心 | } | → | 問4へ | 43.4 |
| 2 どちらかといえば安心 | | | | |
| 3 どちらかといえば不安 | } | → | 問3へ | 7.9 |
| 4 不安 | | | | |

問3 《問2で「3」「4」と回答した方におたずねします。》

あなたが不安に思う理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(n=46) 無回答-

- | | |
|--|------|
| 1 水道水はカルキ臭（塩素のにおい）などがあるから | 47.8 |
| 2 水道水に色がついていることがあるから | 6.5 |
| 3 さびなどの不純物が混ざっていることがあるから | 26.1 |
| 4 季節によって水温が変わるから | 17.4 |
| 5 貯水槽が適正に管理されているか心配だから（定期的な清掃をしていないなど） | 32.6 |
| 6 新聞やテレビなどで、PFAS（有機フッ素化合物）など、水質に関する報道を見たから | 39.1 |
| 7 はっきりとした理由はないが、漠然と不安を感じているから | 23.9 |
| 8 その他（具体的に： ） | 10.9 |

《すべての方におたずねします。》

問4 福岡市で使用している水（平均 43 万³ m³/日）のおよそ3分の1は筑後川から導水するなど、水源を市外に頼っています。あなたは、このことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=530) 無回答 0.4

- | | |
|----------|------|
| 1 知っていた | 39.6 |
| 2 知らなかった | 60.0 |

【福岡市の水事情】

水資源に恵まれていない福岡市は、ダム（全9つのうち、6つは市外）からの取水、近郊河川からの取水、福岡地区水道企業団からの受水（その多くは筑後川からの導水）で、約3分の1ずつをまかなっており、水資源の多くを市外に依存しています。

問5 あなたのお住まいはどの給水方式ですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(N=530) 無回答 0.6

- | | |
|----------|------|
| 1 貯水槽式給水 | 32.5 |
| 2 直結式給水 | 40.4 |
| 3 井戸 | 0.8 |
| 4 わからない | 25.8 |

【給水方式】

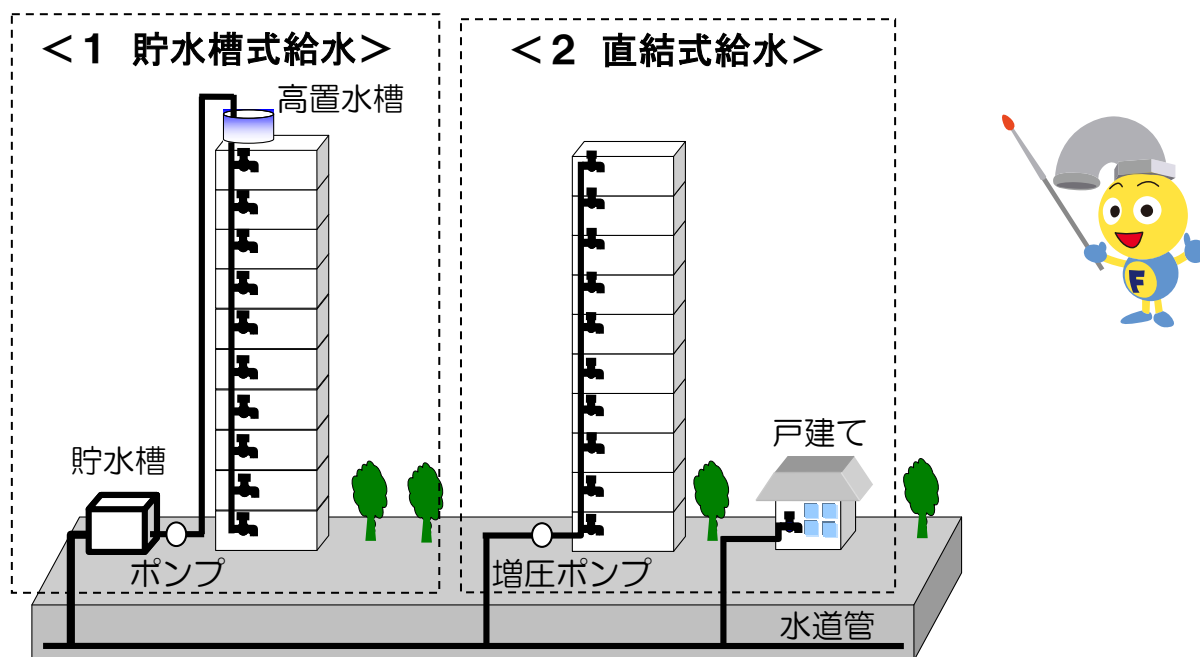
① 貯水槽式給水

水道管から引き込んだ水を、いったん貯水槽に貯め、じゃ口まで水を送る方式。

※高置水槽を設置しない場合もあります。

② 直結式給水

水道管から貯水槽を経由せずに直接、じゃ口まで水を送る方式。



問6 水道水は、細菌などが繁殖しないよう消毒用の塩素が一定量保持されるように義務付けられています。あなたは、このことを知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

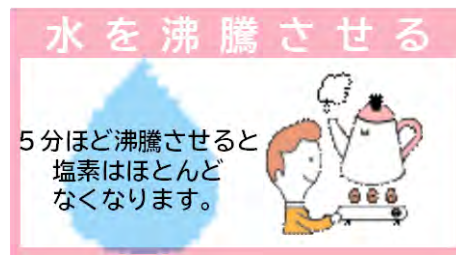
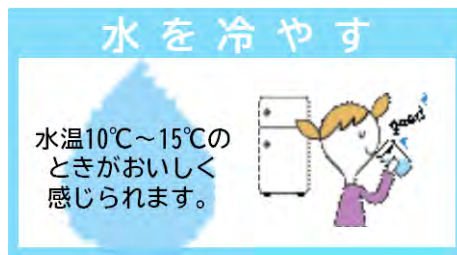
(N=530) 無回答 0.9

- | | |
|----------|------|
| 1 知っていた | 85.5 |
| 2 知らなかった | 13.6 |

【水道水をよりおいしく飲むには】

水道水のカルキ臭は、塩素のにおいです。塩素には消毒効果があり、カルキ臭は安全の証です。

そのまま飲んでも健康に影響はありませんが、においが気になる方は、次の方法をお試しく下さい。



※沸かした水道水は細菌が増えやすいので、当日中に使い切ってください。

問7 水道局の広報媒体について、あなたが知っているものをすべて選んでください。

(N=530) 無回答 0.4

- | | |
|------------------------------------|------|
| 1 水道局広報紙「みずだより」(市政だよりに折り込み、年2回発行) | 39.1 |
| 2 水道局ホームページ | 33.8 |
| 3 Instagram ※2025年5月アカウント開設 | 1.3 |
| 4 福岡市水道局アプリ | 10.0 |
| 5 X(旧Twitter) | 1.7 |
| 6 水道局公式アンバサダー出演イベントやラジオ | 1.5 |
| 7 公共施設や商業施設に掲示するポスターや放映するデジタルサイネージ | 9.2 |
| 8 その他(具体的に:) | 0.4 |
| 9 知っているものはない | 33.6 |

【水道局 Instagram を開設しました】

写真や動画を使って、様々な情報を分かりやすく発信しています。

主な投稿内容

- ・暮らしに役立つ「こんなときどうする？」シリーズ
- ・子どもと一緒に参加できるイベント情報
- ・水道の豆知識や水道局の取組み



問8 あなたは、現在の水道事業に満足していますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(N=530) 無回答 0.2

- | | |
|--------------|------|
| 1 満足 | 32.6 |
| 2 どちらかといえば満足 | 49.6 |
| 3 どちらかといえば不満 | 3.8 |
| 4 不満 | 0.2 |
| 5 わからない | 13.6 |

問9 問8の回答理由を具体的にお書きください。

《 「住宅用火災警報器」 について 》

火災により亡くなる方を減らすため、火災で発生する煙または熱を自動的に感知し警報を発する「住宅用火災警報器」の設置が全国一律で義務付けられており、福岡市では平成21年6月からすべての住宅で、取り付けることが条例で定められています。

福岡市消防局では、住宅用火災警報器の設置促進と併せて、適切な維持管理についても広報活動を行っています。

【住宅用火災警報器について】

住宅用火災警報器は、全ての寝室と、寝室が2階以上にある場合には階段部分などに設置が義務付けられています。マンションなどの集合住宅で、自動火災報知設備^{※1}やスプリンクラー設備が設置されている場合は、住宅用火災警報器の設置が免除されます。

※1 自動火災報知設備について

マンションなどの建物全体に感知器が設置され、どこか1か所の感知器が反応した場合、建物全体にベルや音声で火災を知らせる設備です。（延べ床面積が500㎡以上のマンションなどに設置されています。）

【設置義務の場所】

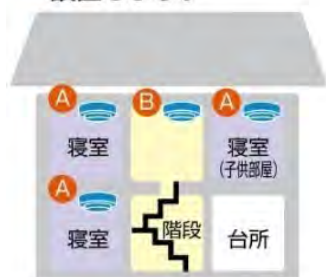
1階建ての例

- A 普段就寝に使われている部屋に設置します。

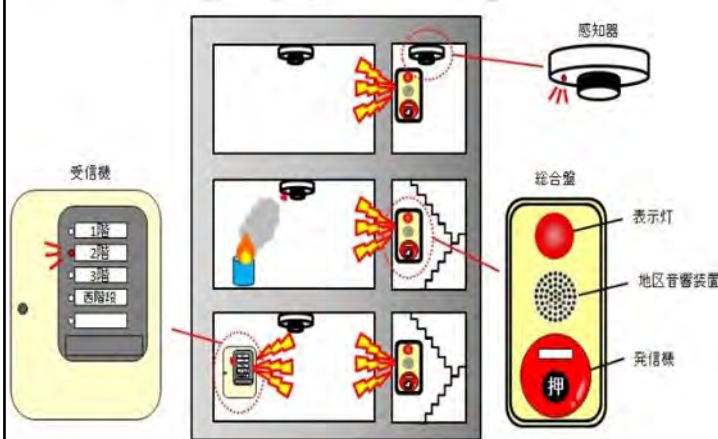


2階建ての例

- A 普段就寝に使われている部屋に設置します。
- B 寝室のある階の階段に設置します。



【自動火災報知設備について】



問10 あなたのお住まいでは、住宅用火災警報器を条例で義務付けられている場所に取り付けていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=530）無回答 0.4

1 すべて取り付けている	} →	問11、問12へ	66.2
2 一部取り付けている			
3 取り付けていない	→	問14へ	11.5
4 取り付けが免除されている (自動火災報知設備の設置など)	→	問15へ	4.5

問11 << 問10で「1」「2」と回答した方におたずねします。 >>

現在のお住まいで設置している住宅用火災警報器の中で、設置から10年を経過したのがありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。 (n=443) 無回答 0.7

- | | |
|---------|------|
| 1 ある | 23.3 |
| 2 ない | 47.2 |
| 3 わからない | 28.9 |

【 設置時期の確認方法】



問12 << 問10で「1」「2」と回答した方におたずねします。 >>

住宅用火災警報器は定期的に作動確認を行う必要があります。あなたはこの半年の間に、住宅用火災警報器の作動確認をしましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(n=443) 無回答 1.8

- | | | | |
|-----------------------|-----|------|------|
| 1 確認した (2以外) | } → | 問13へ | 32.1 |
| 2 このアンケートが来たので、今回確認した | | | |
| 3 確認していない | } → | 問15へ | 48.1 |
| 4 わからない | | | |



問13 << 問12で「1」「2」と回答した方におたずねします。>>

住宅用火災警報器の作動確認の結果はどうでしたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(n=175) 無回答-

- | | |
|----------------------------------|------|
| 1 正常だった | 97.1 |
| 2 異常があった（音が鳴らない、異常を知らせる音声が鳴ったなど） | 2.9 |

問14 << 問10で「3」と回答した方におたずねします。>>

取り付けていない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(n=61) 無回答 1.6

- | | |
|-----------------------|------|
| 1 設置が義務であることを知らなかったから | 50.8 |
| 2 取り付ける場所を知らなかったから | 13.1 |
| 3 取り付ける方法がわからないから | 23.0 |
| 4 自力で取り付けることができなかったから | 18.0 |
| 5 どこで販売しているか知らないから | 18.0 |
| 6 故障して取り外したから | 6.6 |
| 7 取り付けなくても罰則がないから | 9.8 |
| 8 面倒だから | 13.1 |
| 9 その他（具体的に) | 14.8 |

【住宅用火災警報器の購入、取付けについて】

ホームセンターや電器店等で購入が可能です。また、これらの店舗で必ずしも取り扱っている訳ではありませんので、事前にお問い合わせください。

なお、消防署で販売はしておりません。

住宅用火災警報器はドライバーで簡単に取付けできますが、消防用設備の取扱店や一部のメーカーでは、有料で取付けをしている場合がありますので、業者による取付けを希望される場合は「福岡市消防設備士会（722-1269）」へご相談ください。

《「福岡市議会の広報活動」について》

福岡市議会では、市議会の情報を市民の皆さまにお知らせするため、「ふくおか市議会だより」や「市議会ホームページ」、「議会中継」をはじめ、さまざまな広報活動を行っています。これまで、市議会だよりのリニューアルや、高校生のデザインによるポスター作成、市議会ホームページや議会中継のスマートフォン・タブレット対応など、より市民の皆さまに伝わるような工夫に取り組んできました。



▲開会告知ポスター



▲議会中継案内ポスター

問15 福岡市議会が行っている広報活動のうち、①あなたが知っているものは次のうちどれですか。また、②あなたが今後、議会情報を得ようとするとき、利用したいものは次のうちどれですか。それぞれあてはまるものをすべて選んでください。

(特にない場合は、それぞれ「(11) 特にない」を選んでください。)

(N=530)	①知っている (すべてに○) ↓	②今後利用したい (すべてに○) ↓
(1)市議会だより(年5回:市政だより折り込み)	73.2	30.2
(2)議会中継(インターネット)	11.1	21.7
(3)議会中継(本庁舎1階ロビー)	5.8	14.3
(4)議会中継(区役所・出張所待合ロビー)	5.5	14.9
(5)市議会ホームページ(議会中継を除く)	12.3	22.5
(6)市議会X(旧Twitter)	4.7	17.4
(7)会議録(本会議の記録)	7.7	16.2
(8)議会月報(本会議の概要・委員会の記録など)	6.8	16.4
(9)ポスターでの開会告知 (市役所、区役所、地下鉄駅構内、公民館など)	17.0	16.0
(10)リーフレット「わたしたちの市議会」	11.3	17.9
(11)特にない	21.5	36.6
無回答	1.3	6.2

問16 あなたは年に5回、市政だよりに折り込み配布している「ふくおか市議会だより」を読んでいますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=530) 無回答 0.4

- | | | | | | |
|---|------------|---|---|----------|------|
| 1 | いつも読んでいる | } | → | 問17、問18へ | 13.8 |
| 2 | ときどき読んでいる | | | | 39.4 |
| 3 | ほとんど読んでいない | } | → | 問19へ | 29.1 |
| 4 | 全く読んでいない | | | | 17.4 |

問17 ≪ 問16で「1」「2」と回答した方におたずねします。≫

「ふくおか市議会だより」の1面を令和6年11月発行号からリニューアル(※)しましたが、分かりやすくなったと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

(n=282) 無回答 0.7

- | | | |
|---|-------------------|------|
| 1 | 分かりやすくなった | 19.5 |
| 2 | どちらかといえば分かりやすくなった | 78.4 |
| 3 | どちらかといえば分かりにくくなった | 1.4 |
| 4 | 分かりにくくなった | - |

※ イラスト付きで議案の内容を説明するほか、議会のしくみ等の特集の掲載や、説明文を簡潔にするなどしました。(下記画像の左がリニューアル前、右がリニューアル後)



問18 ≪ 問16で「1」「2」と回答した方におたずねします。≫

「ふくおか市議会だより」の内容で、分かりにくいと思うところがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。(n=282) 無回答 0.7

1	文章が難しい	9.6
2	議会用語が難しい	14.5
3	文章量が多い	22.7
4	文字が小さい	20.6
5	レイアウト（配置）が見にくい	6.4
6	その他（具体的に：)	1.4
7	特にない	45.0

問19 ≪ 問16で「3」「4」と回答した方におたずねします。≫

「ふくおか市議会だより」を読んでいない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(n=246) 無回答-

1	「ふくおか市議会だより」があることを知らなかったから	26.4
2	市議会ホームページや議会中継で情報を得ているから	2.0
3	他の媒体（新聞やテレビなど）で情報を得ているから	14.2
4	議員から情報を得ている（活動報告・ホームページなど）から	0.8
5	内容が分かりにくいから	12.6
6	紙面が読みにくいから	12.6
7	読む時間がないから	29.3
8	市議会に関心がないから	44.7
9	その他（具体的に：)	2.4

≪ すべての方におたずねします。≫

問20 「ふくおか市議会だより」でどのような記事に関心がありますか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=530) 無回答 0.4

1	定例会、臨時会のあらまし（日程や審議結果などの概要）	17.4
2	可決した主な議案	56.4
3	議員の質問と市の回答（一般質問や代表質疑など）	37.7
4	意見書・決議	17.9
5	請願	8.7
6	常任委員会や特別委員会などの活動	7.7
7	会派の主張	8.9
8	常任委員会や特別委員会の委員の構成など	4.7
9	特集記事（市議会の解説・説明）	10.9
10	その他（具体的に：)	0.6
11	特にない	25.7

問21 あなたは市議会ホームページを見たことがありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=530) 無回答-

- | | | | | |
|---|----|---|------|------|
| 1 | ある | → | 問23へ | 11.1 |
| 2 | ない | → | 問22へ | 88.9 |

問22 << 問21で「2」と回答した方におたずねします。>>

市議会ホームページを見たことがない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(n=471) 無回答0.4

- | | | |
|---|--------------------------------------|------|
| 1 | 市議会ホームページがあることを知らなかったから | 42.7 |
| 2 | 市議会だよりや議会中継で情報を得ているから | 8.1 |
| 3 | 他の媒体(新聞やテレビなど)で情報を得ているから | 15.9 |
| 4 | 議員から情報を得ている(活動報告・ホームページなど)から | 1.7 |
| 5 | インターネットを見る環境・機器(パソコン・スマートフォンなど)がないから | 6.6 |
| 6 | 見る時間がないから | 21.7 |
| 7 | 市議会に関心がないから | 36.1 |
| 8 | その他(具体的に:) | 0.2 |

<< すべての方におたずねします。>>

問23 市議会ホームページの中で、どのような情報に関心がありますか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=530) 無回答0.8

- | | | |
|----|---|------|
| 1 | 本会議関係の情報(日程、議案、会議結果、発言通告、会議録など) | 28.5 |
| 2 | 委員会関係の情報(日程、配布資料、会議録) | 8.7 |
| 3 | 議長、副議長関係の情報(あいさつ、議長交際費、議長・副議長の動き) | 4.7 |
| 4 | 議員関係の情報(議員名簿、選出区、所属委員会、会派など) | 8.9 |
| 5 | 市議会の解説・説明(市議会について、こども向け解説、よくある質問Q&Aなど) | 27.2 |
| 6 | 傍聴・お知らせの情報(傍聴案内、請願・陳情の案内、資産報告
および政務活動費など) | 7.7 |
| 7 | 議会中継(ライブ・録画) | 8.1 |
| 8 | 本会議・委員会以外の議会の活動関係の情報
(姉妹都市・友好都市交流、海外行政視察出張報告書、議会改革の取り組みなど) | 9.8 |
| 9 | 市議会★情報BOX(市議会関係資料、福岡市の資料、国・他自治体の資料など) | 9.2 |
| 10 | 市議会だより | 19.2 |
| 11 | 外国語版(英語、中国語、韓国語、フランス語) | 1.7 |
| 12 | その他(具体的に:) | 0.8 |
| 13 | 特にない | 35.7 |

問24 あなたは議会中継（ライブ・録画）をどの媒体で見たことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。（N=530）無回答 0.2

1 パソコン	}	→	問26へ	5.3
2 スマートフォンまたはタブレット				6.8
3 本庁舎1階ロビー（モニター）				2.3
4 区役所・出張所待合ロビー（モニター）				4.2
5 上記「1」～「4」のいずれも見なかった		→	問25へ	84.7

問25 ≪ 問24で「5」と回答した方におたずねします。≫

議会中継を見たことがない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(n=449) 無回答-

1 中継されていることを知らなかったから	46.8
2 市議会だよりや市議会ホームページで情報を得ているから	11.6
3 他の媒体（新聞やテレビなど）で情報を得ているから	11.6
4 議員から情報を得ている（活動報告・ホームページなど）から	2.0
5 直接傍聴に行くから	-
6 インターネットを見る環境・機器（パソコン・スマートフォンなど）がないから	5.6
7 議会中継を見つけられなかったから	2.2
8 見る時間がないから	29.0
9 市議会に関心がないから	39.4
10 その他（具体的に： _____）	-

≪ すべての方におたずねします。≫

問26 あなたは市議会X（旧 Twitter）を見たことがありますか。あてはまるものを 1つだけ選んでください。（N=530）無回答 0.4

1 ある	3.4
2 ない	96.2

問27 市議会X（旧 Twitter）で、どのような情報に関心がありますか。あてはまるものをすべて選んでください。（N=530）無回答 0.9

1 市議会のスケジュール	11.7
2 委員会の審査スケジュール	4.9
3 傍聴の受付	4.3
4 当日質問を行う議員名	4.0
5 議会中継の録画の更新	6.8
6 市議会ホームページの更新・項目	6.8
7 市議会だよりの発行	14.0
8 その他（具体的に： _____）	2.1
9 特にない、分からない	65.8

問28 福岡市議会の広報活動についてのご意見や、市議会に関するどのような情報を知りたいかなど、ご自由にお書きください。

市議会ホームページでは議会に関する情報や議会中継（ライブ・録画）などがご覧いただけますので、ぜひご覧ください。また、市議会X（旧 Twitter）では、ホームページ更新情報等をいち早く発信していますので、ぜひフォローしてください。



福岡市議会 HP



議会中継



市議会X

※2 HACCP(ハサップ)とは

安全な製品を作るために、製造の工程ごとに継続して監視・記録を行う国際的な食品衛生管理の手法のことです。

問32 「食」の安全の確保のため、福岡市にさらに力を入れてほしいことは何ですか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。(N=530) 無回答 0.8

1	食品製造業者、食品流通業者、飲食店、販売店への監視・指導	65.8
2	輸入食品の監視	44.0
3	福岡市独自のより厳しい安全基準の設定	22.1
4	わかりやすく適切な表示の指導	41.7
5	消費者に対する啓発や情報の提供	16.6
6	食品の安全性に関するリスクコミュニケーション※3	17.0
7	食品の安全性に関する調査研究	20.9
8	食中毒への適切な対応	33.4
9	その他(具体的に：)	0.8

※3 食品の安全性に関するリスクコミュニケーションとは

健康に悪影響を及ぼす恐れのある食品の「リスク」について消費者、食品関連事業者、行政間で双方向の情報の提供や意見交換を行い、食品の安全性の確保に生かすことをいいます。

(具体例) 消費者が日頃利用しているスーパーでの試買検査や衛生検査などを体験してもらい、その結果をもとに消費者・スーパー・行政で意見交換を行うなど。

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。
記入漏れや誤りがないか再度確認の上、同封の返信用封筒にて
ご返送をお願いします。

【標本構成（第4回）】 (N=530)

◆性別

男性	42.3
女性	57.7

◆年齢

18~29 歳	15.5
30 代	14.0
40 代	17.9
50 代	18.1
60 代	13.8
70 歳以上	20.8

◆職業

正社員・正職員	38.1
契約社員・派遣社員・嘱託	8.5
パート・アルバイト	15.3
会社等役員	2.8
自営業・家族従事者	4.2
専業主婦・専業主夫	12.1
学生	4.3
無職	14.2
その他	0.6

◆行政区

東区	20.6
博多区	12.3
中央区	14.5
南区	17.0
城南区	7.4
早良区	14.2
西区	14.2

◆居住年数

3年未満	10.9
3年以上5年未満	6.4
5年以上10年未満	10.9
10年以上20年未満	18.1
20年以上30年未満	19.2
30年以上	34.3

◆居住形態

持家の戸建て	31.9
持家の集合住宅	27.7
賃貸の戸建て	1.7
賃貸の集合住宅	35.7
社宅・寮	2.6
その他	0.4

◆18歳未満の同居家族

いる	29.8
いない	70.2

◆65歳以上の同居家族

いる	40.6
いない	59.4

◆回答方法

郵送	38.7
インターネット	61.3

令和7年度 市政アンケート調査 第6回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的
- ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
 - ②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者
- 福岡市内に居住する満18歳以上の市民636人(就任時)
- ①選考方法: 住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
 - ②任期 : 令和7年4月4日から令和8年3月31日まで
- (3) 調査方法
- 【案内: 郵送・メール、回答: 郵送・インターネット】
- (4) 調査主体
- 福岡市 市長室 広聴課

2. 第6回調査の概要

- (1) 調査時期
- 令和7年10月27日から11月10日まで
- (2) 調査対象者数
- 628人
- (3) 回答者数
- 512人
- (4) 有効回答率
- 81.5%
- (5) 調査テーマ
- ①「ユニバーサル都市・福岡」について
 - ②「救急車の適時・適切な利用」について
 - ③「福岡市の広報活動」について
 - ④「食育」について
 - ⑤「福岡市の行政運営の取り組み」について

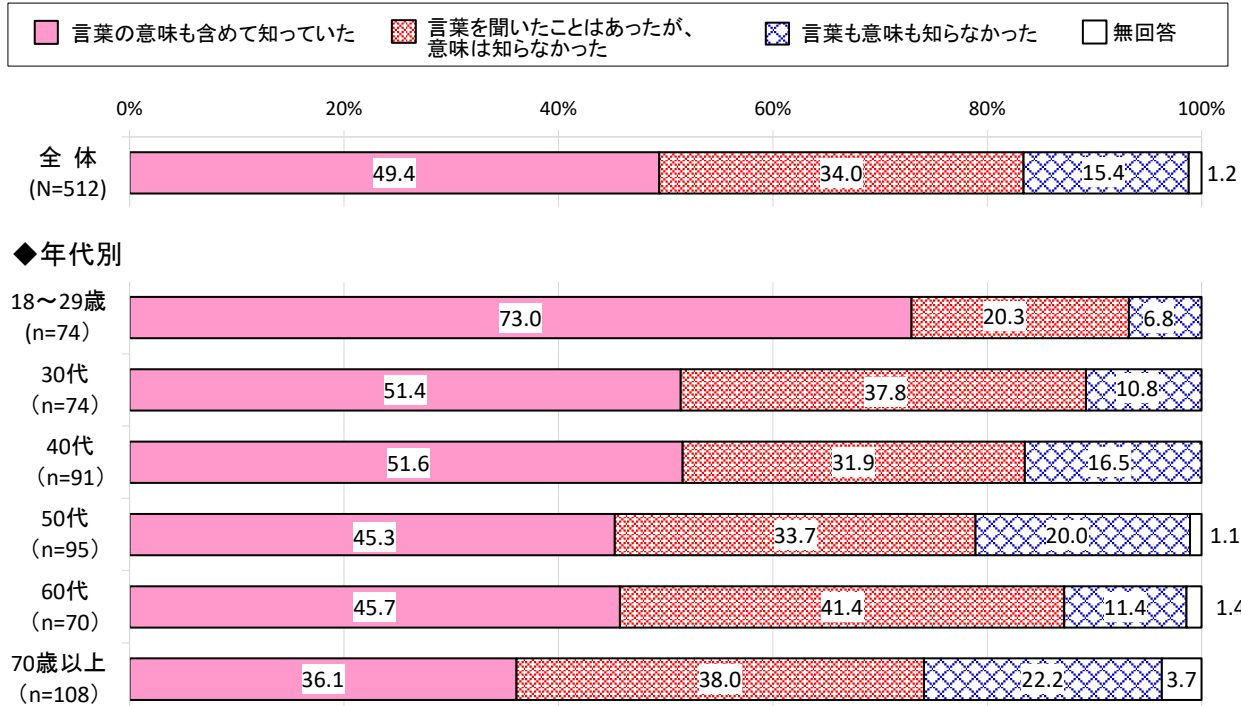
3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

①「ユニバーサル都市・福岡」について(N=512)

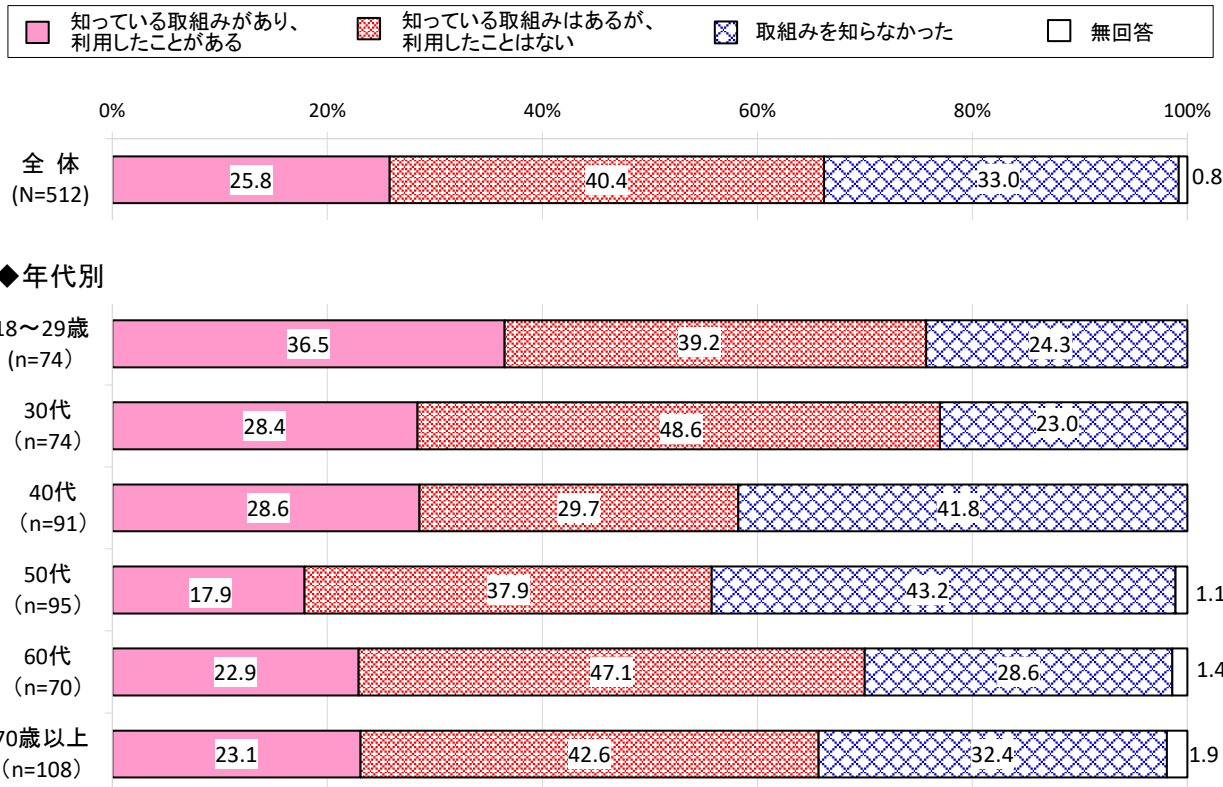
※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したもの
 例:『満足』=「満足している」+「どちらかといえば満足している」

《ユニバーサルデザインについてどの程度知っていたか》

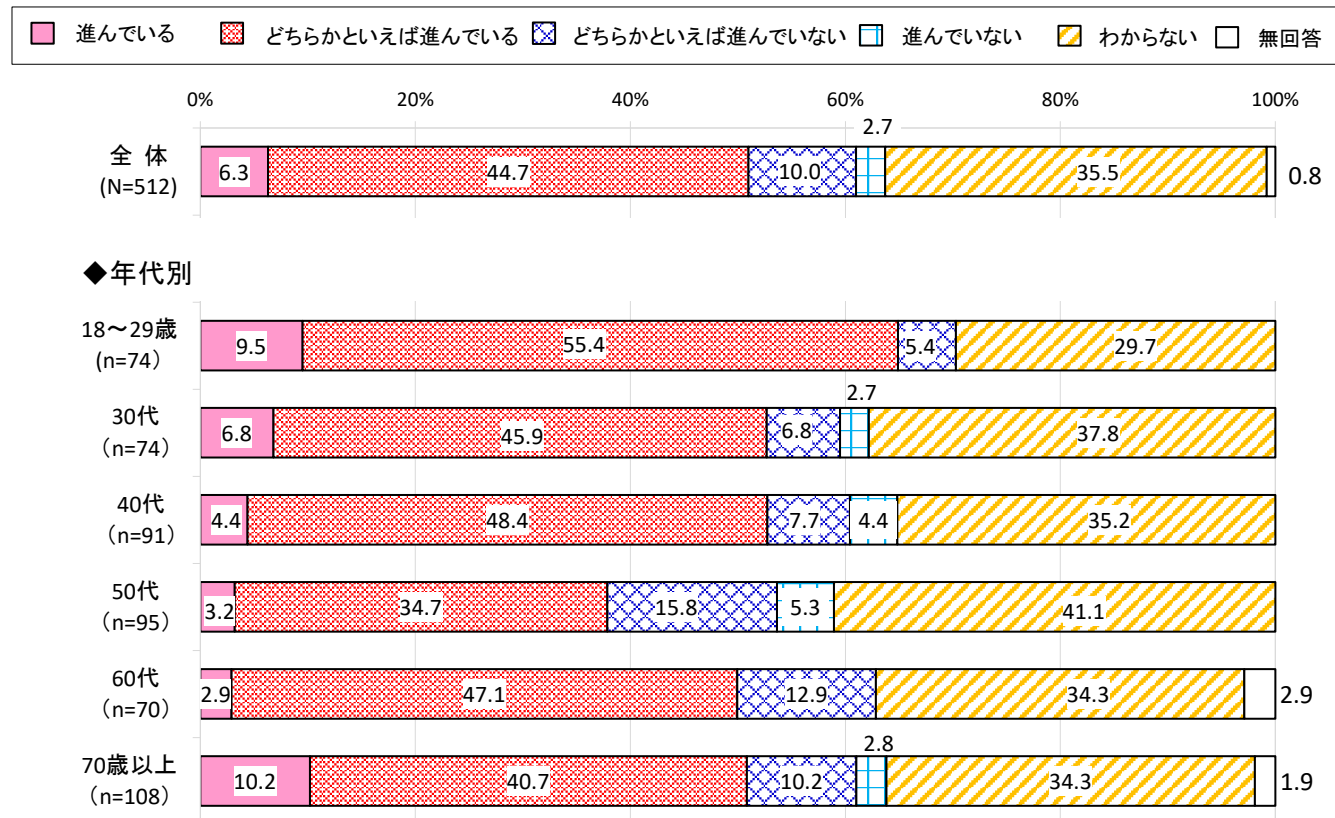


「言葉の意味も含めて知っていた」と回答した方は全体の49.4%でした。年代別にみると18~29歳で最も高く、73.0%となりました。

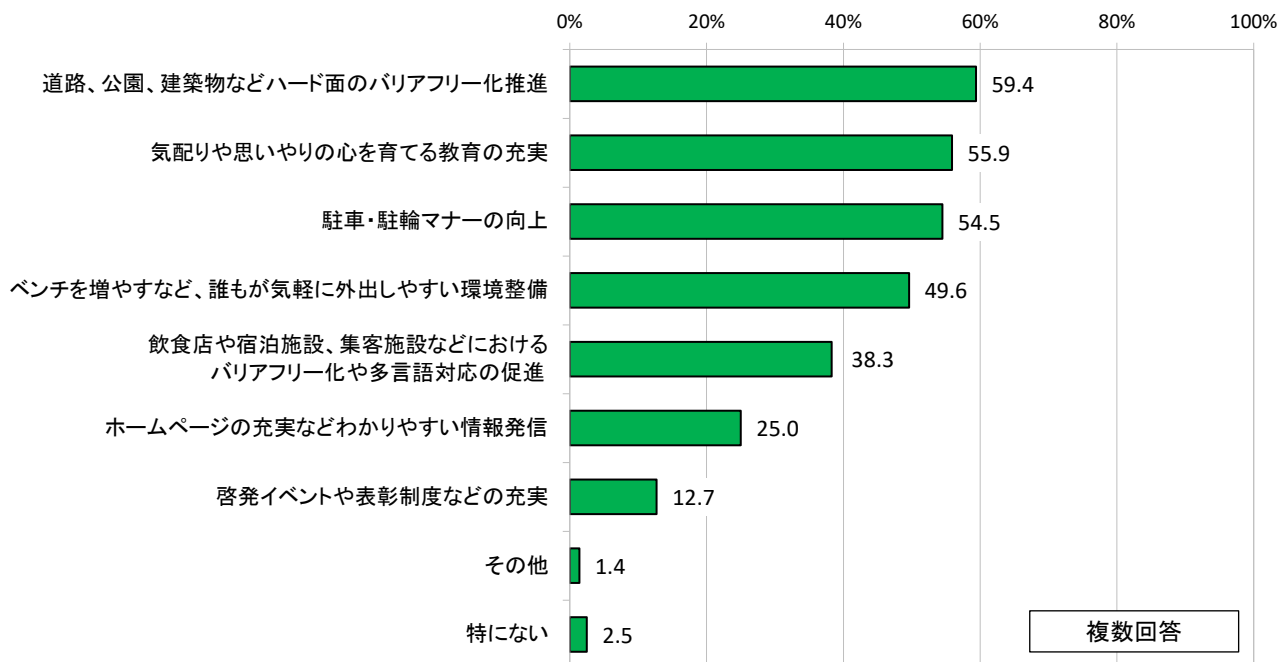
《ユニバーサルデザインに基づく取り組みを知っているか、利用したことがあるか》



《福岡市はユニバーサルデザインの取り組みが進んでいると思うか》



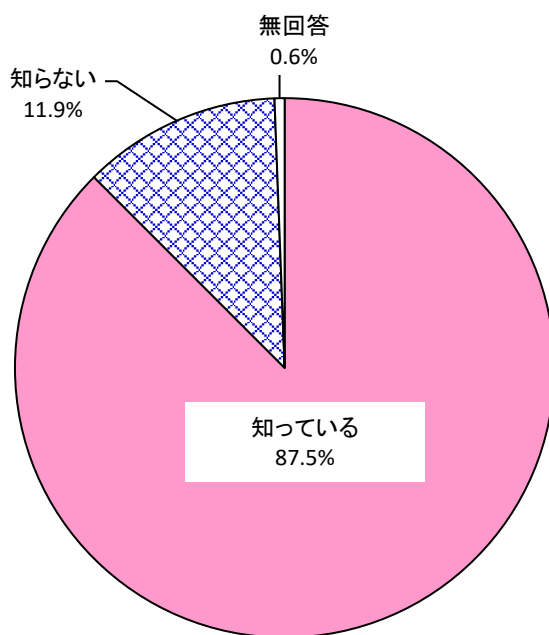
《「ユニバーサル都市・福岡」を実現するため、より充実させる必要があると思う取り組み》



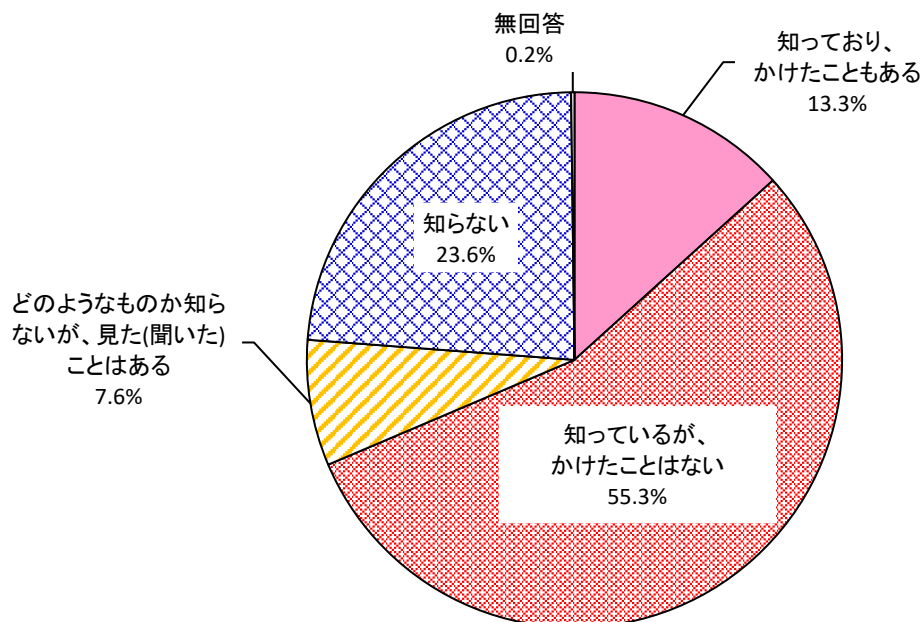
「道路、公園、建築物などハード面のバリアフリー化推進」と回答した方は全体の59.4%と最も多く、次いで「気配りや思いやりの心を育てる教育の充実」が55.9%、「駐車・駐輪マナーの向上」が54.5%となりました。

②「救急車の適時・適切な利用」について(N=512)

《不適切な要請により救急車の出動が増加していることを知っているか》



《#7119(救急電話相談・医療機関案内)を知っているか、かけたことはあるか》



『知っている』と回答した方は全体の68.6%でした。また、「見た(聞いた)ことはある」と回答した方も含めると全体の76.2%となりました。

※ #7119(救急電話相談・医療機関案内)

急な病気やケガのときに電話すると、看護師から救急車の利用や、最寄りの医療機関についてアドバイスが受けられます。

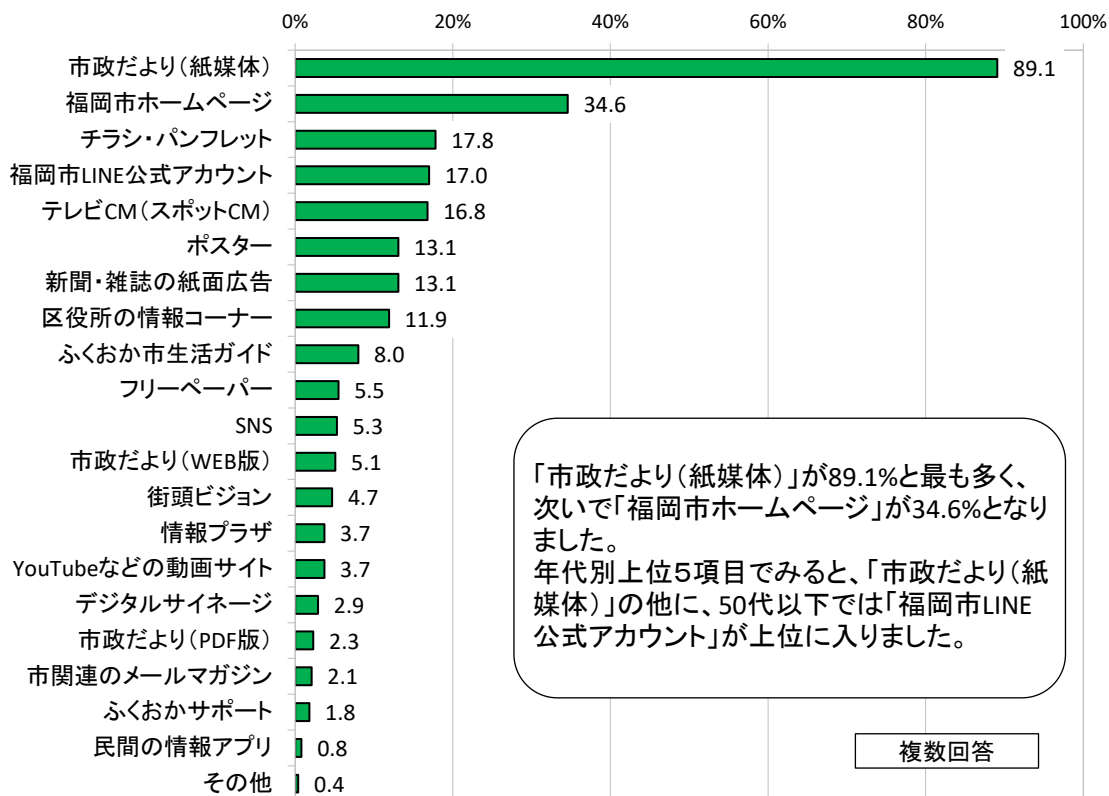
救急車? 病院? 迷ったら



福岡県救急電話相談・医療機関案内

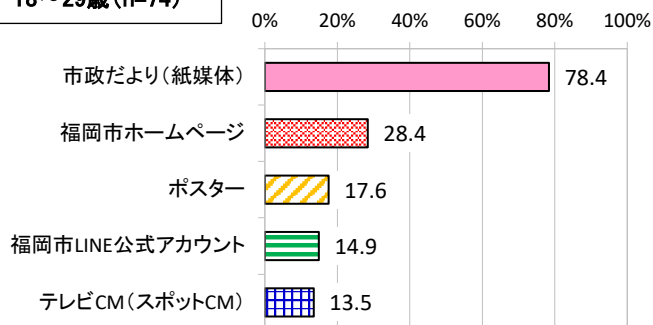
③「福岡市の広報活動」について(N=512)

≪ 市政情報を得るために利用したことがある広報媒体 ≫

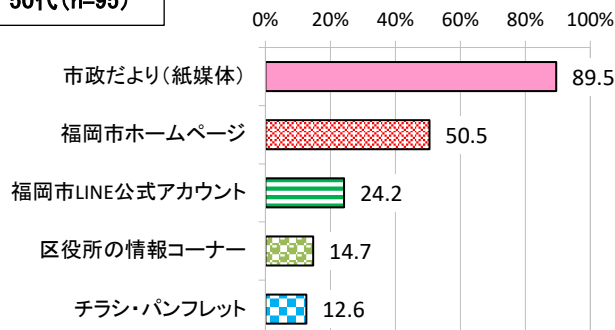


◆年代別上位5項目

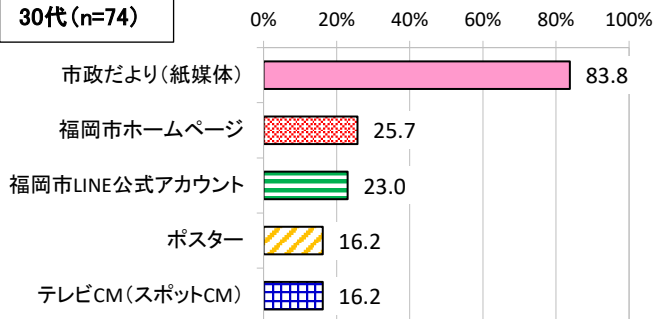
18～29歳 (n=74)



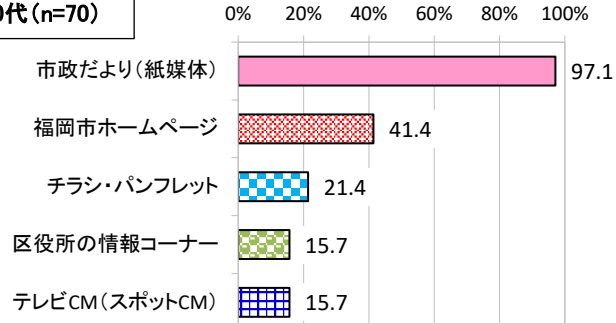
50代 (n=95)



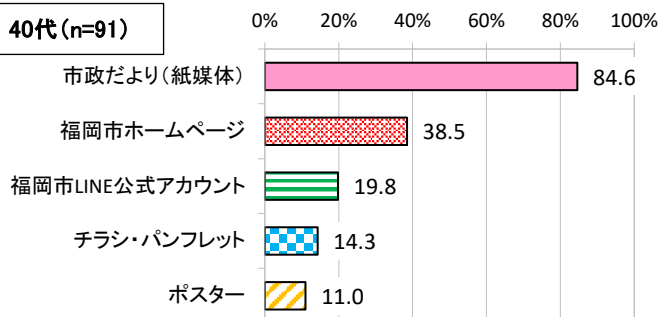
30代 (n=74)



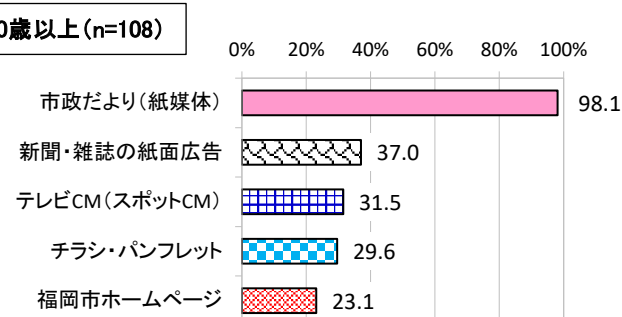
60代 (n=70)



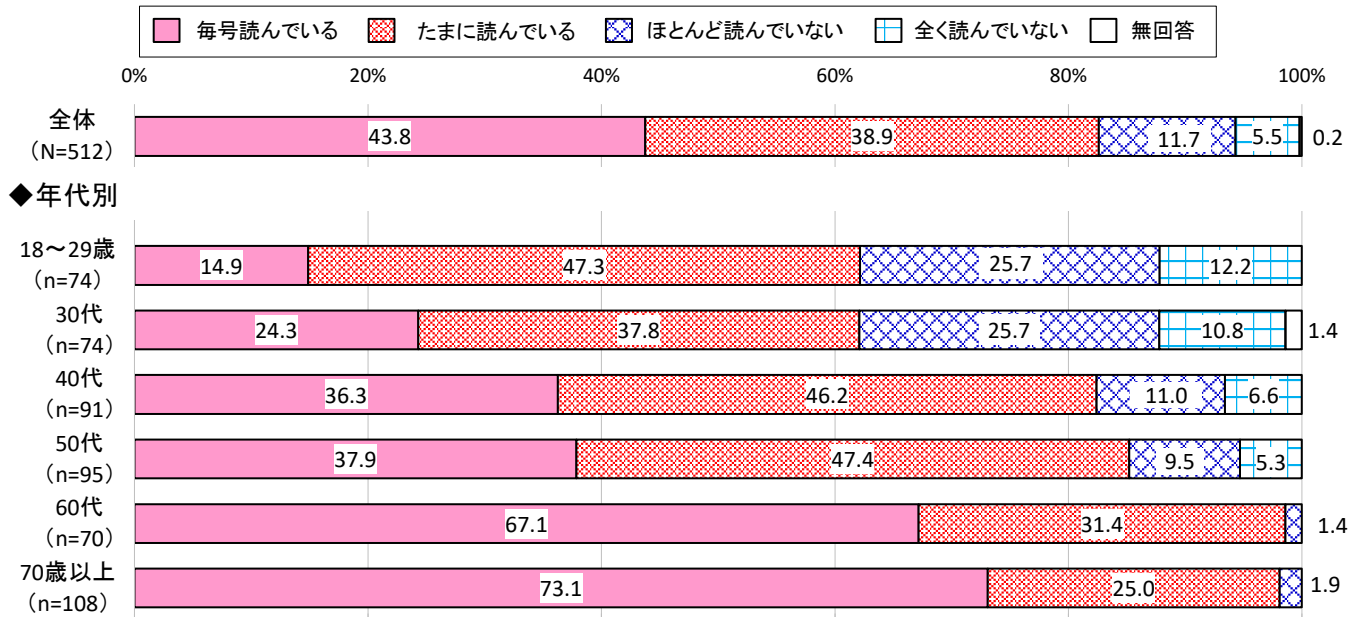
40代 (n=91)



70歳以上 (n=108)

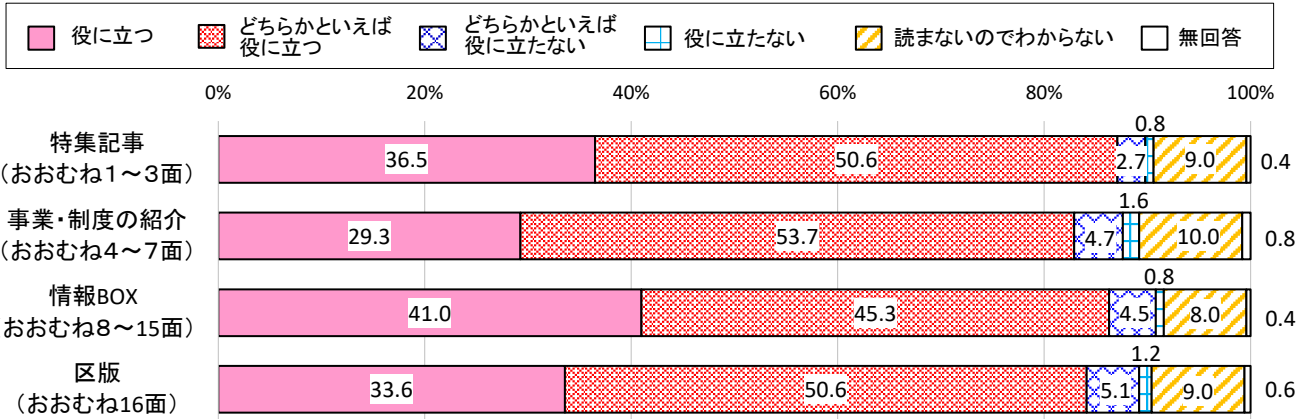


《 市政だより(紙媒体)を読む頻度 》



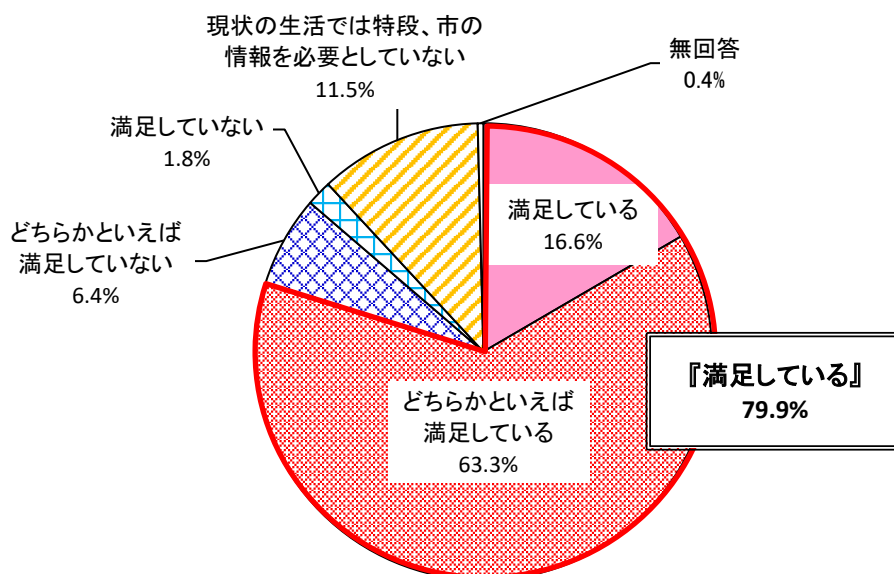
「毎号読んでいる」と回答した方は全体の43.8%となりました。年代別にみると、年代が上がるにつれて、「毎号読んでいる」と回答した方の割合が高くなっています。

《 市政だよりの各記事は役に立つか 》



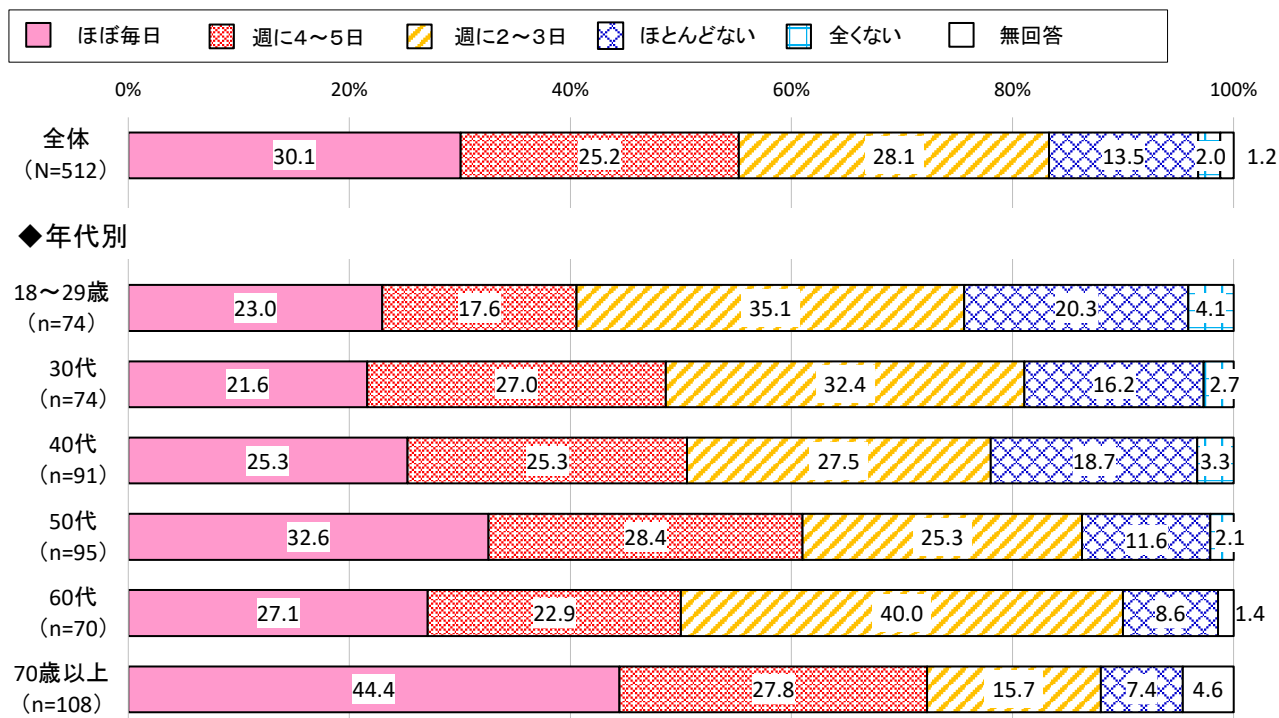
『役に立つ』と回答した方は「特集記事」で87.1%と最も多く、次いで「情報BOX」で86.3%という結果になりました。

《 福岡市の情報発信に対する総合的な満足度 》

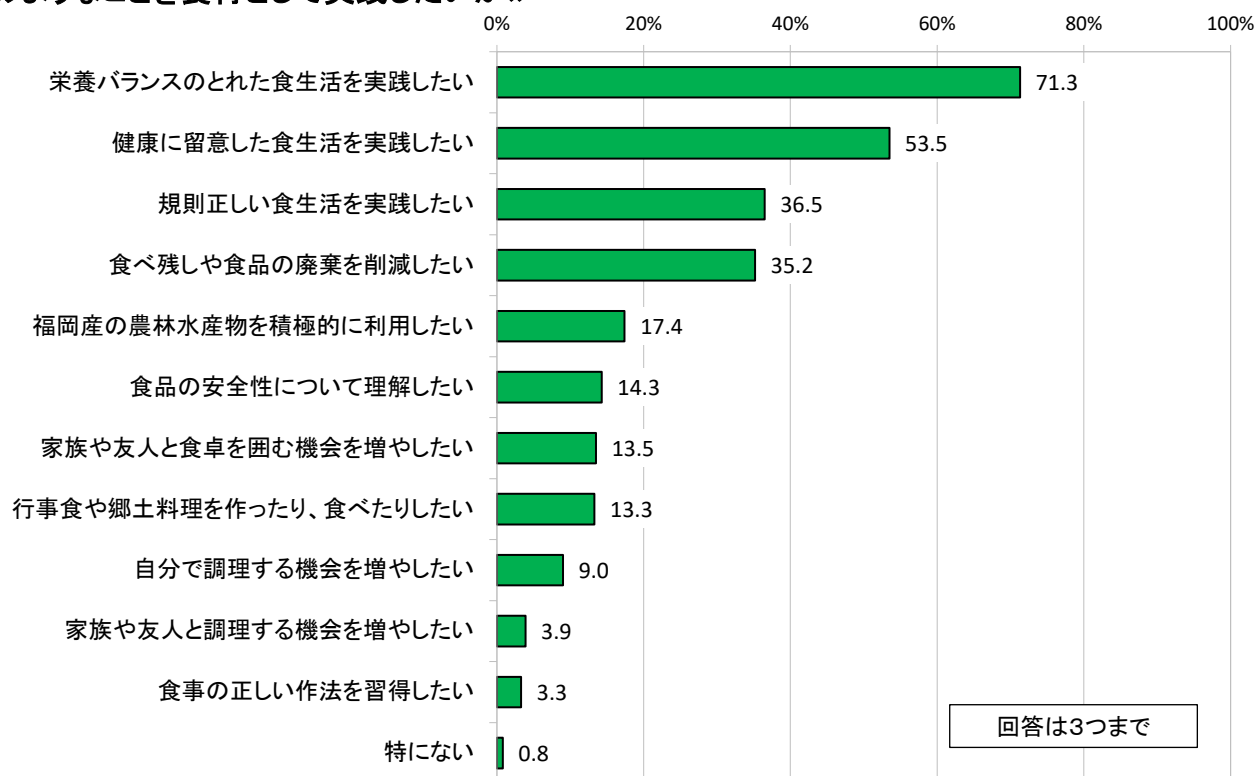


④「食育」について(N=512)

《バランスの良い食事の摂取頻度(主食・主菜・副菜がそろった食事を1日に2回以上)》



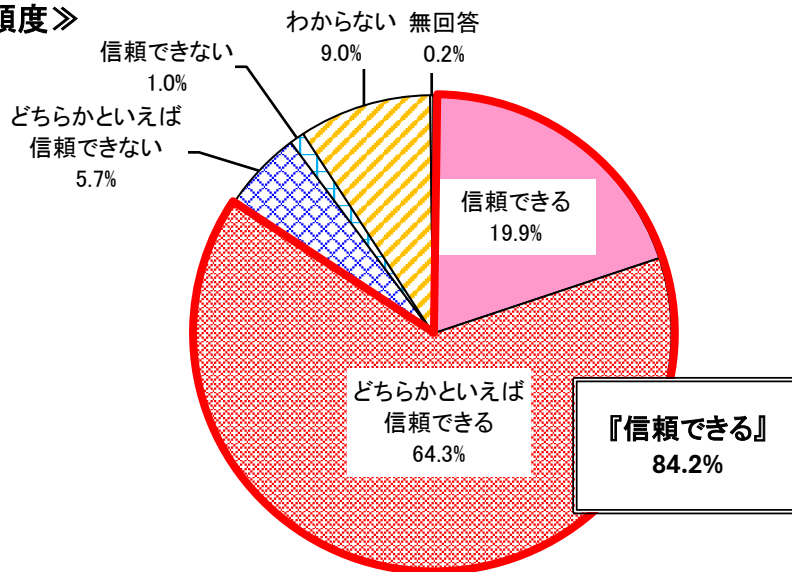
《どのようなことを食育として実践したいか》



「栄養バランスのとれた食生活を実践したい」が71.3%と最も多く、次いで「健康に留意した食生活を実践したい」が53.5%、「規則正しい食生活を実践したい」が36.5%となりました。

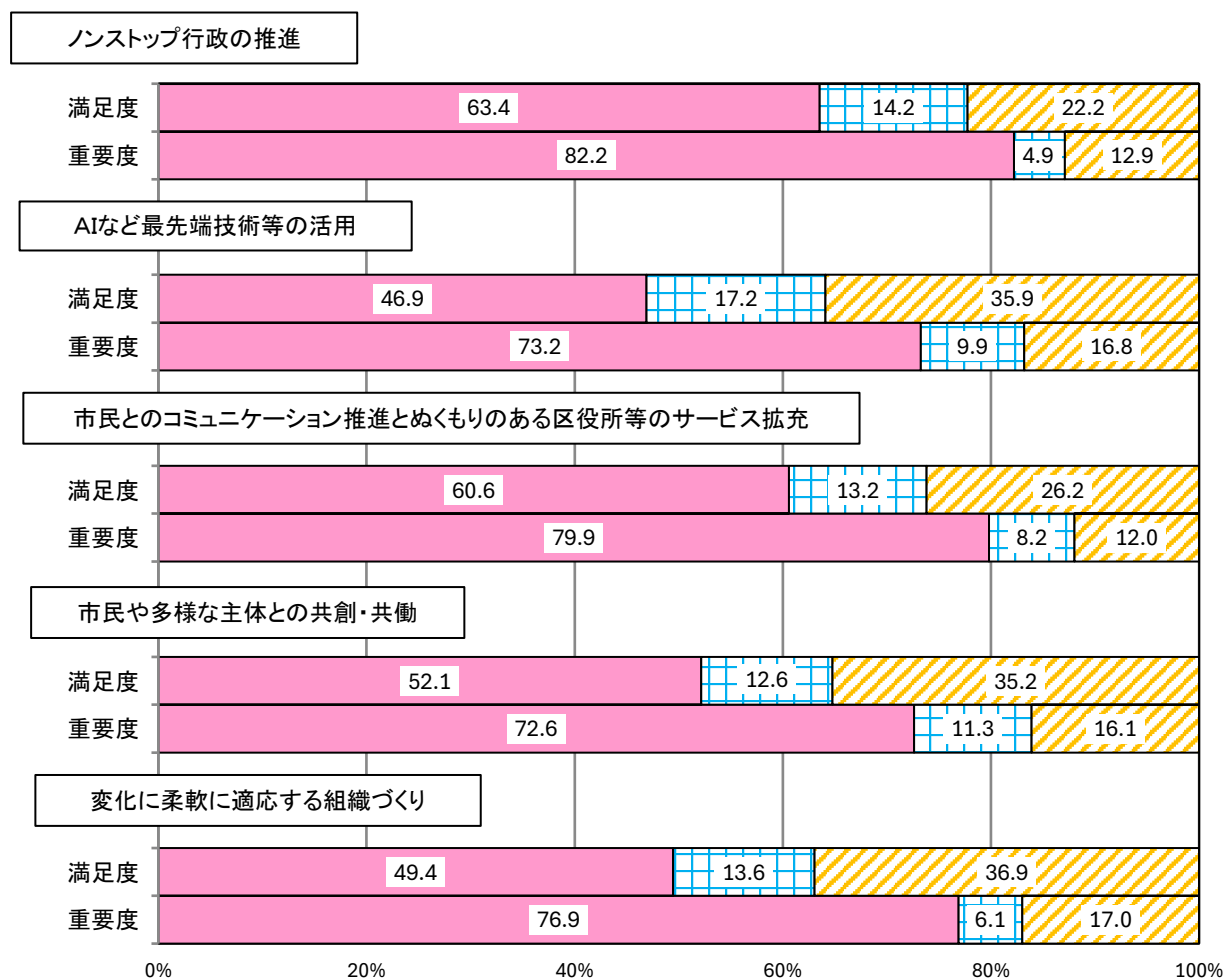
⑤「福岡市の行政運営の取り組み」について (N=512)

《福岡市政への信頼度》



《「効果的・効率的な行政運営」の取り組みについての満足度・重要度》

■ 『満足』・『重要である』
 ■ 『不満』・『重要ではない』
 ■ わからない・無回答



満足度は「ノンストップ行政の推進」が63.4%と最も高く、次いで「市民とのコミュニケーション推進とぬくもりのある区役所等のサービス拡充」が60.6%でした。重要度も「ノンストップ行政の推進」が82.2%と最も高く、次いで「市民とのコミュニケーション推進とぬくもりのある区役所等のサービス拡充」が79.9%となりました。

第6回市政アンケート調査

- 調査期間 令和7年10月27日～11月10日
- 調査数 628件
- 回答数 512件
- 有効回答率 81.5%

〔テーマ・担当課〕

1. 「ユニバーサル都市・福岡」について
(担当課：総務企画局 企画調整部)
2. 「救急車の適時・適切な利用」について
(担当課：消防局 救急課)
3. 「福岡市の広報活動」について
(担当課：市長室 広報課)
4. 「食育」について
(担当課：保健医療局 地域保健課)
5. 「福岡市の行政運営の取り組み」について
(担当課：総務企画局 行政マネジメント課)

調査協力員番号	
---------	--

※ 調査協力員番号は 封筒の宛名シール に記載しております。
(返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

お名前	
-----	--

(提出期限) 11月10日(月)までにポストに投函してください。

《「ユニバーサル都市・福岡」について》

福岡市は、ユニバーサルデザイン*の理念に基づいた、誰もが思いやりをもち、すべての人にやさしいまち「ユニバーサル都市・福岡」の実現をめざして、普及、啓発に取り組んでいます。

「ユニバーサル都市・福岡」を実現するためには、市民の皆さまに共感いただき、身近なところから取り組んでいただくことが大切です。

※ ユニバーサルデザインとは、年齢や性の違い、国籍、障がいの有無などを問わず、すべての人が自由に快適に利用でき、行動できるような思いやりあふれる配慮を、まちづくりやものづくりなどのあらゆる場面で、ハード・ソフトの両面から行っていこうとする考え方のことです。

【福岡市におけるユニバーサルデザインの取組事例】

- 視覚障がい者誘導用の点字ブロックの設置
- 歩道の段差解消やスロープ・手すりの設置などのバリアフリー化
- 駅ホームにおける転落防止設備(ホームドア)の整備
- 区役所や地下鉄、119番通報などにおける多言語対応
- 区役所における手話通訳者の配置



乗降口の段差を低くして乗り降りをしやすくしたノンステップバス



広い乗降口、手すり、スロープが設置されたユニバーサルタクシー



高齢者や車いす利用者、乳幼児連れの人が安心して利用できるバリアフリートイレ



パートナーシップ宣誓制度や当事者等の交流事業等の性的マイノリティ支援

問1 あなたは、ユニバーサルデザインについてどの程度知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=512) 無回答 1.2

- | | |
|---------------------------|------|
| 1 言葉の意味も含めて知っていた | 49.4 |
| 2 言葉を聞いたことはあったが、意味は知らなかった | 34.0 |
| 3 言葉も意味も知らなかった | 15.4 |

問2 福岡市におけるユニバーサルデザインに基づく取組みを知っていますか。また利用したことがある取組みはありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=512) 無回答 0.8

※上記の福岡市におけるユニバーサルデザインの取組事例をご参照ください。

- | | |
|--------------------------|------|
| 1 知っている取組みがあり、利用したことがある | 25.8 |
| 2 知っている取組みはあるが、利用したことはない | 40.4 |
| 3 取組みを知らなかった | 33.0 |

問3 福岡市はユニバーサルデザインの取組みが進んでいると思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=512) 無回答 0.8

- | | |
|------------------|------|
| 1 進んでいる | 6.3 |
| 2 どちらかといえば進んでいる | 44.7 |
| 3 どちらかといえば進んでいない | 10.0 |
| 4 進んでいない | 2.7 |
| 5 わからない | 35.5 |

問4 「ユニバーサル都市・福岡」を実現するために、今よりも充実させる必要があると思う取組みは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(N=512) 無回答 0.6

- | | |
|---------------------------------------|------|
| 1 気配りや思いやりの心を育てる教育の充実 | 55.9 |
| 2 ホームページの充実などわかりやすい情報発信 | 25.0 |
| 3 啓発イベントや表彰制度などの充実 | 12.7 |
| 4 駐車・駐輪マナーの向上 | 54.5 |
| 5 ベンチを増やすなど、誰もが気軽に外出しやすい環境整備 | 49.6 |
| 6 道路、公園、建築物などハード面のバリアフリー化推進 | 59.4 |
| 7 飲食店や宿泊施設、集客施設などにおけるバリアフリー化や多言語対応の促進 | 38.3 |
| 8 その他(具体的に：) | 1.4 |
| 9 特にない | 2.5 |

【 「ユニバーサル都市・福岡」ロゴマークについて 】

「ユニバーサル」の文字に隠れている「サル」の顔の中に、やさしさの象徴となる「ハートマーク」を、その中に人を表す「i」を配置し、人がやさしさに包まれていることを表しています。



【 「ユニバーサル都市・福岡」Instagramについて 】

公式Instagramで、市や企業・団体の取組み、身近にあるユニバーサルデザイン(場所、サービス)を紹介していますので、ぜひ、アカウントのフォローや記事のシェアをお願いします。



問8 あなたは、自分自身や家族・友人のことで、救急車を呼ぶべきか迷ったとき、どのように対応すると思いますか。特にあてはまるものを1つだけ選んでください。(N=512) 無回答 0.8

- | | | |
|---|-------------|------|
| 1 | 自分で判断する | 31.8 |
| 2 | 家族や知人に相談する | 15.4 |
| 3 | 医療機関に電話する | 10.2 |
| 4 | #7119に電話する | 40.4 |
| 5 | その他(具体的に：) | 1.4 |

問9 あなたは、本当に救急車が必要な方の搬送のために、どのようなことが必要だと思いますか。特にあてはまるものを1つだけ選んでください。(N=512) 無回答 1.8

- | | | |
|----|---------------------------------|------|
| 1 | 救急車 ^{※2} を「増やす」 | 5.7 |
| 2 | 適時・適切利用について「PR(広報)」 | 9.6 |
| 3 | 行政による「#7119」の拡充及び周知 | 33.3 |
| 4 | 救急車以外の「民間救急」の活用及び拡充 | 8.2 |
| 5 | 救急車の「有料化」 | 28.7 |
| 6 | 身近に「相談できる相手・環境」を築く | 2.3 |
| 7 | 「かかりつけ医」を見つける | 4.9 |
| 8 | 1人1人が「予防救急 ^{※3} 」に取り組む | 4.7 |
| 9 | その他(具体的に：) | 0.2 |
| 10 | 特にない | 0.2 |

※2 救急車について

福岡市は推計人口約166万人(令和6年12月現在)の市民に対し34隊の救急隊で対応しています。1日あたり平均273.7件、5分15秒に1回の救急出動をしており、助けを求める市民の皆様のため、日夜フル活動しています。

※3 予防救急とは

事故の原因や注意点、予防ポイントを知り、救急搬送につながる病気やけがを未然に防ぐ取り組みです。例えば建物内での転倒、食事時の窒息、熱中症の予防などがあります。



← ↓ 消防局ホームページ「ファイ太くんのひみつ道具」
<https://www.city.fukuoka.lg.jp/syobo/kyukyu/anzen-anshin/faitakunnnohimitsudougusoushuhen.html>

消防隊や救急隊が現場で使用する道具を子ども向けに説明しているホームページです。ぜひご覧ください。

問11 あなたは、ご家庭に配られる「市政だより」（紙媒体）を読んでいますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=512）無回答 0.2

1 毎号読んでいる	}	→	問13へ	43.8
2 たまに読んでいる				38.9
3 ほとんど読んでいない	}	→	問12へ	11.7
4 全く読んでいない				5.5

問12 ≪ 問11で「3」「4」と回答した方におたずねします。 ≫

「市政だより」を読んでいない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(n=88) 無回答 -

1 忙しくて読む時間がないから	42.0
2 市政に興味・関心がないから	27.3
3 役立つ情報が掲載されていないから	12.5
4 面白い記事が掲載されていないから	12.5
5 読みにくい、わかりにくいから	5.7
6 必要な情報は新聞、テレビで得ることができるから	9.1
7 必要な情報はインターネットで得ることができるから	40.9
8 その他（具体的に：)	5.7

≪ すべての方におたずねします。 ≫

問13 「市政だより」の1号あたりのページ数（現在、毎号16ページで発行）についてどう思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=512）無回答 -

1 このままでよい	82.8
2 増やしたほうがよい	2.9
3 減らしたほうがよい	12.1
4 その他（具体的に：)	2.1

問14 「市政だより」の発行頻度（現在、毎月1日と15日の月2回発行）についてどう思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=512）無回答 -

1 このままでよい	68.4
2 月3回以上の発行がよい	0.4
3 月1回の発行がよい	29.1
4 その他（具体的に：)	2.1

問15 「市政だより」では、以下の記事を掲載しています。それぞれの記事は役に立つと思いますか。

(1)～(4)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

項 目 (N=512)	内 容	役に立つ	役に立つ どちらかといえば	役に立たない どちらかといえば	役に立たない	わからないので	無回答
(1)特集記事 (おおむね1～3面)	市の重要施策や発行時期に沿ったテーマ・市民のニーズが高いものなど	36.5	50.6	2.7	0.8	9.0	0.4
(2)事業・制度の紹介 (おおむね4～7面)	各種事業・制度の紹介、市民からの投稿コーナーなど	29.3	53.7	4.7	1.6	10.0	0.8
(3)情報BOX (おおむね8～15面)	市が主催・共催・後援する「催し・イベント・講座・講演会」などの案内、お知らせ・仕事・相談・施設の情報	41.0	45.3	4.5	0.8	8.0	0.4
(4)区版 (おおむね16面)	地域の活動や催し、保健だよりなどの地域情報	33.6	50.6	5.1	1.2	9.0	0.6

問16 「市政だより」に取り上げてほしいテーマや分野について、特にあてはまるものを5つまで選んでください。(N=512) 無回答 0.6

1 市の財政、総合計画	25.8	13 人権	1.6
2 施設の情報	42.4	14 国際	3.5
3 イベント情報	55.9	15 文化芸術	12.3
4 子育て	18.4	16 スポーツ	11.5
5 教育・学校	17.4	17 農林水産	4.1
6 健康・医療	40.8	18 仕事	7.6
7 高齢者福祉	26.4	19 環境(ごみや省エネなど)	19.9
8 障がい者福祉	7.2	20 まちづくり(道路や公園、港など)	20.1
9 防災	25.2	21 住宅・住まい	10.4
10 防犯	24.0	22 その他(具体的に)	1.0
11 消費生活	11.5	23 特にない	3.3
12 地域活動・ボランティア	12.9		

問17 福岡市のホームページについて、総合的な満足度（見やすさ、欲しい情報が入手できるかなど）はいかがですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=512）無回答 0.2

- | | |
|--------------------|------|
| 1 満足している | 13.1 |
| 2 どちらかといえば満足している | 46.7 |
| 3 どちらかといえば満足していない | 7.2 |
| 4 満足していない | 1.6 |
| 5 市のホームページを利用していない | 31.3 |

問18 福岡市では、問10のような媒体（市政だより、福岡市のホームページやSNSなど）で情報発信を行っています。福岡市の情報発信に対する総合的な満足度はいかがですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。（N=512）無回答 0.4

- | | |
|---------------------------|------|
| 1 満足している | 16.6 |
| 2 どちらかといえば満足している | 63.3 |
| 3 どちらかといえば満足していない | 6.4 |
| 4 満足していない | 1.8 |
| 5 現状の生活では特段、市の情報を必要としていない | 11.5 |

問19 市政だより・福岡市ホームページなど、市の広報活動への意見・要望などがあれば、ご自由にお書きください。

《「食育」について》

「食育基本法」では、「食育」は、生きる上での基本であって、教育の三本柱である知育、徳育、体育の基礎となるべきものと位置づけられています。福岡市では、子どもから高齢者までのすべての市民が、食に関する適切な判断力を養い、心身の健康増進を図るとともに、福岡の豊かな農林水産物の活用を通し、食の大切さへの理解を深めることにより豊かな人間性を育むことを目指しています。

また、本市の食育に関する施策の基本となる事項を定めた「第4次福岡市食育推進計画」を策定し、さまざまな取り組みを行っております。

問20 あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。 (N=512) 無回答 0.4

- | | | |
|-----------------------|--------|------|
| 1 言葉も意味も知っていた | } 問21へ | 71.7 |
| 2 言葉は知っていたが、意味は知らなかった | | 22.9 |
| 3 言葉も意味も知らなかった | → 問22へ | 5.1 |

問21 《 問20で「1」「2」と回答した方におたずねします。 》

あなたは「食育」について関心がありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。
(n=484) 無回答 0.2

- | | |
|-----------------|------|
| 1 関心がある | 38.2 |
| 2 どちらかといえば関心がある | 52.1 |
| 3 どちらかといえば関心がない | 8.1 |
| 4 関心がない | 1.4 |

《 すべての方におたずねします。 》

問22 あなたが、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日に2回以上あるのは、週に何日ですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。 (N=512) 無回答 1.2

- | | |
|----------|------|
| 1 ほぼ毎日 | 30.1 |
| 2 週に4～5日 | 25.2 |
| 3 週に2～3日 | 28.1 |
| 4 ほとんどない | 13.5 |
| 5 全くない | 2.0 |

【 主食・主菜・副菜がそろった食事の例 】

・朝食



・夕食



問23 あなたは、季節や地域の行事のときの行事食や福岡の郷土料理を食べていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=512) 無回答0.4

- | | |
|------------------|------|
| 1 食べている | 14.8 |
| 2 どちらかといえば食べている | 40.2 |
| 3 どちらかといえば食べていない | 30.1 |
| 4 食べていない | 12.1 |
| 5 わからない | 2.3 |

【伝統的な行事食の例】

正月（おせち、お雑煮、七草粥等）、節分（まめ等）、桃の節句（ひな菓子、五目すし等）、春分の日（ぼた餅等）、七夕（そうめん等）、お盆（団子、あちゃらづけ等）、十五夜（月見団子等）、秋分の日（おはぎ等）、冬至（かぼちゃ料理等）、大みそか（そば等）など

【福岡の郷土料理の例】



博多雑煮



あちゃら漬け



おきゅうと



がめ煮



福岡市食育推進キャラクター
「いくちゃん」

【いくちゃんねる福岡市】
簡単野菜料理や福岡の郷土料理など
管理栄養士作成のレシピや
健康・食育情報を紹介しています。



問24 あなたは、季節や地域の行事のときの行事食や福岡の郷土料理を作っていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=512) 無回答 -

1 作っている	12.1
2 どちらかといえば作っている	24.0
3 どちらかといえば作っていない	22.5
4 作っていない	39.8
5 わからない	1.6

問25 あなたはどのようなことを食育として実践したいと思いますか。特にあてはまるものを3つまで選んでください。(N=512) 無回答 0.6

1 栄養バランスのとれた食生活を実践したい	71.3
2 規則正しい食生活を実践したい	36.5
3 健康に留意した食生活を実践したい	53.5
4 福岡産の農林水産物を積極的に利用したい	17.4
5 行事食や郷土料理を作ったり、食べたりしたい	13.3
6 食べ残しや食品の廃棄を削減したい	35.2
7 家族や友人と食卓を囲む機会を増やしたい	13.5
8 家族や友人と調理する機会を増やしたい	3.9
9 自分で調理する機会を増やしたい	9.0
10 食品の安全性について理解したい	14.3
11 食事の正しい作法を習得したい	3.3
12 その他(具体的に：)	-
13 特にない	0.8

《「福岡市の行政運営の取り組み」について》

福岡市では、将来にわたり持続可能な行政運営の実現に向け、行政運営の基本的な方向性を示す『行政運営プラン』を令和7年6月に策定しました。

このプランに基づき、「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」をめざし、全庁を挙げて不断の改善を進めています。

これらの取り組みについて、市民の皆さまのご意見をお聴きし、今後の参考にしたいと考えております。

※行政運営プランの概要と、プランに基づく取り組みは、参考として同封している『「福岡市の行政運営の取り組み」について』をご覧ください。

【福岡市の取り組みへの満足度・重要度】

福岡市の「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」に向けた取り組みについての満足度・重要度についてお聴きします。

問26 次の(1)～(5)の取り組みについて、あなたの印象に最も近いものを、満足度・重要度からそれぞれ1つずつ選んでください。

A 現在の満足度・・・現在、その取り組みに対してどのくらい満足しているか

	問26					
	A 現在の満足度					
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない	無回答
(例) ○○○○	1	②	3	4	5	
(1) ノンストップ行政の推進 来庁の必要がないノンストップ行政の実現を目指し、行政手続きのデジタル化を進めるとともに、オンライン手続き等の利用促進などに取り組みます。	11.3	52.1	11.1	3.1	20.1	2.1
(2) AI*4など最先端技術等の活用 AIなど最先端技術の活用や、デジタル技術を活用したデータの収集・分析・可視化を進めるとともに市民サービスの迅速性・利便性を一層高めます。	8.6	38.3	13.1	4.1	33.4	2.5

(N=512)

(N=512)

問26						
A 現在の満足度						
満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない	無回答	
(3) 市民とのコミュニケーション推進とぬくもりのある区役所等のサービス拡充 様々な広報媒体、手法を活用し、必要な情報を必要としている方へわかりやすく届けるとともに、市民の声をしっかり受け止め、身近な区役所や公共施設などでのぬくもりのあるサービス拡充に努めます。	9.6	51.0	10.5	2.7	25.4	0.8
(4) 市民や多様な主体との共創・共働 市民、地域コミュニティ、企業、NPO※ ⁵ 、大学、他の自治体などとのつながり支えあい、それぞれの強みを活かしながら、多様な行政課題の解決や新たな価値の創造に取り組みます。	7.8	44.3	10.5	2.1	34.4	0.8
(5) 変化に柔軟に適応する組織づくり 市民の信頼の基礎となるコンプライアンスを確保するとともに、職員が最大限の力を発揮し、チャレンジできる環境づくりと人材育成を進めるなど、急激な社会経済情勢の変化にも柔軟に適応することができる、しなやかな組織づくりを進めます。	8.2	41.2	10.5	3.1	36.1	0.8

※4 AI：[Artificial Intelligence]：人工的な方法による学習、推論、判断等の知的な機能の実現及び人工的な方法により実現した当該機能の活用に関する技術のこと。

※5 NPO：[Nonprofit Organization]：政府・自治体や企業とは独立した存在として、市民・民間の支援のもとで、医療・福祉、環境、国際協力・交流など社会的な公益活動を行う民間非営利組織・団体。法人格を持たない団体、ボランティア団体を含む。

問27 次の(1)～(5)の取り組みについて、あなたの印象に最も近いものを、満足度・重要度からそれぞれ1つずつ選んでください。

B 今後の重要度・・・今後、その取り組みがどのくらい重要と思うか

(N=512)

	問27					
	B 今後の重要度					
	重要である	どちらかといえば重要である	どちらかといえば重要ではない	重要ではない	わからない	無回答
(例) ○○○○	1	②	3	4	5	
(1) ノンストップ行政の推進 来庁の必要がないノンストップ行政の実現を目指し、行政手続きのデジタル化を進めるとともに、オンライン手続き等の利用促進などに取り組みます。	40.4	41.8	4.1	0.8	9.8	3.1
(2) AI*⁴など最先端技術等の活用 AIなど最先端技術の活用や、デジタル技術を活用したデータの収集・分析・可視化を進めるとともに市民サービスの迅速性・利便性を一層高めます。	29.3	43.9	7.6	2.3	13.7	3.1

(N=512)

問27						
B 今後の重要度						
重要である	やや重要である	やや重要でない	重要でない	わからない	無回答	
(3) 市民とのコミュニケーション推進とぬくもりのある区役所等のサービス拡充 様々な広報媒体、手法を活用し、必要な情報を必要としている方へわかりやすく届けるとともに、市民の声をしっかり受け止め、身近な区役所や公共施設などでのぬくもりのあるサービス拡充に努めます。	33.8	46.1	6.6	1.6	10.2	1.8
(4) 市民や多様な主体との共創・共働 市民、地域コミュニティ、企業、NPO※ ⁵ 、大学、他の自治体などをつながり支えあい、それぞれの強みを活かしながら、多様な行政課題の解決や新たな価値の創造に取り組みます。	24.6	48.0	8.2	3.1	14.3	1.8
(5) 変化に柔軟に適応する組織づくり 市民の信頼の基礎となるコンプライアンスを確保するとともに、職員が最大限の力を発揮し、チャレンジできる環境づくりと人材育成を進めるなど、急激な社会経済情勢の変化にも柔軟に適応することができる、しなやかな組織づくりを進めます。	32.2	44.7	5.3	0.8	15.2	1.8

【 行政全体への信頼度 】

福岡市では、「住みやすいまち」と評価される福岡市の魅力や活力を維持し、将来にわたって発展させていくために、「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」をめざし、様々な取り組みを進めています。

問28 これらの取り組みを総合して、福岡市の行政全体についてあなたは信頼できると思いますか。
あてはまるものを1つだけ選んでください。 (N=512) 無回答 0.2

- | | |
|------------------|------|
| 1 信頼できる | 19.9 |
| 2 どちらかといえば信頼できる | 64.3 |
| 3 どちらかといえば信頼できない | 5.7 |
| 4 信頼できない | 1.0 |
| 5 わからない | 9.0 |

【 自由意見 】

問29 福岡市が行う「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」に向けた取り組みのうち、評価できる、進んでいると思う具体的な取り組みがありましたら、ご自由にお書きください。

問30 将来にわたり福岡市が発展していくため、「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」に向けて、もっと力を入れて取り組むべきであると思うものがありましたら、ご自由にお書きください。

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。
記入漏れや誤りがないか再度確認の上、同封の返信用封筒にて
ご返送をお願いします。

【標本構成（第6回）】 (N=512)

◆性別

男性	42.8
女性	57.2

◆年齢

18~29歳	14.5
30代	14.5
40代	17.8
50代	18.6
60代	13.7
70歳以上	21.1

◆職業

正社員・正職員	37.3
契約社員・派遣社員・嘱託	7.8
パート・アルバイト	16.0
会社等役員	3.5
自営業・家族従事者	3.9
専業主婦・専業主夫	12.3
学生	4.3
無職	14.3
その他	0.6

◆行政区

東区	20.3
博多区	12.3
中央区	15.6
南区	16.8
城南区	7.2
早良区	13.7
西区	14.1

◆居住年数

3年未満	10.4
3年以上5年未満	6.1
5年以上10年未満	11.9
10年以上20年未満	18.4
20年以上30年未満	18.9
30年以上	34.4

◆居住形態

持家の戸建て	32.2
持家の集合住宅	27.3
賃貸の戸建て	2.0
賃貸の集合住宅	35.5
社宅・寮	2.5
その他	0.4

◆18歳未満の同居家族

いる	29.3
いない	70.7

◆65歳以上の同居家族

いる	40.6
いない	59.4

◆回答方法

郵送	39.1
インターネット	60.9

令和7年度市政アンケート調査

「福岡市の行政運営の取り組み」について

【参考資料】

これからの時代にふさわしい効果的・効率的な行政運営に向けた主な取り組み

福岡市では、「行政運営プラン」に基づき、「これからの時代にふさわしい行政サービスの提供とより効果的・効率的な行政運営の実現」に向けた取り組みを進めております。主な取り組みの実施状況等をお知らせします。

取組方針1 《スマート》 迅速で便利なサービスへの転換

(1) ノンストップ行政の推進

➤ 来庁の必要がない、ノンストップ行政の実現を目指し、オンラインで申請できる手続きを拡充しています。また、行政手続きのデジタル化・オンライン化の妨げになるルールなどは、市民目線に立って見直し、利便性向上や行政事務の効率化に取り組んでいます。

- オンラインで申請できる手続きの増加を図るとともに、使いやすい申請フォームとなるよう改善を実施

行政手続きのオンライン化率 94.4%(令和6年度末時点)

行政手続きのオンライン利用率 55.0%(令和6年度末時点)

- 申請から結果通知の交付まで、全てデジタルで完結させることを目指し、令和6年11月に結果通知のデジタル化の実証を開始



➤ 保育所の利用申し込みや継続入所などの手続きについて、オンライン化を推進しています。

(2) AI※¹など最先端技術等の活用

➤ 市民一人ひとりの属性やニーズに合わせた情報をプッシュ型でお届けするなど、様々なサービスを提供する福岡市公式ポータルサイト「ふくおかサポート」について、プッシュ型の情報提供の拡充や地下鉄運行情報の配信を開始する等、サービス拡充を進めています。



➤ 限りある水を有効活用するため、令和6年10月から、水道管にAI判定機能を備えたIoTセンサを設置する新たな漏水調査の手法を本格導入しました。

➤ 保育所の空き状況や申込み必要書類などを案内するウェブサイト「ふくおか保育所案内板〈空きマップ〉」について、利用者の意見を踏まえ、施設名や施設種別で検索できるようシステムを改修するなど、子育て世帯の皆様の利便性向上を図りました。

取組方針2 《めくもり》 多様なニーズに寄り添うサービスの提供

(3) 市民とのコミュニケーション推進とめくもりのある区役所等のサービス拡充

➤ 各区役所の窓口において、市民サービス向上の取り組みを行いました。

- ご遺族の移動や各窓口での待ち時間を削減するため、ご遺族サポート窓口でワンストップサービスを開始

- 誰一人取り残さないサービスを目指し、令和7年8月に全区役所に「福祉の総合相談窓口」を開設

➤ 離島などの区役所から遠い地域の公民館等13か所と、区役所窓口をビデオ通話で繋ぎ、行政サービスに関する相談や、申請書類の作成などの支援を受けることができる、リモート窓口の運用を行っています。

➤ 誰もがお互いを理解し、安心して笑顔で、自分らしく遊ぶことができるインクルーシブ※2 な子ども広場の整備を行っており、令和7年度は各区1箇所の整備を完了予定です。



➤ 相談・診断・療育までを一体的に行う障がい児療育の中核施設である南部療育センターを令和7年4月に開設しました。

➤ 学校に登校しづらいと感じている生徒のための、学びの多様化学校「百道松原中学校」を令和7年4月に開校しました。

(4)市民や多様な主体との共創・共働

➤ 地域活動などに対する感謝の気持ちとしてスマートフォンのアプリを通じてポイントをお渡しし、地域活動などの支援につなげる仕組みである地域ポイント事業「ふくおかポイント」の実証を進めています。

➤ 人生100年時代に向けたプロジェクト「福岡100」を、産学官民“オール福岡”で推進しています。

- 民間企業や市民の課題意識・アイデアを起点とした新たな事業等の創出を支援する「福岡100ラボ」を運営
- 「健康づくり」や「社会参加」など、人生100年時代に向けた市民一人ひとりのチャレンジを応援する「福岡100PARTNERS」と共にイベント等を開催
- 認知症の人に優しさを伝えるコミュニケーションの技術である「ユマニチュード®」のさらなる普及促進のため、全小中学校・全公民館での講座実施や、研究機関等との連携によるユマニチュードの効果に係るエビデンス調査を実施



➤ まちに彩りと潤いを与え、人のつながりや心の豊かさを生み出す「一人一花運動」の一環である、花をテーマとした国際イベント「Fukuoka Flower Show」の開催に向けて、令和7年3月にプレイベントを実施しました。



➤ 天神ビッグバンなど、まちが大きく生まれ変わっていく中で、緑豊かなまちづくりを推進するため、市民や企業との共働による「都心の森1万本プロジェクト」(都心部をはじめとした全市域における植樹運動)を展開しています。


- 集合住宅のベランダや都心のオフィスビルなどでの緑化を促す補助制度「グリーンビル促進事業」を令和7年4月に開始



- アーティストが滞在・交流しながら制作活動ができる空間「Artist Cafe Fukuoka」の機能強化を行うなど、産学官が連携して、Fukuoka Art Next(アートによる彩りにあふれたまち)の推進に取り組んでいます。



取組方針3 《しなやか》 変化に柔軟に適応する組織づくり

- 民間活用の推進や業務の集約化などの見直しによる減員を行うとともに、**社会経済情勢の変化に柔軟に適応するため組織体制の充実・強化**に取り組んでいます。
 - 公共施設や民有地の緑化等のさらなる推進のための体制を強化
 - 増加する消防・救急需要に対応するため、元岡出張所の体制を整備
- 
- 民間プール等活用を本格実施に移行し活用校を拡大(4校→37校)するとともに、学校プールで水泳授業を実施する小学校に指導補助員を派遣しています。
 - テレワーク環境の拡充や、各職場におけるDXの取組みを牽引するデジタル人材の育成など、業務効率化と生産性向上に関する取組みを一体的に推進する「働き方DX」を実施しています。
 - 定型的な作業を自動化するRPA^{※3}や、AIを活用して音声を自動でテキスト化する「議事録作成支援サービス」を活用するなど、業務の効率化と生産性の向上に取り組んでいます。
RPA活用事例:122業務、議事録作成支援サービス利用件数(令和6年度):1,503件
 - 柔軟な発想のもと、**業務の創意工夫**に取り組みました。
 - 令和6年度から開始した就学相談の電子申請において、利用率95%を達成し、市民サービスの向上と事務処理の効率化を実現
 - 公共料金(水道料金、都市ガス料金)の支払に係る業務プロセスを見直し、令和6年4月から、カードレスの法人用クレジットカードを用いて支払いを集約することで、事務処理の負担減を実現
 - 区役所の窓口体制の強化など市民サービスを充実するため、**区役所の定型業務を集約・委託化する行政事務センター**を令和6年11月に設置

※1 AI:[Artificial Intelligence]:人工的な方法による学習、推論、判断等の知的な機能の実現及び人工的な方法により実現した当該機能の活用に関する技術のこと。

※2 インクルーシブ:[inclusive]:包摂的を意味する英単語であり、性別、人種、民族・国籍、出身地、社会的地位、障がいの有無により、排除されることなく包括・包含している様を表した言葉として使用される。

※3 RPA:[Robotics Process Automation]:定型的な作業をソフトウェアのロボットに行わせることで自動化する技術。

行政運営プラン(令和7年6月策定)の概要

取組方針1 《スマート》迅速で便利なサービスへの転換

行政サービスの提供方法について、引き続きDX^{※1}の推進など不断の見直しを行い、迅速で、利便性、効率性の高いサービスへ転換します。

推 進 項 目	① ノンストップ行政の推進
	来庁の必要がないノンストップ行政の実現を目指し、行政手続きのデジタル化を進めるとともに、オンライン手続き等の利用促進などに取り組みます。
推 進 項 目	② AIなど最先端技術等の活用
	AIなど最先端技術の活用や、デジタル技術を活用したデータの収集・分析・可視化を進めるとともに市民サービスの迅速性・利便性を一層高めます。

取組方針2 《ぬくもり》多様なニーズに寄り添うサービスの提供

市民一人ひとりの多様化するニーズに寄り添い、ぬくもりのある、これからの時代にふさわしい、きめ細かなサービスを提供します。

推 進 項 目	③ 市民とのコミュニケーション推進とぬくもりのある区役所等のサービス拡充
	様々な広報媒体、手法を活用し、必要な情報を必要としている方へわかりやすく届けるとともに、市民の声をしっかり受け止め、身近な区役所や公共施設などでのぬくもりのあるサービス拡充に努めます。
推 進 項 目	④ 市民や多様な主体との共創・共働
	市民、地域コミュニティ、企業、NPO ^{※2} 、大学、他の自治体などつながり支えあい、それぞれの強みを活かしながら、多様な行政課題の解決や新たな価値の創造に取り組みます。

取組方針3 《しなやか》変化に柔軟に適応する組織づくり

市民の信頼の基礎となるコンプライアンスを確保し、急激な社会経済情勢の変化にも柔軟に適応することができる、しなやかな組織づくりを進めます。

推 進 項 目	⑤ 業務の効率性・生産性の向上
	従来の手法や仕組みにとらわれることなく、デジタル技術や民間ノウハウの活用、業務の見直しなどに取り組み、業務の効率性と生産性を高めます。
推 進 項 目	⑥ コンプライアンス推進と組織活性化
	市民から一層信頼される市役所を目指し、コンプライアンスを推進するとともに、職員が最大限の力を発揮し、チャレンジできる環境づくりと人材育成を進めます。

※1 DX:〔Digital Transformation〕:データやデジタル技術を活用したビジネスモデル等の変革。

※2 NPO:〔Nonprofit Organization〕:政府・自治体や企業とは独立した存在として、市民・民間の支援のもとで、医療・福祉、環境、国際協力・交流など社会的な公益活動を行う民間非営利組織・団体。法人格を持たない団体、ボランティア団体を含む。

令和7年度 市政アンケート調査 第7回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- (1) 目的 ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。
- (2) 調査対象者 福岡市内に居住する満18歳以上の市民636人(就任時)
①選考方法:住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
②任期 :令和7年4月4日から令和8年3月31日まで
- (3) 調査方法 【案内:郵送・メール、回答:郵送・インターネット】
- (4) 調査主体 福岡市 市長室 広聴課

2. 第7回調査の概要

- (1) 調査時期 令和7年11月25日から12月9日まで
- (2) 調査対象者数 628人
- (3) 回答者数 513人
- (4) 有効回答率 81.7%
- (5) 調査テーマ ①「スポーツ」について
②「健康づくり」について
③「コミュニティ」について
④「NPO・ボランティア」について
⑤「人権」について
⑥「男女共同参画」について
⑦「みどり豊かなまちづくり」について
⑧「福岡市の公共交通」について
⑨「福岡都心部の賑わい」について
⑩「エンターテインメントイベント」について
⑪「福岡・博多の伝統工芸品」について

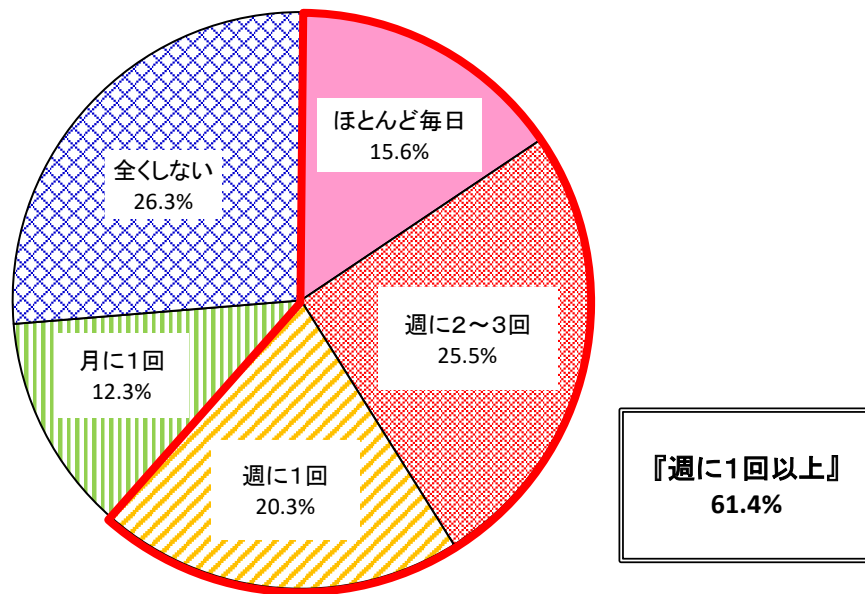
3. 注意点

- (1) 概要版は調査結果の一部を抜粋しております。
- (2) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (3) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。
- (4) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (5) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

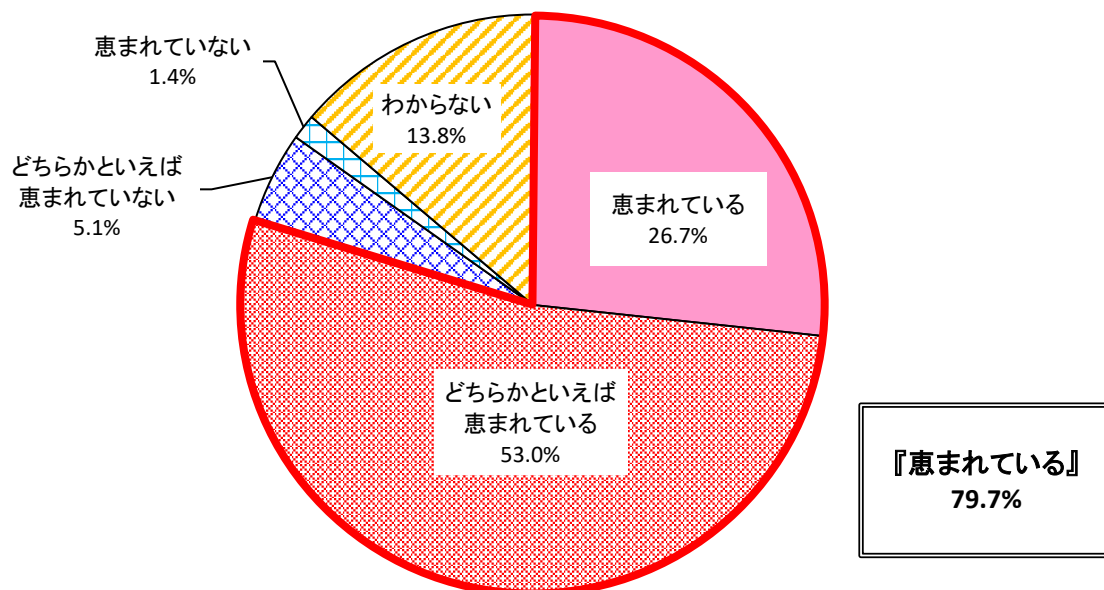
①「スポーツ」について(N=513)

※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したもの
 例:『恵まれている』=「恵まれている」+「どちらかといえば恵まれている」

《スポーツをどの程度行うか》

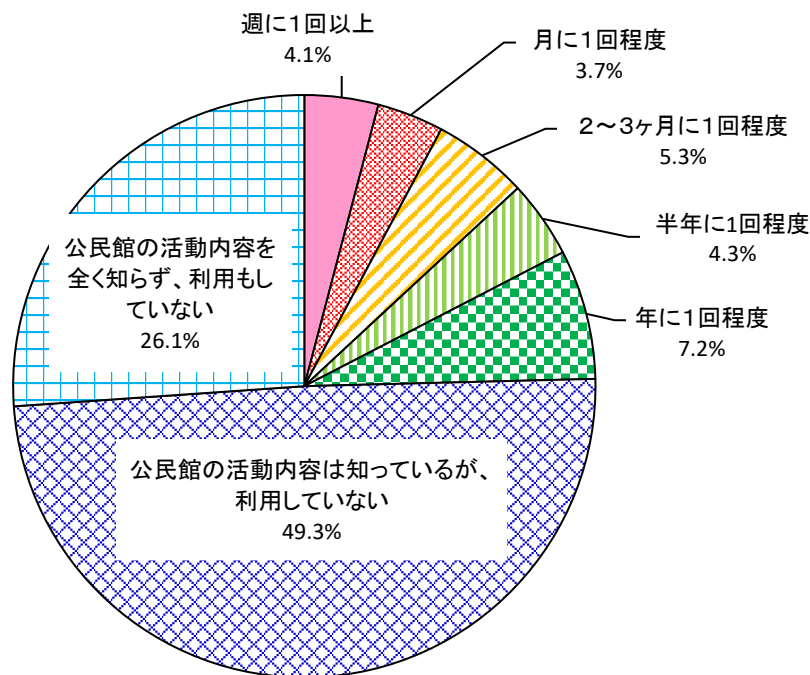


《スポーツ観戦の機会に恵まれていると思うか》



③「コミュニティ」について(N=513)

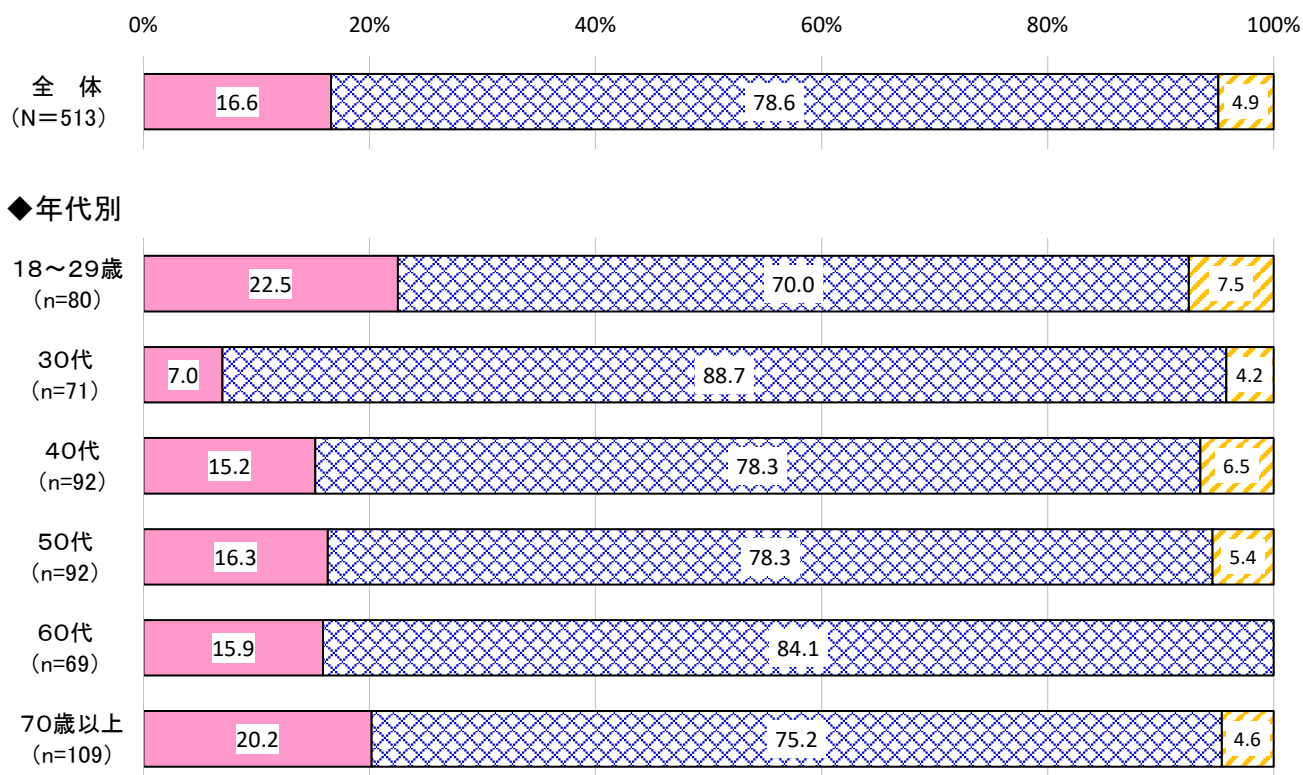
《公民館の利用頻度》



④「NPO・ボランティア」について(N=513)

《過去5年間でNPO*やボランティア活動に参加した経験》

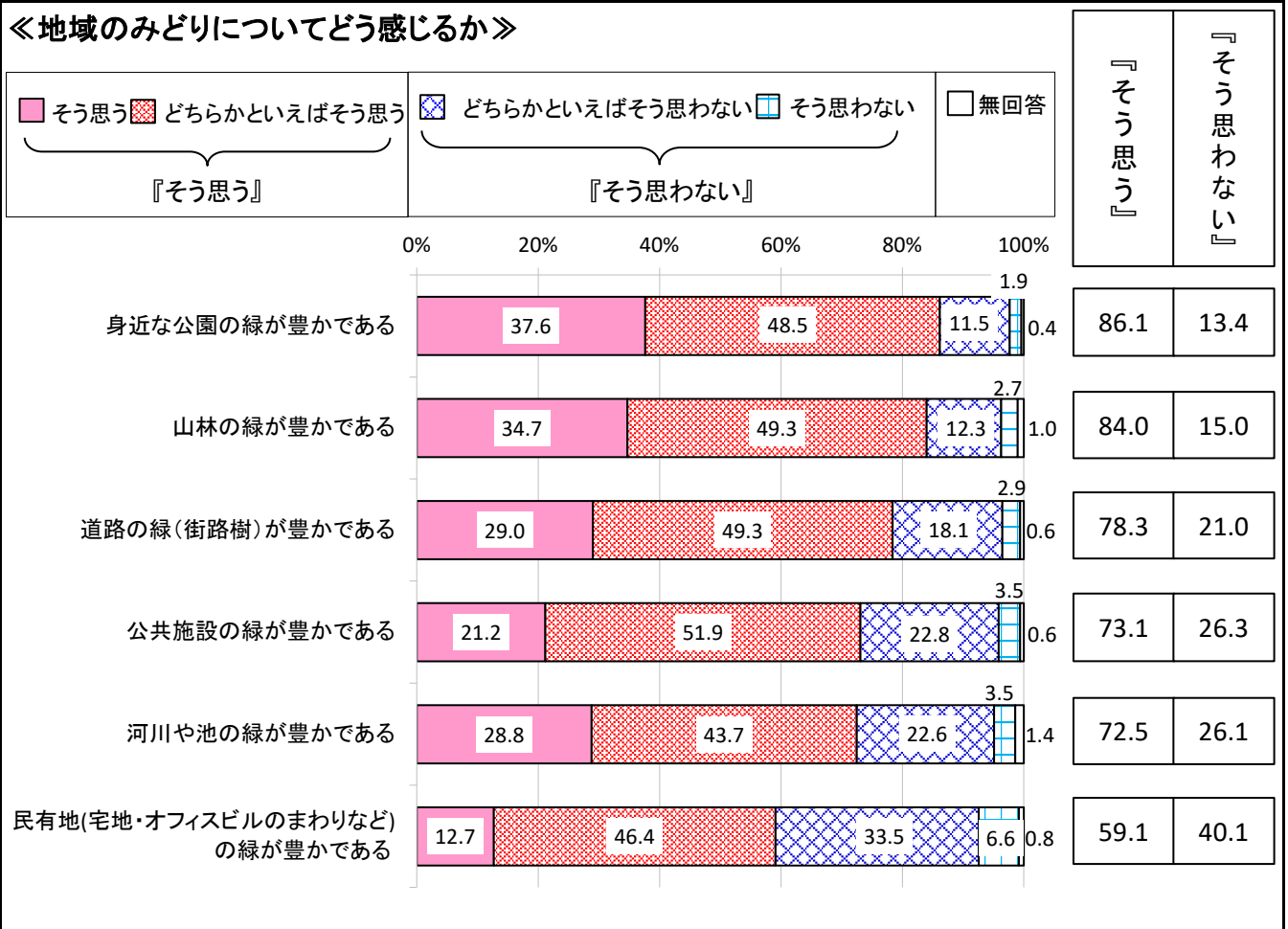
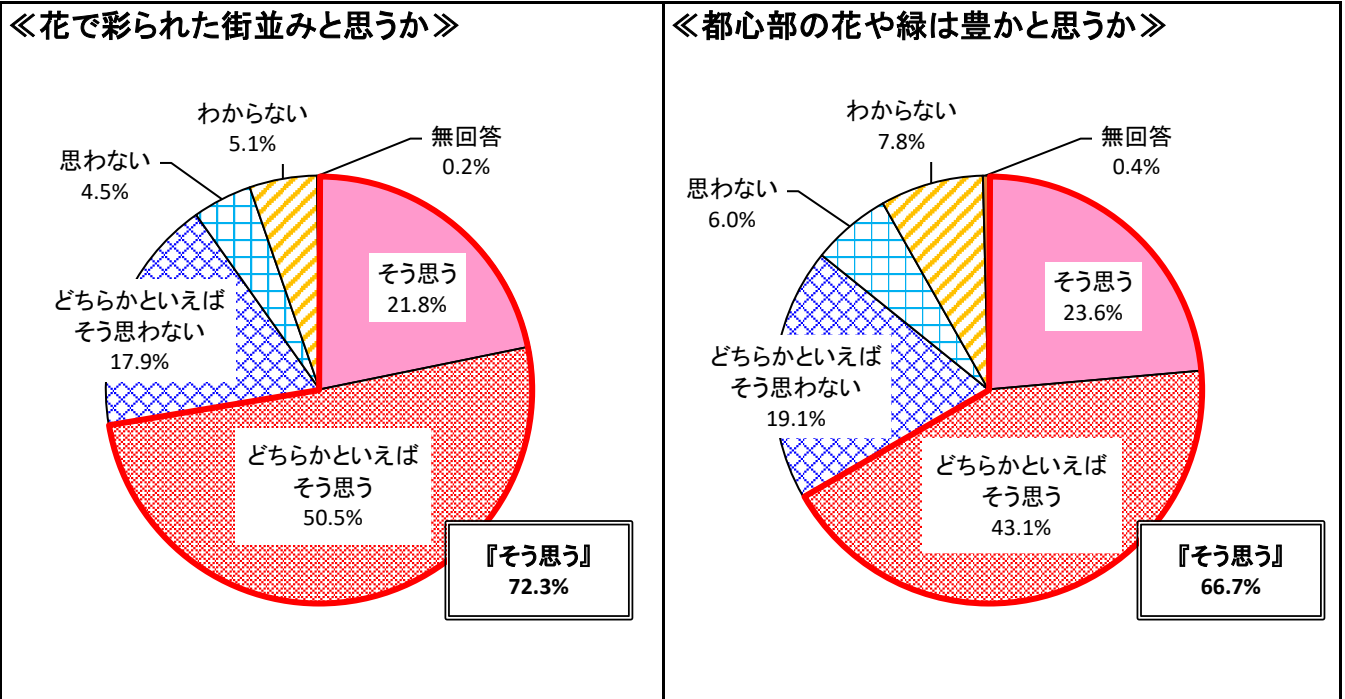
ある (pink) ない (blue checkered) わからない (yellow diagonal lines)



過去5年間でNPOやボランティア活動に参加した経験が「ある」と回答した方は全体の16.6%でした。年代別にみると18~29歳で最も高く22.5%となりました。

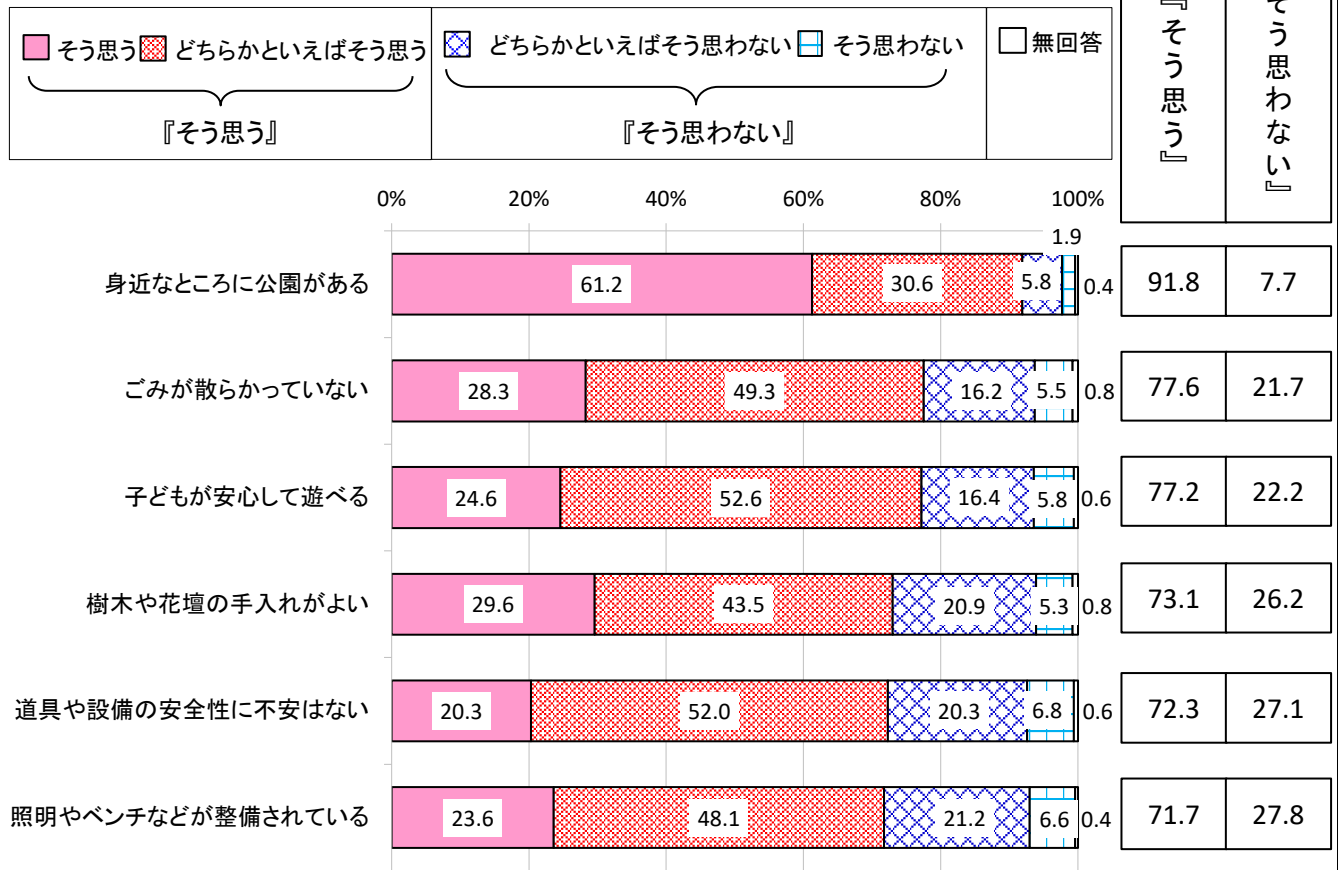
*「NPO」とは「Non Profit Organization」の略語で、営利を目的とせず、さまざまな社会貢献活動を行うための組織や団体のことをいいます。

⑦「みどり豊かなまちづくり」について(N=513)



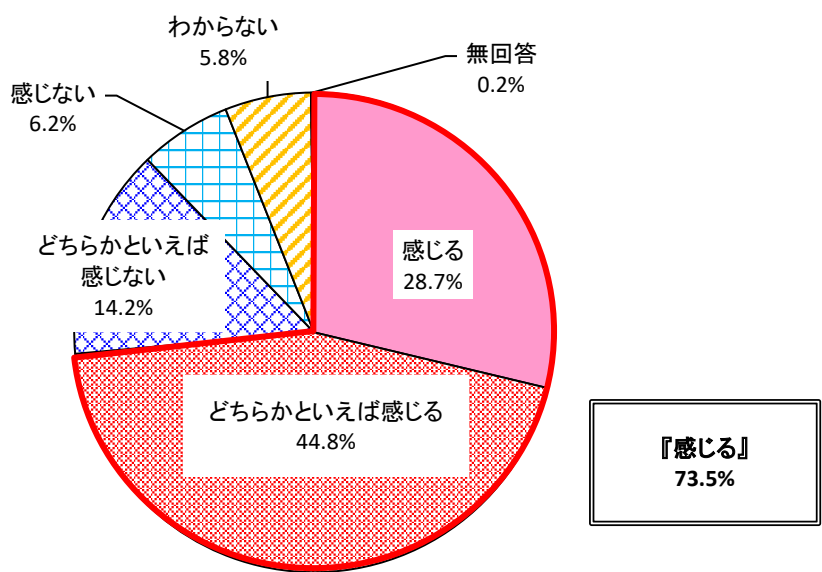
「身近な公園の緑が豊かである」が86.1%と最も多く、次いで「山林の緑が豊かである」が84.0%となりました。

《地域の公園についてどう感じるか》



「身近なところに公園がある」が91.8%と最も多く、次いで「ごみが散らかっていない」が77.6%となりました。

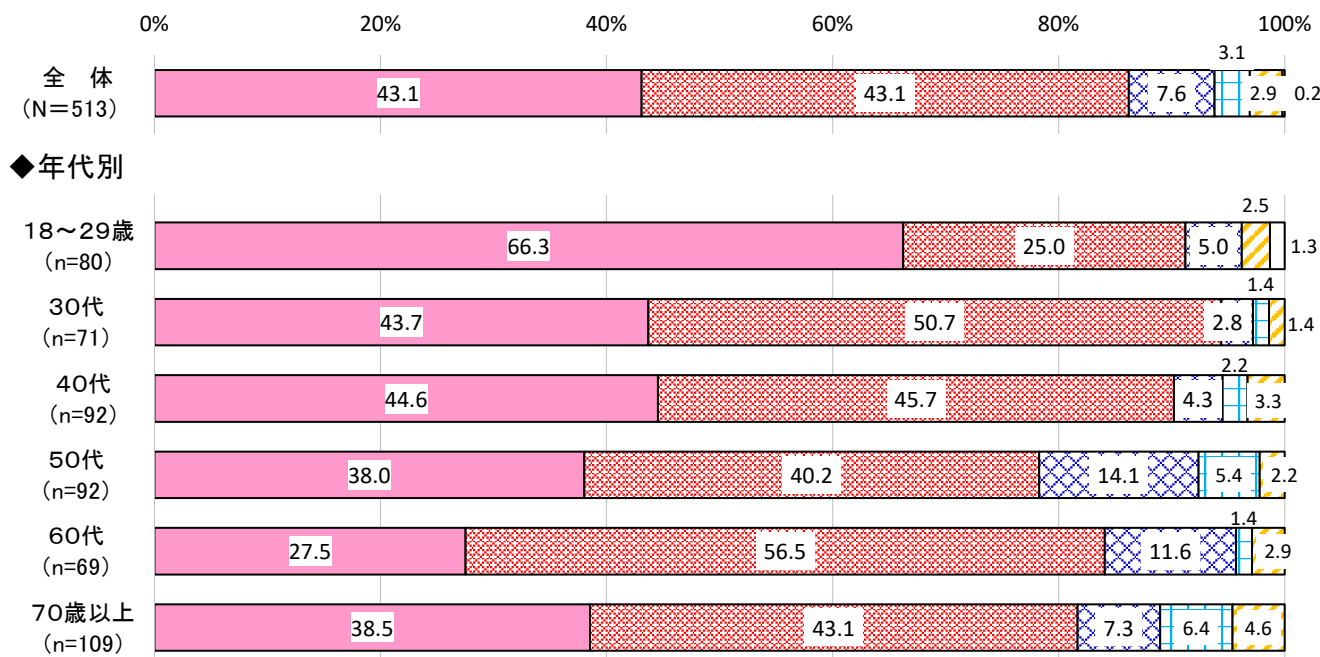
《地域の公園に親しみをを感じるか》



⑨「福岡都心部の賑わい」について(N=513)

「福岡都心部」は、賑わいがあり訪れたいくなるような魅力があると感じているか

■ 感じている
 ■ どちらかといえば感じている
 ■ どちらかといえば感じていない
 ■ 感じていない
 ■ わからない
 ■ 無回答



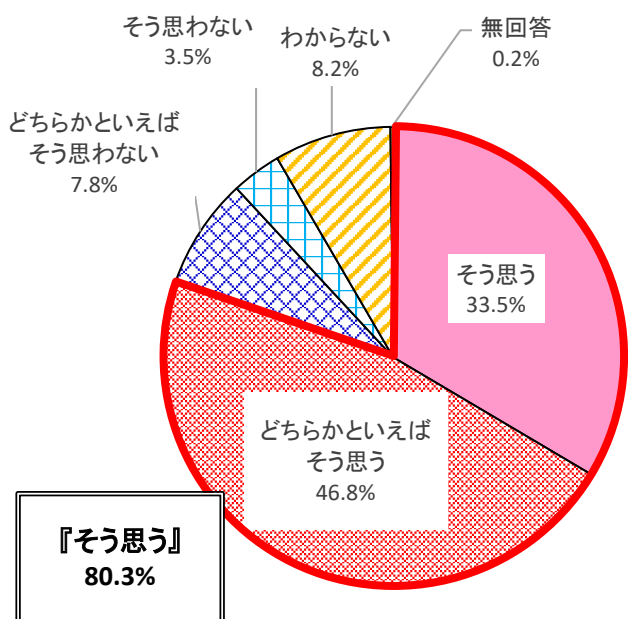
※「都心部」とは、天神、博多駅、ウォーターフロント（中央・博多ふ頭）を中心として、東は御笠川、南は百年橋通り、西は大正通りに囲まれたエリアのことをいいます。

⑩「エンターテインメントイベント」について(N=513)

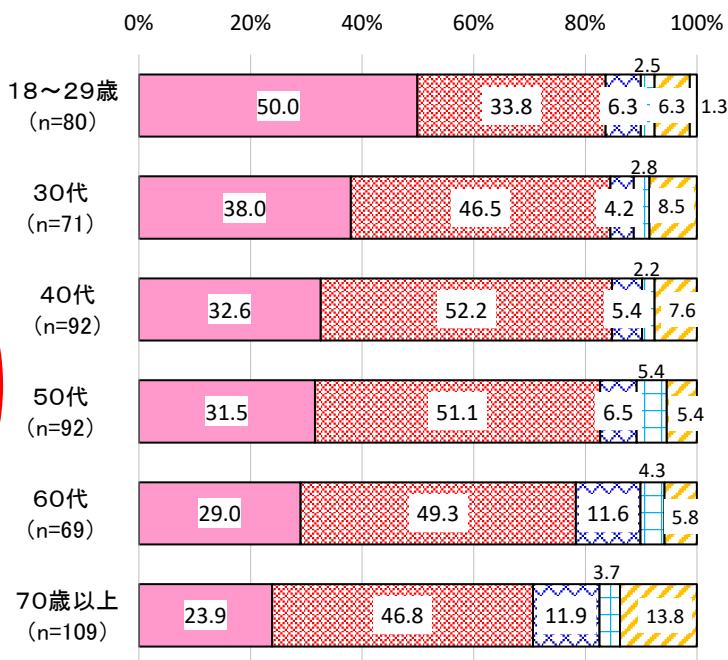
イベントが充実していると思うか

■ そう思う
 ■ どちらかといえばそう思う
 ■ どちらかといえばそう思わない
 ■ そう思わない
 ■ わからない
 ■ 無回答

◆全体



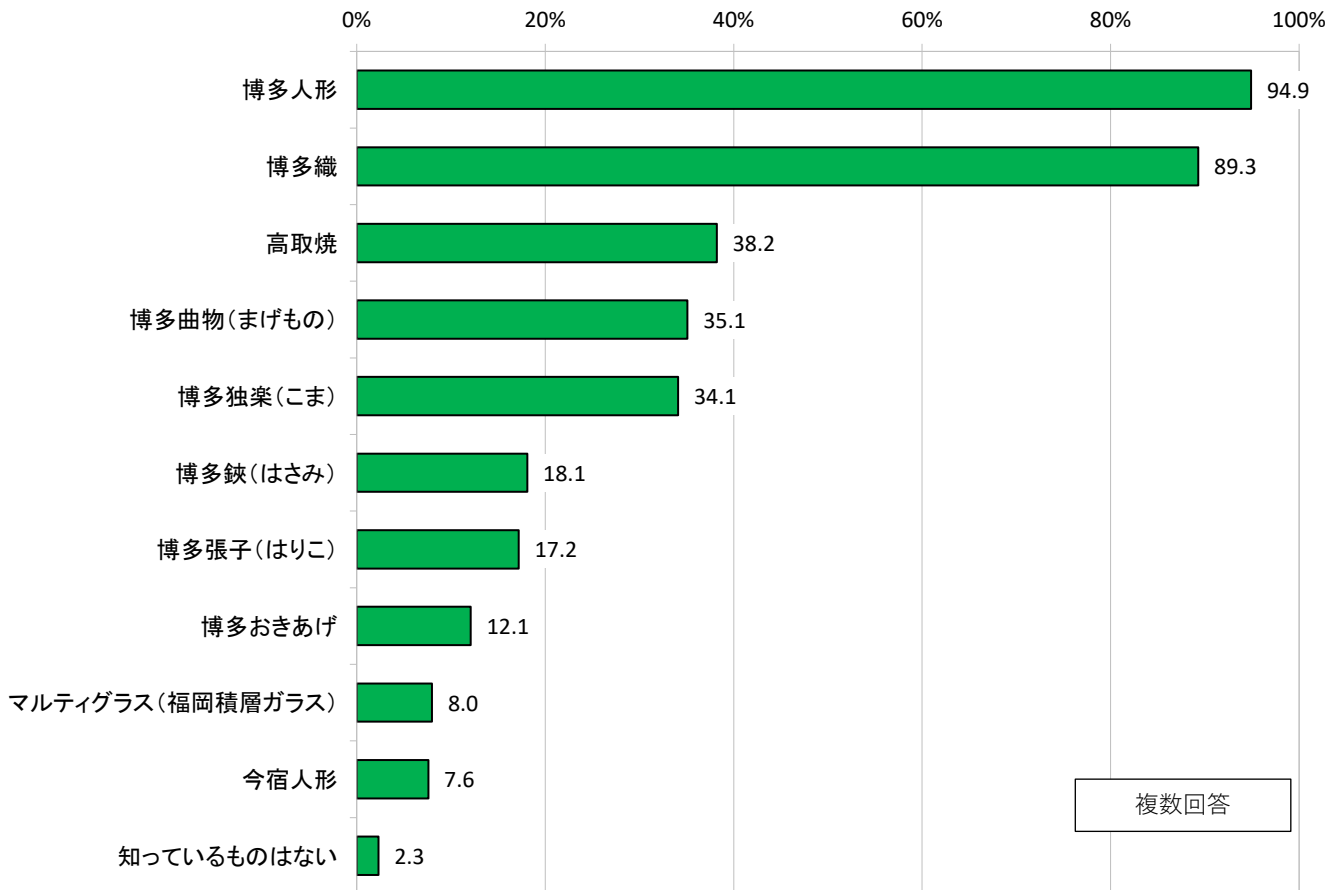
◆年代別



※「エンターテインメントイベント」とは、コンサートや演劇、演芸をはじめ、広く参加者が楽しめるイベントをいいます。

⑪「福岡・博多の伝統工芸品」について(N=513)

《福岡・博多の伝統工芸品について知っているもの》



博多人形



博多織



高取焼



博多曲物(まげもの)



博多独楽(こま)



博多鋏(はさみ)



博多張子(はりこ)



博多おきあげ



マルチグラス
(福岡積層ガラス)



今宿人形

第7回市政アンケート調査

- 調査期間 令和7年11月25日～12月9日
- 調査数 628件
- 回答数 513件
- 有効回答率 81.7%

〔テーマ・担当課〕

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| 1. 「スポーツ」について | (市民局スポーツ推進課) |
| 2. 「健康づくり」について | (保健医療局地域保健課) |
| 3. 「コミュニティ」について | (市民局公民館支援課) |
| 4. 「NPO・ボランティア」について | (総務企画局企画調整部) |
| 5. 「人権」について | (市民局人権推進課) |
| 6. 「男女共同参画」について | (市民局男女共同参画課) |
| 7. 「みどり豊かなまちづくり」について | (住宅都市みどり局みどり企画課) |
| 8. 「福岡市の公共交通」について | (住宅都市みどり局交通計画課) |
| 9. 「福岡都心部の賑わい」について | (総務企画局企画調整部) |
| 10. 「エンターテインメントイベント」について | (経済観光文化局コンテンツ振興課) |
| 11. 「福岡・博多の伝統工芸品」について | (経済観光文化局地域産業支援課) |

調査協力員番号	
---------	--

※ 調査協力員番号は 封筒の宛名シール に記載しております。

(返信用封筒右上に記載されている「501」ではありませんのでご注意ください。)

お名前	
-----	--

(提出期限) 12月9日(火) までにポストに投函してください。

福岡市では、『福岡市基本計画』や各事業計画において、それぞれの取り組みの進捗や成果を把握していくための「成果指標」を設定しています。
 今回の調査では、この「成果指標」のうち、市民の皆様の意識に関わるものについて、毎年把握するため実施しているものです。

《「スポーツ」について》

問1 あなたは、スポーツをどの程度行いますか。（ウォーキングやストレッチなど自らの楽しみや健康増進などを目的に行う運動を含みます。）最も近いものを1つだけ選んでください。

(N=513) 無回答 -

1	ほとんど毎日	15.6
2	週に2~3回	25.5
3	週に1回	20.3
4	月に1回	12.3
5	全くしない	26.3

問2 福岡市にはスポーツをする場や参加する機会が身近にあると思いますか。（問1と同様に、ウォーキングなどを含みます。）あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=513) 無回答 0.2

1	身近にある	19.1
2	どちらかといえば身近にある	42.3
3	どちらかといえば身近にはない	16.8
4	身近にはない	8.2
5	わからない	13.5

問3 あなたは、1日の中で合計30分以上のウォーキング（早歩き）をどの程度していますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=513) 無回答 -

1	いつもしている	18.3
2	時々している	33.9
3	あまりしていない	21.4
4	ほとんどしていない	26.3

問4 あなたは、スポーツをどの程度見ますか。（現地観戦だけでなく、テレビ視聴などを含みます。）最も近いものを1つだけ選んでください。(N=513) 無回答 -

1	ほとんど毎日	11.3
2	週に2~3回	22.0
3	週に1回	18.9
4	月に1回	22.2
5	全く見ない	25.5

問5 福岡市はスポーツ観戦の機会に恵まれていると思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=513) 無回答 -

1 恵まれている	26.7
2 どちらかといえば恵まれている	53.0
3 どちらかといえば恵まれていない	5.1
4 恵まれていない	1.4
5 わからない	13.8

《「健康づくり」について》

問6 あなたは、毎日意識的に健康づくりに取り組んでいると思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=513) 無回答 -

※健康づくりの例：定期的な運動、食生活の改善、睡眠不足の解消、禁煙、減酒、口腔ケアなど

1 取り組んでいる	22.2
2 どちらかといえば取り組んでいる	53.0
3 どちらかといえば取り組んでいない	17.5
4 取り組んでいない	7.2
5 わからない	-

《「コミュニティ」について》

問7 福岡市では、生涯学習や地域コミュニティづくりの場として、小学校区ごとに公民館を設置しています。あなたはこの1年間にどの程度あなたの地域の公民館を利用しましたか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=513) 無回答 -

1 週に1回以上	4.1
2 月に1回程度	3.7
3 2～3ヶ月に1回程度	5.3
4 半年に1回程度	4.3
5 年に1回程度	7.2
6 公民館の活動内容は知っているが、利用していない	49.3
7 公民館の活動内容を全く知らず、利用もしていない	26.1

《「NPO・ボランティア」について》

問8 あなたは、過去5年間に、NPO*やボランティア活動に参加した経験がありますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=513) 無回答 -

※「NPO」とは「Non Profit Organization」の略語で、営利を目的とせず、さまざまな社会貢献活動を行うための組織や団体のことをいいます。

1 ある	16.6
2 ない	78.6
3 わからない	4.9

《「人権」について》

問9 福岡市全体で考えた場合、以下にあげるような人々に対して、差別や偏見がなく、人権が尊重されていると思いますか。

(1)～(7)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N=513)	そう思う	そう思う どちらかといえば	そう思わない どちらかといえば	そう思わない	わからない	無回答
(1) 同和地区の人々の人権は尊重されている	14.0	32.6	2.9	2.9	47.4	0.2
(2) 女性の人権は尊重されている	19.3	50.1	13.5	5.8	10.9	0.4
(3) 子どもの人権は尊重されている	23.8	55.0	6.8	3.3	10.7	0.4
(4) 高齢者の人権は尊重されている	22.8	53.0	10.1	4.1	9.9	-
(5) 障がい者の人権は尊重されている	20.3	47.8	11.9	3.9	16.0	0.2
(6) 外国人の人権は尊重されている	14.4	40.5	12.3	4.5	27.7	0.6
(7) HIV感染者やハンセン病患者など疾病をもつ人やその家族の人権は尊重されている	9.0	17.5	11.9	3.5	57.9	0.2

問10 いろいろなことを総合して、福岡市では一人ひとりの人権が尊重されていると思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=513) 無回答 0.2

- | | |
|--------------------|------|
| 1 尊重されている | 15.2 |
| 2 どちらかといえば尊重されている | 59.6 |
| 3 どちらかといえば尊重されていない | 6.8 |
| 4 尊重されていない | 0.8 |
| 5 わからない | 17.3 |

《「男女共同参画」について》

問11 あなたは、「男は仕事、女は家庭を守るべきである」という考え方についてどう思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=513) 無回答 -

- | | |
|------------------|------|
| 1 そう思う | 5.1 |
| 2 どちらかといえばそう思う | 15.6 |
| 3 どちらかといえばそう思わない | 33.3 |
| 4 そう思わない | 46.0 |

《「みどり豊かなまちづくり」について》

問12 あなたは、福岡市の街並みは、花で彩られていると思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=513) 無回答 0.2

- | | | |
|---|----------------|------|
| 1 | そう思う | 21.8 |
| 2 | どちらかといえばそう思う | 50.5 |
| 3 | どちらかといえばそう思わない | 17.9 |
| 4 | 思わない | 4.5 |
| 5 | わからない | 5.1 |

問13 あなたは、福岡市の都心部（天神・博多など）の花や緑は豊かだと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=513) 無回答 0.4

- | | | |
|---|----------------|------|
| 1 | そう思う | 23.6 |
| 2 | どちらかといえばそう思う | 43.1 |
| 3 | どちらかといえばそう思わない | 19.1 |
| 4 | 思わない | 6.0 |
| 5 | わからない | 7.8 |

問14 あなたの地域の緑について、どのように感じていますか。

(1)～(6)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N=513)	そう思う	そう思う どちらかといえは	そう思わない どちらかといえは	そう思わない	無回答
	(1) 身近な公園の緑が豊かである	37.6	48.5	11.5	1.9
(2) 道路の緑（街路樹）が豊かである	29.0	49.3	18.1	2.9	0.6
(3) 河川や池の緑が豊かである	28.8	43.7	22.6	3.5	1.4
(4) 山林の緑が豊かである	34.7	49.3	12.3	2.7	1.0
(5) 公共施設の緑が豊かである	21.2	51.9	22.8	3.5	0.6
(6) 民有地(宅地・オフィスのまわりなど)の緑が豊かである	12.7	46.4	33.5	6.6	0.8

問15 いろいろなことを総合して、あなたの地域は5年前と比べて緑が豊かになったと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=513) 無回答 1.0

- 1 豊かになった 9.4
- 2 どちらかといえば豊かになった 33.1
- 3 どちらかといえば少なくなった 19.1
- 4 少なくなった 3.9
- 5 わからない 33.5

問16 あなたは、地域の公園について、どのように感じていますか。

(1)～(6)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N=513)	そう思う	そう思う どちらかといえば	そう思わない どちらかといえば	そう思わない	無回答
(1) 身近なところに公園がある	61.2	30.6	5.8	1.9	0.4
(2) 樹木や花壇の手入れがよい	29.6	43.5	20.9	5.3	0.8
(3) ごみが散らかっていない	28.3	49.3	16.2	5.5	0.8
(4) 照明やベンチなどが整備されている	23.6	48.1	21.2	6.6	0.4
(5) 道具や設備の安全性に不安はない	20.3	52.0	20.3	6.8	0.6
(6) 子どもが安心して遊べる	24.6	52.6	16.4	5.8	0.6

問17 いろいろなことを総合して、あなたは地域の公園に親しみを感じますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=513) 無回答 0.2

- 1 感じる 28.7
- 2 どちらかといえば感じる 44.8
- 3 どちらかといえば感じない 14.2
- 4 感じない 6.2
- 5 わからない 5.8

《「福岡市の公共交通」について》

問18 あなたは、福岡市のバスや鉄道などの公共交通が便利だと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=513) 無回答 0.2

- | | | |
|---|----------------|------|
| 1 | そう思う | 45.6 |
| 2 | どちらかといえばそう思う | 40.9 |
| 3 | どちらかといえばそう思わない | 8.2 |
| 4 | そう思わない | 4.9 |
| 5 | わからない | 0.2 |

《「福岡都心部の賑わい」について》

問19 あなたは、福岡都心部*は、賑^{にぎ}わいがあり訪れたいくなるような魅力があると感じていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=513) 無回答 0.2

※「都心部」とは、天神、博多駅、ウォーターフロント（中央・博多ふ頭）を中心として、東は御笠川、南は百年橋通り、西は大正通りに囲まれたエリアのことをいいます。

- | | | |
|---|----------------|------|
| 1 | 感じている | 43.1 |
| 2 | どちらかといえば感じている | 43.1 |
| 3 | どちらかといえば感じていない | 7.6 |
| 4 | 感じていない | 3.1 |
| 5 | わからない | 2.9 |

《「エンターテインメントイベント」について》

問20 あなたは、福岡市はエンターテインメントイベント（コンサートや演劇、演芸をはじめ、広く参加者が楽しめるイベント）が充実していると思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。(N=513) 無回答 0.2

- | | | |
|---|----------------|------|
| 1 | そう思う | 33.5 |
| 2 | どちらかといえばそう思う | 46.8 |
| 3 | どちらかといえばそう思わない | 7.8 |
| 4 | そう思わない | 3.5 |
| 5 | わからない | 8.2 |

《福岡・博多の伝統工芸品について》

問21 あなたは、福岡・博多の伝統工芸品について知っていますか。知っているものをすべて選んでください。(N=513) 無回答 0.2

1	博多人形	94.9
2	博多織	89.3
3	博多独楽(こま)	34.1
4	博多曲物(まげもの)	35.1
5	博多鋏(はさみ)	18.1
6	博多張子(はりこ)	17.2
7	博多おきあげ	12.1
8	マルティグラス(福岡積層ガラス)	8.0
9	今宿人形	7.6
10	高取焼	38.2
11	知っているものはない	2.3



博多人形



博多織



博多独楽(こま)



博多曲物(まげもの)



博多鋏(はさみ)



博多張子(はりこ)



博多おきあげ



マルティグラス
(福岡積層ガラス)



今宿人形



高取焼

市政アンケート調査実施後アンケート

このたびは令和7年度市政アンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。
今後の事業の参考とするため、アンケート調査を終えての皆さまのご意見、ご感想をお伺いします。

問22 あなたは、市政アンケート調査協力員としてアンケートに回答することにより、市政への関心を高めたり、理解を深めたりすることができましたか。(1)(2)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N=513)	できた	できた どちらかといえば	できなかった どちらかといえば	できなかった	無回答
(1) 関心を高めることができた	46.0	48.5	4.5	0.8	0.2
(2) 理解を深めることができた	40.0	54.2	4.9	1.0	-

問23 あなたは、市政アンケート調査の調査回数と設問数についてどう思いましたか。(1)(2)のそれぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選んでください。

(N=513)	多い	多い どちらかといえば	ちょうど良い	少ない どちらかといえば	少ない	無回答
(1) 調査回数 (1か月に1回 計7回)	3.7	17.7	76.6	1.6	0.4	-
(2) 設問数 (1回あたり30問程度)	6.4	28.3	63.7	1.0	-	0.6

問24 現在、市政アンケート調査の謝礼として、クオカードを「郵送」でお渡ししておりますが、来年度以降、スマートフォン等を通じて受け取れる電子ギフトなどの「デジタル版(オンラインで受け取る形式)」への変更を検討しております。(N=513) 無回答 0.4
あなたは、この変更についてどう思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

- | | | | |
|----------------------------------|---|------|------|
| 1 デジタル版の方がよい(スマートフォンやパソコンでの受け取り) | } | 問26へ | 27.7 |
| 2 どちらでもよい | | | 42.3 |
| 3 郵送の方がよい(従来どおり現物を郵送) | → | 問25へ | 29.6 |

【標本構成（第7回）】 (N=513)

◆性別

男性	42.9
女性	57.1

◆年齢

18~29歳	15.6
30代	13.8
40代	17.9
50代	17.9
60代	13.5
70歳以上	21.2

◆職業

正社員・正職員	37.6
契約社員・派遣社員・嘱託	7.8
パート・アルバイト	16.0
会社等役員	2.9
自営業・家族従事者	3.3
専業主婦・専業主夫	12.1
学生	5.1
無職	14.6
その他	0.6

◆行政区

東区	20.7
博多区	12.5
中央区	14.6
南区	16.8
城南区	7.2
早良区	13.6
西区	14.6

◆居住年数

3年未満	10.5
3年以上5年未満	6.2
5年以上10年未満	11.7
10年以上20年未満	18.3
20年以上30年未満	18.9
30年以上	34.3

◆居住形態

持家の戸建て	32.4
持家の集合住宅	28.1
賃貸の戸建て	1.8
賃貸の集合住宅	35.3
社宅・寮	2.1
その他	0.4

◆18歳未満の同居家族

いる	29.4
いない	70.6

◆65歳以上の同居家族

いる	40.5
いない	59.5

◆回答方法

郵送	39.4
インターネット	60.6

令和7年度
福岡市市政アンケート調査報告書

令和8年3月

発行 福岡市市長室広聴課

〒810-8620

福岡市中央区天神一丁目8-1

電話 092(711)4067

FAX 092(733)5580

E-mail kocho.MO@city.fukuoka.lg.jp